

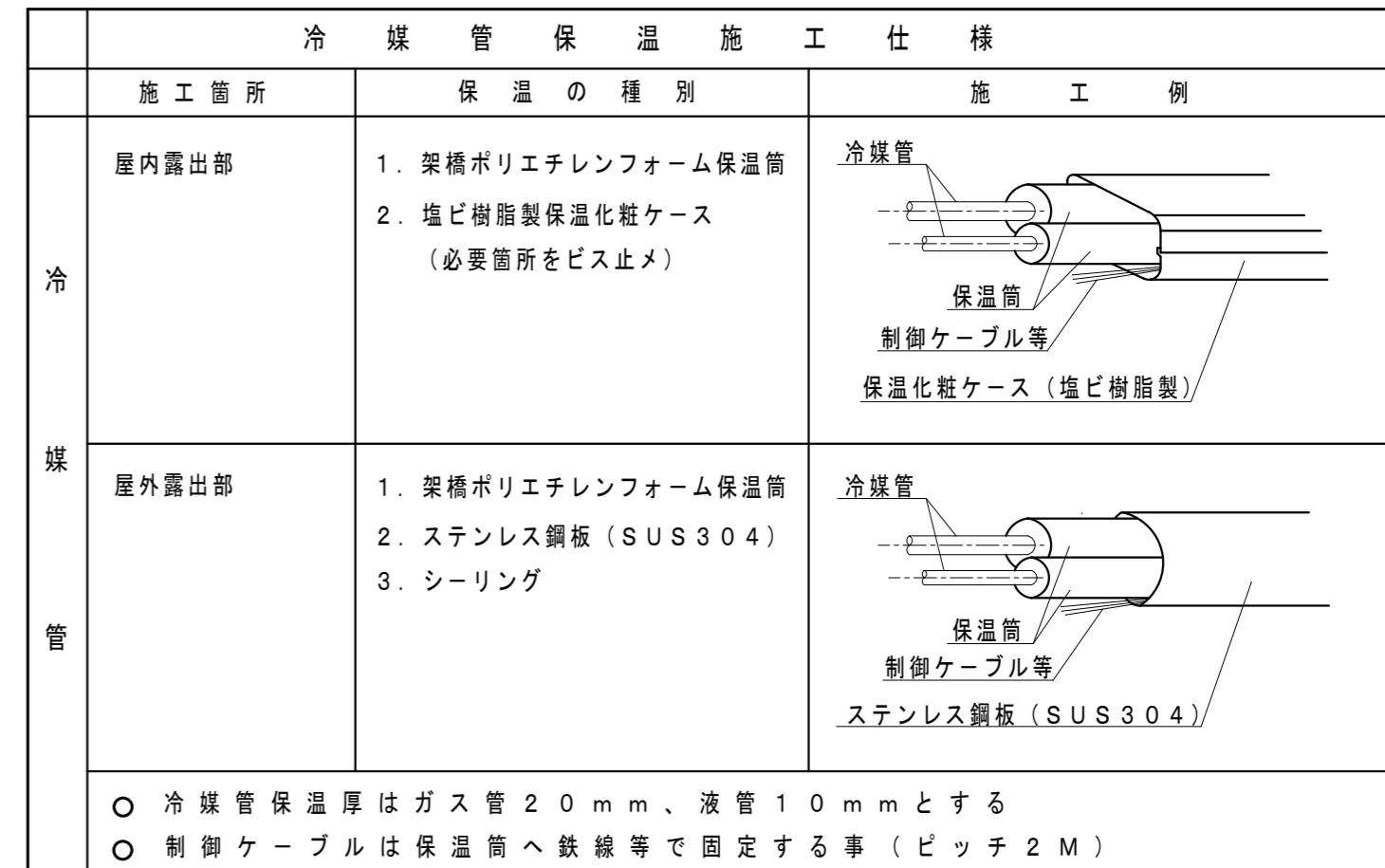
韋崎西中学校屋内運動場空調設備整備工事

特記仕様書

A	建築概要	1 工事名称 荘崎西中学校 屋内運動場空調設備整備工事 機械設備工事 2 工事場所 山梨県 荘崎市 神山町 鍋山 1-1 3 延床面積 2,359 m ² 4 冷暖房対象面積 約1,275 m ² 5 構造 鉄筋コンクリート+鉄骨造 2階建て		I	保温塗装	配管	施工場所					
							屋内露出	隠べい部	埋設部	屋外露出		備考
							冷媒管	冷媒管保溫仕様図参照				
B	工事項目	I 屋内運動場空調設備工事 1 機器設備工事 2 配管設備工事 3 ガス設備工事										
C	優先順位	1 法令、政令、規則等の定め、及び指導 2 現場説明事項 質疑事項 3 特記仕様書 4 設計図 5 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)最新年版』										
D	工事範囲	本設計図は工事の概要を示すものであり、施工者は十分なる理解のうえ、施工図・制作図を提出し、監督員の承諾を得るものとする。請負者は特記仕様書、設計図書等に示す範囲において明記なき部分といえども技術上、施工上、本工事完成に必要と認められるものは係員の指示に従って施工する。設計図書及び施工上で疑義ある場合、係員と協議のうえ、その指示に従う。なお軽微な変更は請負者の責任において行うこと。										
E	提出書類	1 工程表 4 工事写真 7 官公署などの許認可書類 2 メーカーリスト 5 完成写真 8 完成機器の取扱説明書 3 制作図 6 完成図 9 非常時連絡先										
F	一般事項	1 本工事施工に関しては、本特記仕様書 設計図書 関係官庁規則により施工する。特記なき事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)最新年版』に準拠するもののほか、係員の指示に従うものとする。 2 本工事に関する法令、条例及び規則等は、良くこれを厳守し、必要な書類、検査立会い、申請届等は、遅滞なく代行し工事の進捗に支障のないようにする。申請等に要する費用は、全て請負者の負担とする。 3 各種の施工は事前に施工図、制作図、承認図等を提出し係員の承認を得ること。 4 本工事に於て満水試験、水圧試験、気密試験、通水試験等の各試験は、係員立会いのもとに行うものとし、試験結果成績表等を提出すること。 5 本工事施工者は、定められた工期内で工事を完了し、完全な状態で引渡し出来るよう、完成と同時に完成図書、必要書類を添えて提出し、完成検査を受けなければならない。										
G	特記事項	1 管材は凡例参照 2 ガス工事は供給業者の責任施工とする。 3 電気設備との容量、位置、操作方式等は後日支障なきよう確認して施工する。 4 機器類に使用する鋼製架台等は、溶融亜鉛メッキ仕上げのものを使用すること。 5 既存管への接続、配管施工、基礎工事は他既存管を充分に調査し、後日支障なきよう確認して施工する。										
H	使用機材	機材はメーカーリストによる他、同等品以上とし、請負者は契約後、監督員の指示に従いリストを作成し、承諾を受けたものを使用する。										

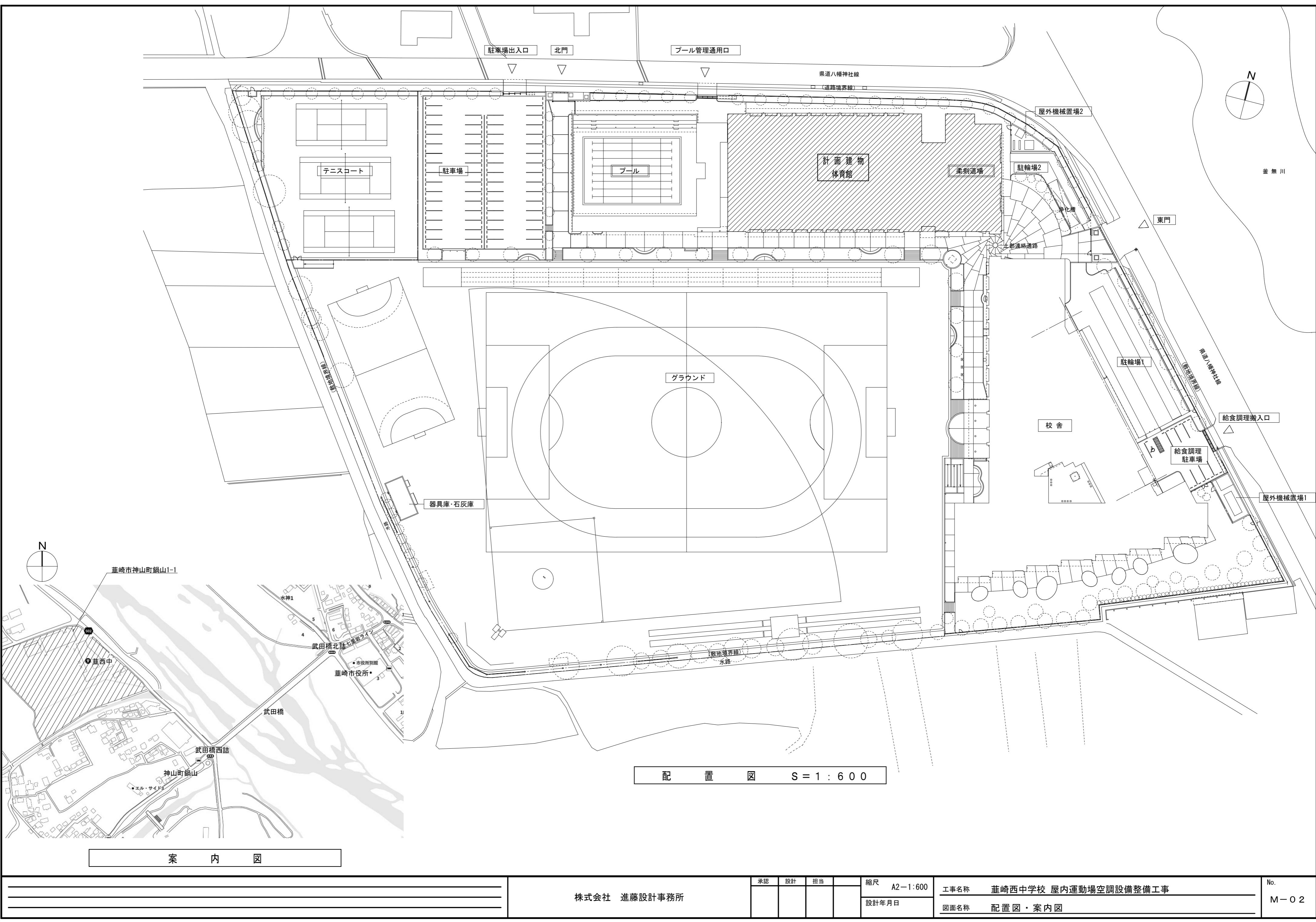
図面凡例

名 称	記 号	名 称	備 考
冷媒管	R	冷媒用被覆銅管(ペア一管)	JODA 0009
ドレン管	D	空調用ドレンパイプ	ACD同等品
ドレン管	VC	カラーパイプ(耐候性向上仕様)	VPC (V P)
ドレン管	V	硬質ポリ塩化ビニル管	JIS K 6741 (V P)
ガス管	G	ガス用ポリエチレン管	P E JIS G 3469
ガス管	G	ポリエチレン被覆銅管(内面無塗装)	P LP
弁類	BV	JIS10K 青銅製(ガス用共)	
ボルト	RU	ステンレス製 L=300	



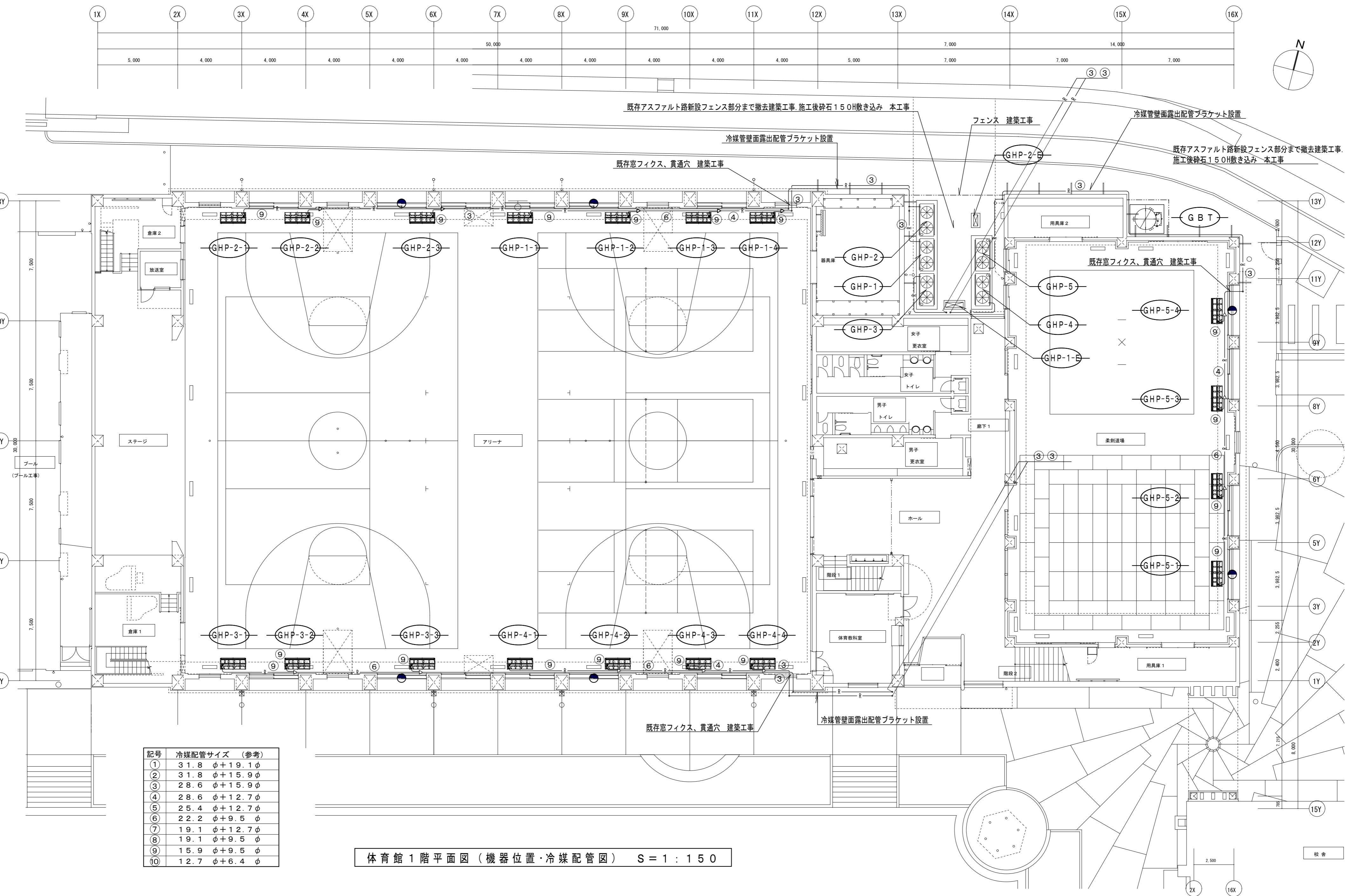
株式会社 進藤設計事務所

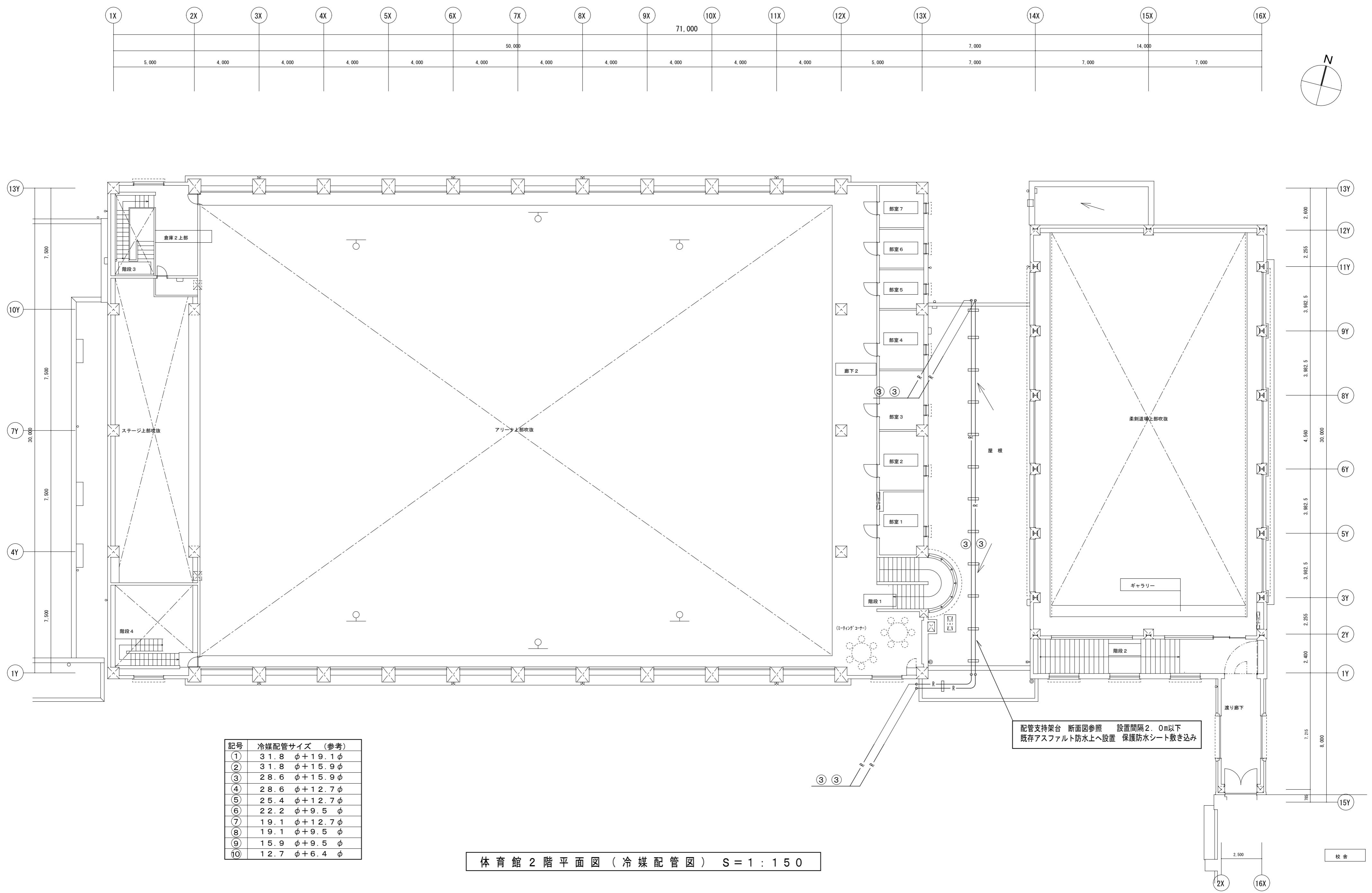
承認	設計	担当	縮尺	工事名称	莊崎西中学校 屋内運動場空調設備整備工事	No.
				設計年月日	図面名称 特記仕様書・図面凡例・冷媒保温施工仕様	M-01



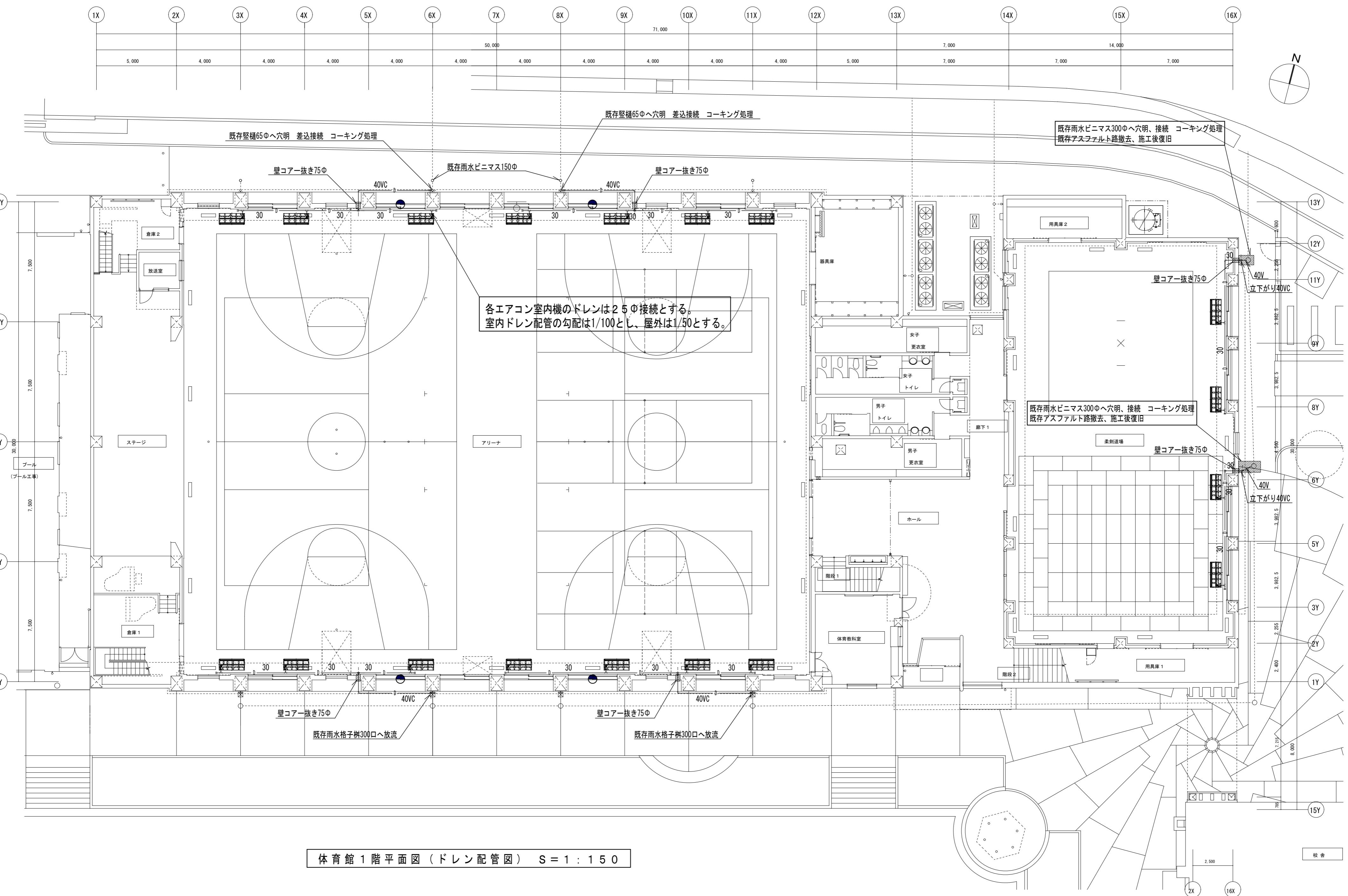
記号	名称	参考型番	数量	仕様	電源(参考値)			設置場所	備考	
					Φ	V	W KW			
GHP-1	ガスマルチエアコン室外機(親機)	U-GB560U1D (パナソニック) YBZP560L1DBM (ヤンマー) GSHDP560DM (ダイキン)	1	形式 冷房能力 低温暖房能力 冷媒配管 参考寸法 参考重量・騒音 付属品 ガス消費量	ガスヒートポンプマルチエアコン 電源自立型ハイパワープラス 56.0 kW 63.0 kW $\phi 28.58 \times \phi 15.88$ 冷媒 R410A 2026W×880D×2228H 880.0Kg 80.0 dB(A) 分岐管及び標準付属品 冷房(発電時49.2 kW) 暖房(発電時45.6 kW) 冷房(非発電時46.1 kW) 暖房(非発電時42.7 kW)	1	200	1.33 kW(冷房時) 1.19 kW(暖房時)	屋外(アスファルト路)	コンクリート基礎GHP-1.2.3 一体造り(本工事) 寸法 1300W×6800L 共通フェンスH=1200(建築工事)
GHP-1-1	マルチエアコン室内機	S-G140TU1 (パナソニック)	4	形式 冷房能力 暖房能力 冷媒配管 参考寸法 参考重量・騒音 付属品	天井吊形 14.0 kW 16.0 kW $\phi 15.88 \times \phi 9.52$ 1590W×690D×235H 40.0Kg 64.0 dB(A) 標準付属品(オプション)防球ガード開閉式	1	200	0.117 kW(冷房時)	アリーナ 4台	屋内機ガード用支持架台(建築工事)
GHP-1-2		HHGP140K3 (ヤンマー)				1	200	0.117 kW(暖房時)		
GHP-1-3		FGXHP-140NA (ダイキン)								
GHP-1-4										
GHP-2	ガスマルチエアコン室外機(子機)	U-GX560U1D (パナソニック) YBZP560L1DBS (ヤンマー) GSHDP560DS (ダイキン)	1	形式 冷房能力 低温暖房能力 冷媒配管 参考寸法 参考重量・騒音 付属品 ガス消費量	ガスヒートポンプマルチエアコン 電源自立型ハイパワープラス 56.0 kW 63.0 kW $\phi 28.58 \times \phi 15.88$ 2026W×880D×2228H 880.0Kg 80.0 dB(A) 分岐管及び標準付属品 冷房(発電時49.2 kW) 暖房(発電時45.6 kW) 冷房(非発電時46.1 kW) 暖房(非発電時42.7 kW)	1	200	1.33 kW(冷房時) 1.19 kW(暖房時)	屋外(アスファルト路)	コンクリート基礎GHP-1.2.3 一体造り(本工事) 寸法 1300W×6800L 共通フェンスH=1200(建築工事)
GHP-2-1	マルチエアコン室内機	S-G160TU1 (パナソニック)	3	形式 冷房能力 暖房能力 冷媒配管 参考寸法 参考重量・騒音 付属品	天井吊形 16.0 kW 18.0 kW $\phi 15.88 \times \phi 9.52$ 1590W×690D×235H 40.0Kg 67.0 dB(A) 標準付属品(オプション)防球ガード開閉式	1	200	0.16 kW(冷房時)	アリーナ 3台	屋内機ガード用支持架台(建築工事)
GHP-2-2		HHGP160K3 (ヤンマー)				1	200	0.16 kW(暖房時)		
GHP-2-3		FGXHP-160NA (ダイキン)								
GHP-3	ガスマルチエアコン室外機(子機)	U-GX560U1D (パナソニック) YBZP560L1DBS (ヤンマー) GSHDP560DS (ダイキン)	1	形式 冷房能力 低温暖房能力 冷媒配管 参考寸法 参考重量・騒音 付属品 ガス消費量	ガスヒートポンプマルチエアコン 電源自立型ハイパワープラス 56.0 kW 63.0 kW $\phi 28.58 \times \phi 15.88$ 冷媒 R410A 2026W×880D×2228H 880.0Kg 80.0 dB(A) 分岐管及び標準付属品 冷房(発電時49.2 kW) 暖房(発電時45.6 kW) 冷房(非発電時46.1 kW) 暖房(非発電時42.7 kW)	1	200	1.33 kW(冷房時) 1.19 kW(暖房時)	屋外(アスファルト路)	コンクリート基礎GHP-1.2.3 一体造り(本工事) 寸法 1300W×6800L 共通フェンスH=1200(建築工事)
GHP-3-1	マルチエアコン室内機	S-G160TU1 (パナソニック)	3	形式 冷房能力 暖房能力 冷媒配管 参考寸法 参考重量・騒音 付属品	天井吊形 16.0 kW 18.0 kW $\phi 15.88 \times \phi 9.52$ 1590W×690D×235H 40.0Kg 67.0 dB(A) 標準付属品(オプション)防球ガード開閉式	1	200	0.16 kW(冷房時)	アリーナ 3台	屋内機ガード用支持架台(建築工事)
GHP-3-2		HHGP160K3 (ヤンマー)				1	200	0.16 kW(暖房時)		
GHP-3-3		FGXHP-160NA (ダイキン)								

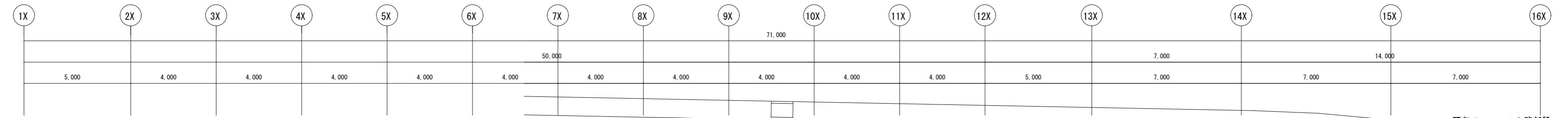
記号	名称	参考型番	数量	仕様	電源(参考値)			設置場所	備考
					Φ	V	W KW		
GHP-4	ガスマルチエアコン室外機(子機)	U-GX560U1D YBZP560L1DBS GSHDP560DS	(パナソニック) (ヤンマー) (ダイキン)	1 形式 ガスヒートポンプマルチエアコン 電源自立型ハイパワープラス 冷房能力 56.0 kW 低温暖房能力 63.0 kW 冷媒配管 $\phi 28.58 \times \phi 15.88$ 冷媒 R410A 参考寸法 2026W×880D×2228H 参考重量・騒音 880.0Kg 80.0 dB(A) 付属品 分岐管及び標準付属品 ガス消費量 冷房(発電時49.2 kW) 暖房(発電時45.6 kW) 冷房(非発電時46.1 kW) 暖房(非発電時42.7 kW)	1	200	1.33 kW(冷房時)	屋外(アスファルト路)	コンクリート基礎GHP-4.5 一体造り(本工事) 寸法 1300W×4600L 共通フェンスH=1200(建築工事)
GHP-4-1	マルチエアコン室内機	S-G140TU1	(パナソニック)	4 形式 天井吊形 冷房能力 14.0 kW	1	200	0.117 kW(冷房時)	アリーナ 4台	屋内機ガード用支持架台(建築工事)
GHP-4-2		HHGP140K3	(ヤンマー)	暖房能力 16.0 kW	1	200	0.117 kW(暖房時)		
GHP-4-3		FGXHP-140NA	(ダイキン)	冷媒配管 $\phi 15.88 \times \phi 9.52$ 参考寸法 1590W×690D×235H 参考重量・騒音 40.0Kg 64.0 dB(A)					
GHP-4-4				付属品 標準付属品(オプション) 防球ガード開閉式					
GHP-5	ガスマルチエアコン室外機(親機)	U-GB560U1D YBZP560L1DBM GSHDP560DM	(パナソニック) (ヤンマー) (ダイキン)	1 形式 ガスヒートポンプマルチエアコン 電源自立型ハイパワープラス 冷房能力 56.0 kW 低温暖房能力 63.0 kW 冷媒配管 $\phi 28.58 \times \phi 15.88$ 冷媒 R410A 参考寸法 2026W×880D×2228H 参考重量・騒音 880.0Kg 80.0 dB(A) 付属品 分岐管及び標準付属品 ガス消費量 冷房(発電時49.2 kW) 暖房(発電時45.6 kW) 冷房(非発電時46.1 kW) 暖房(非発電時42.7 kW)	1	200	1.33 kW(冷房時)	屋外(アスファルト路)	コンクリート基礎GHP-4.5 一体造り(本工事) 寸法 1300W×4600L 共通フェンスH=1200(建築工事)
GHP-5-1	マルチエアコン室内機	S-G140TU1	(パナソニック)	4 形式 天井吊形 冷房能力 14.0 kW	1	200	0.117 kW(冷房時)	柔剣道場 4台	屋内機ガード用支持架台(建築工事)
GHP-5-2		HHGP140K3	(ヤンマー)	暖房能力 16.0 kW	1	200	0.117 kW(暖房時)		
GHP-5-3		FGXHP-140NA	(ダイキン)	冷媒配管 $\phi 15.88 \times \phi 9.52$ 参考寸法 1590W×690D×235H 参考重量・騒音 40.0Kg 64.0 dB(A)					
GHP-5-4				付属品 標準付属品(オプション) 防球ガード開閉式					
GHP-1E	マルチエアコン電源切替盤	EP04-13.0X1	(パナソニック)	1 形式 自立型 4台用(親機×1台・子機×3台) 参考寸法 1110W×350D×1880H 参考重量 290.0Kg	1	200		屋外(アスファルト路)	※電気工事へ支給
	自動運転スイッチ共								
GHP-2E	マルチエアコン電源切替盤	EP01-T1.5X1	(パナソニック)	1 形式 自立型 1台用(親機×1台) 参考寸法 710W×300D×1300H 参考重量 120.0Kg	1	200		屋外(アスファルト路)	※電気工事へ支給
	自動運転スイッチ共								
R	個別リモコン	CZ-10RT5C HLPARF3A BRC1G4	(パナソニック) (ヤンマー) (ダイキン)	5 形式 埋込形 参考寸法 120W×19.5D×120H 制御内容 通常使用者 ON・OFF(運転/停止)のみ 管理者 温度・風量・運転時間設定(他詳細設定) IDによる操作				アリーナ入口右側壁面 操作盤一面(5台)	仮称 空調機操作盤内へ組込(本工事)
	盤用キャビネット(仮称 空調機操作盤)	FX6050-12	(河村電器)	1 形式 壁掛露出型 専用カギ付 参考寸法 500W×600H×120D 個別リモコン5台設置				アリーナ入口右側壁面 操作盤一面(5台)	
GBT	ガスバルク貯槽	980BB	(桂精機)	1 形式 地上式縦型 容量985Kg 付属品 調整器30Kg/h ガス放出防止器他一式 アース工事一式 30Kg/hバルク用二段式一次用調整器				屋外(アスファルト路)	コンクリート基礎(本工事) 寸法 1800W×2100L (断面はエアコン共通) フェンスH=1200(建築工事)





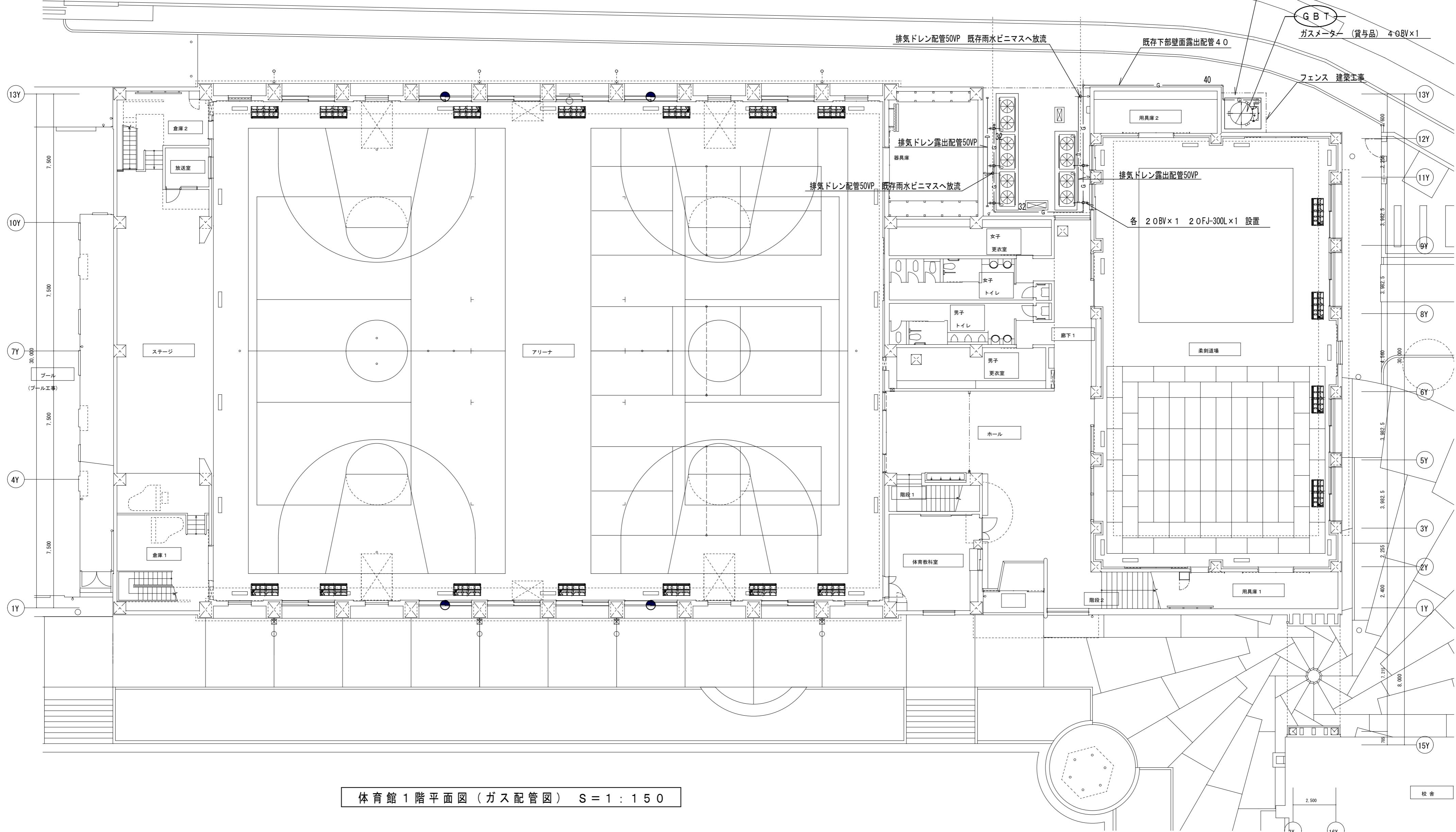
承認	設計	担当	縮尺 A2-1:150	工事名称	藤崎西中学校 屋内運動場空調設備整備工事	No. M-06
				設計年月日	体育馆 2 階平面図 (冷媒配管図)	



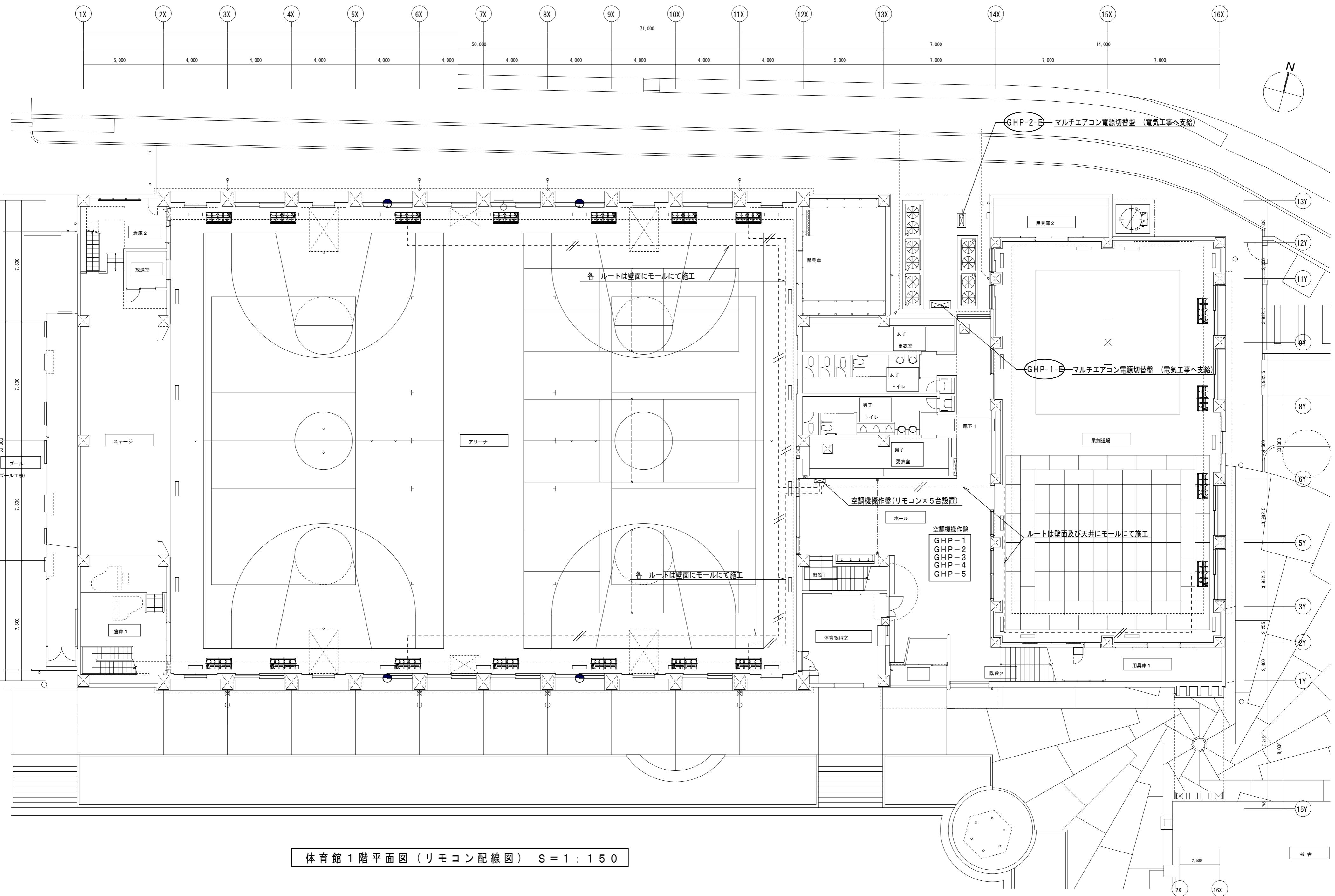


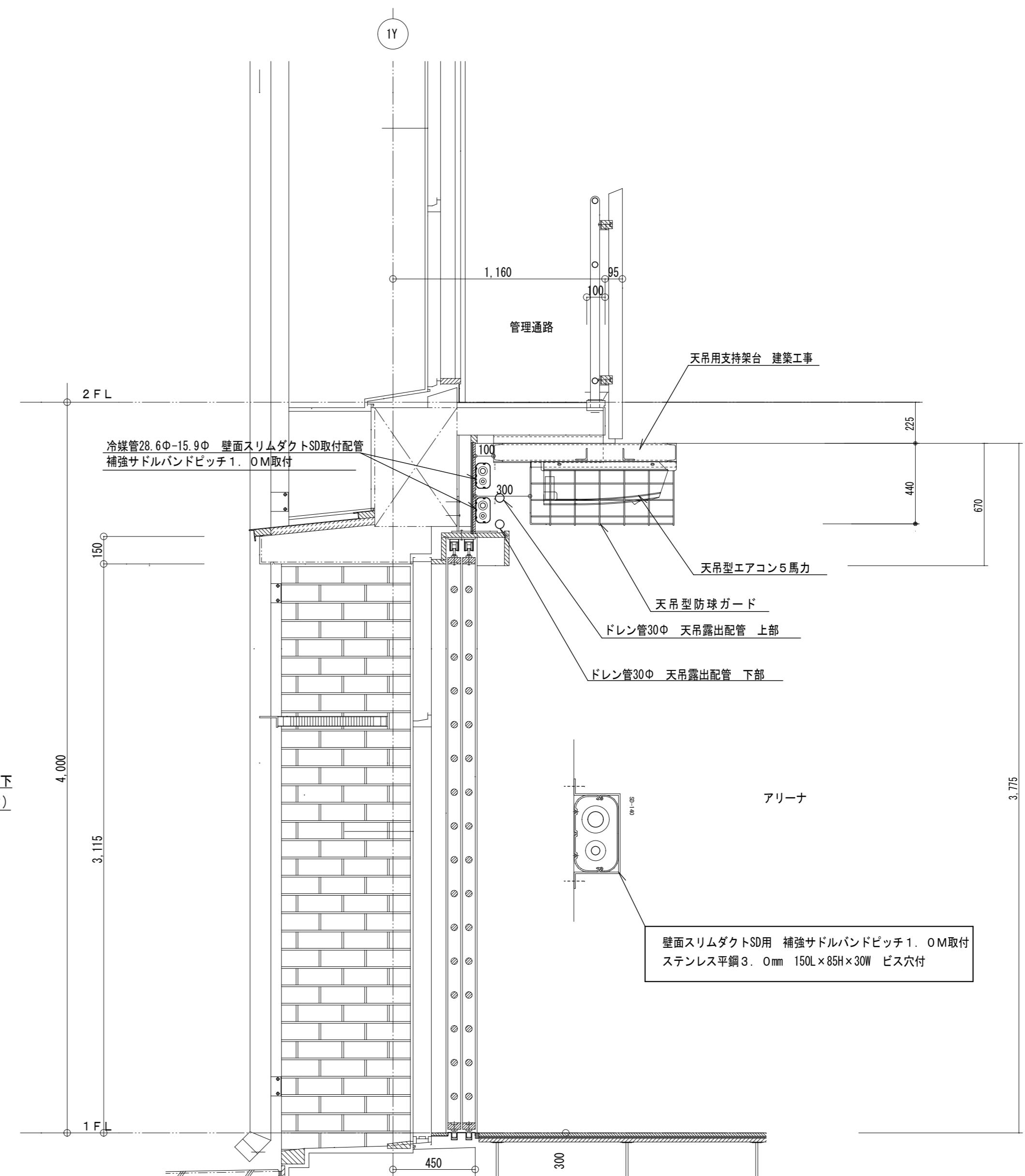
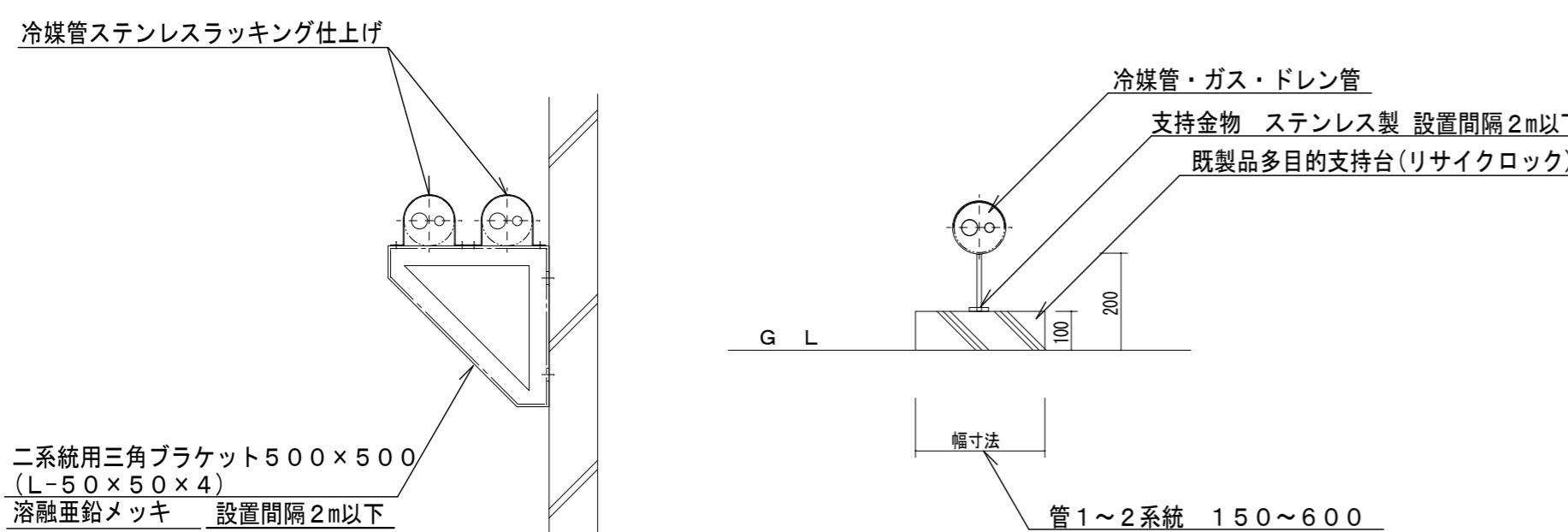
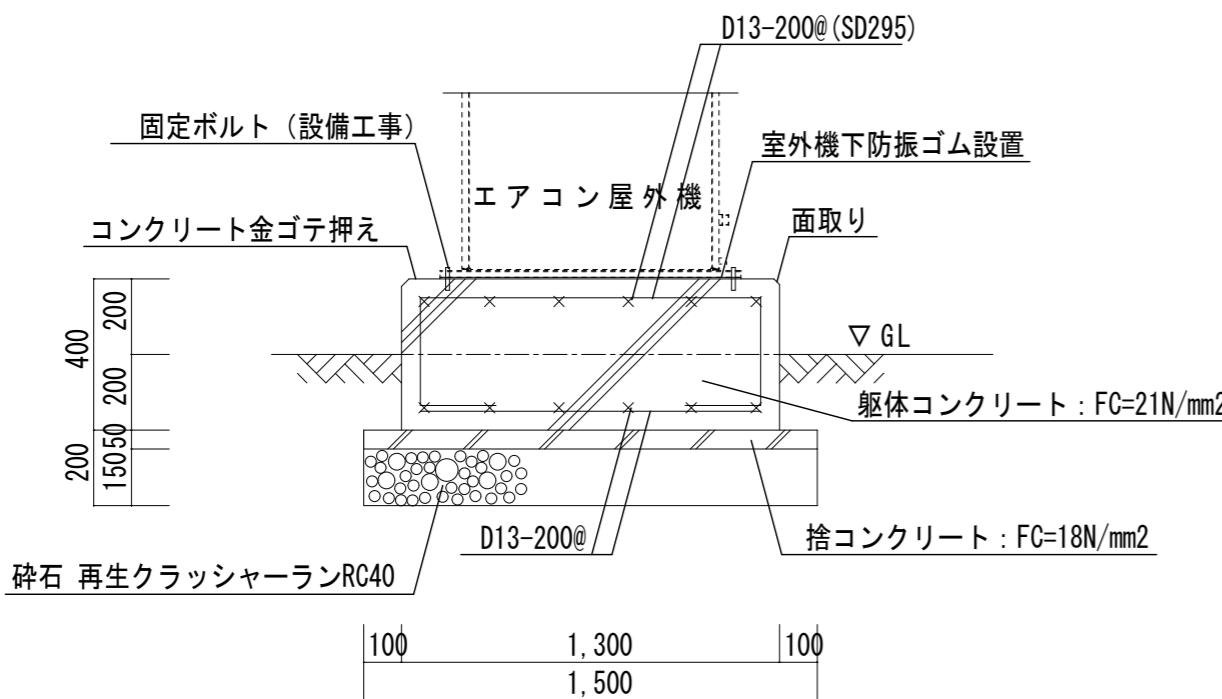
N

既存アスファルト路新設フェンス部分まで撤去建築工事。
施工後碎石150H敷き込み 本工事



体育館 1 階平面図 (ガス配管図) S = 1 : 150





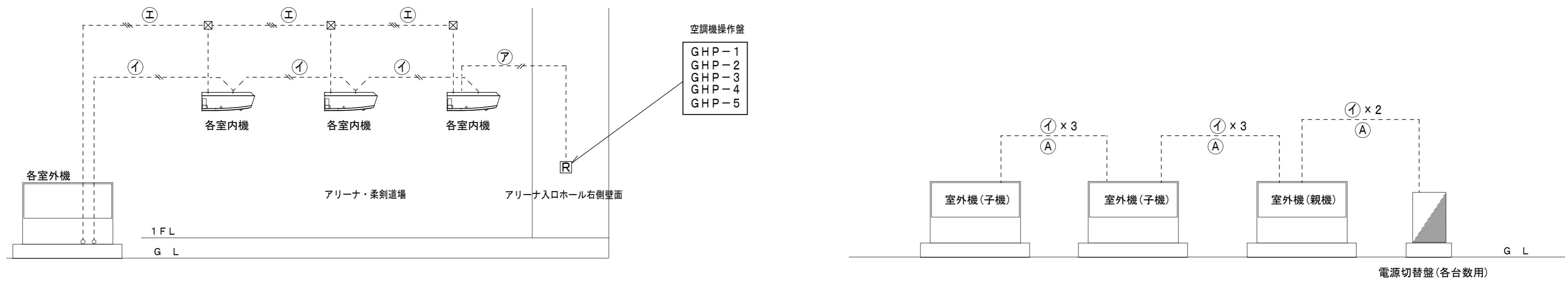
冷媒管支持架台断面図 S = 1 : 20

地上、屋根回り支持架台断面図 S = 1 : 20

※支持架台はガス配管、ドレン配管、電気配管共共通とする。

※支持架台仕様は参考とし現場にて監督員と協議の上決定とする。

室内機設置断面図 S = 1 : 20



空調配線系統図 N・S

※各系統共通

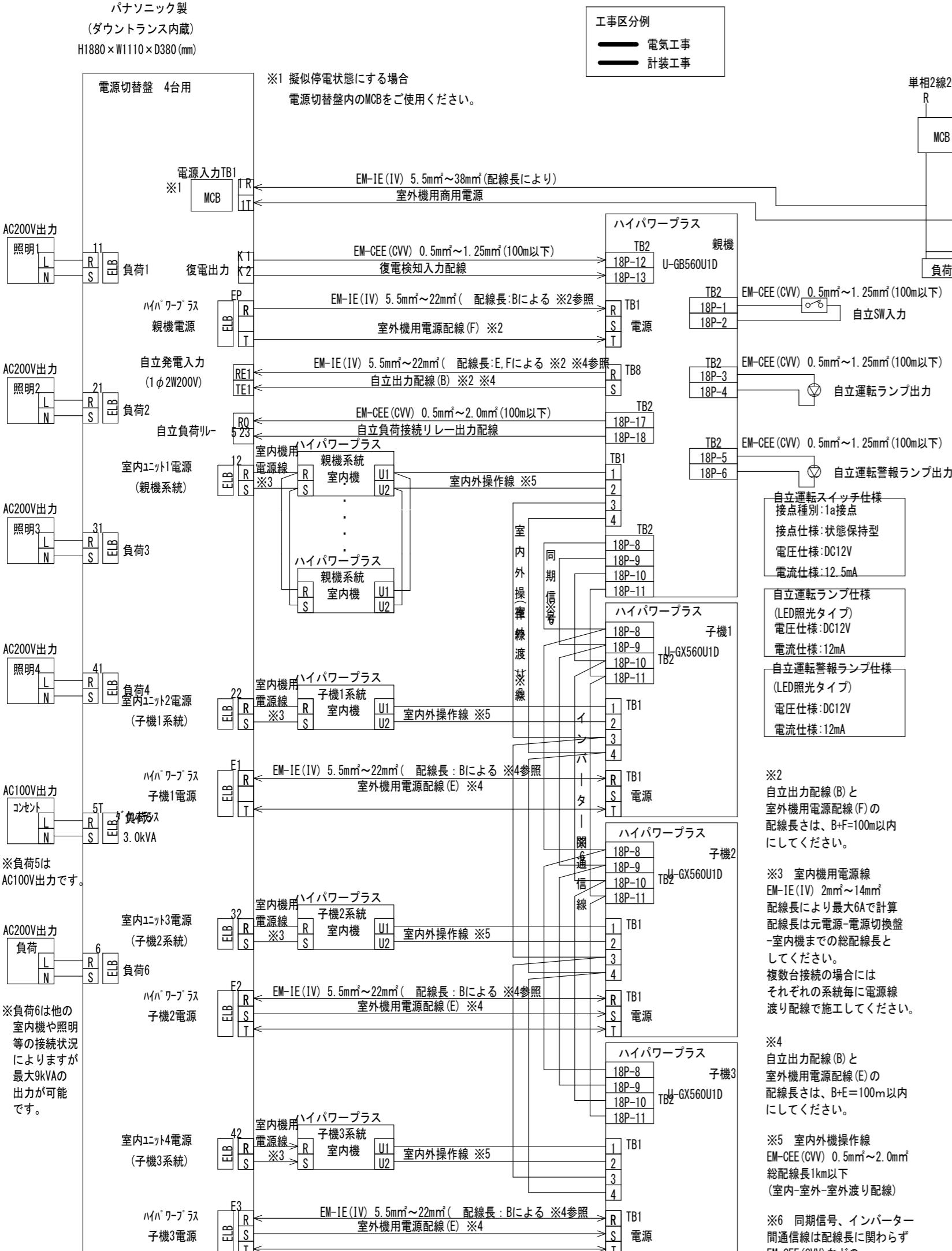
ハイパワープラス計装配線系統図 N・S

※各系統共通 ※詳細は自立時発電システム電気関連参照

記号	凡例・仕様（参考）
(ア)	リモコンケーブル EM-AE0.9mm × 2C
(イ)	制御ケーブル CEES-1.25mm × 2C
(ウ)	制御ケーブル CEES-1.25mm × 3C
(エ)	電源ケーブル EEF-2.6mm × 3C
(オ)	硬質ビニル電線管 VE16
▣	室内機電源分岐カ所 (冷媒管共巻部分は不要)
▣	個別リモコン
上記配線凡例は参考とし各メーカーに準じること。 屋内露出のリモコン配線はメタルモール仕上げとする。（色は取付部に合わせる）	

ハイパワープラス

自立時複数台発電システム 4台(親機 1台、子機 3台)の場合

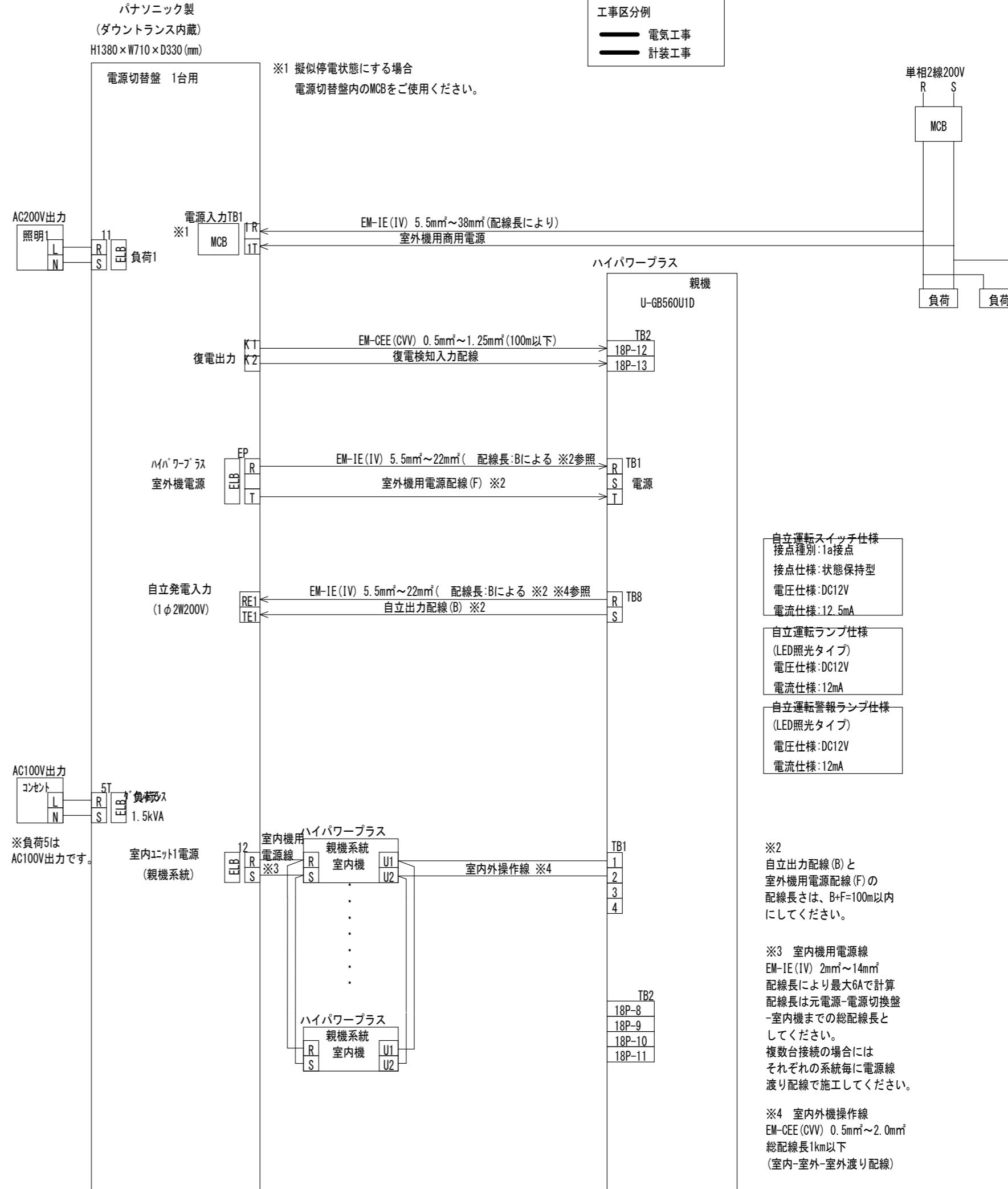


- 全ての電源線は『内線規定』に従い電圧降下1%で選定してください。
- 自立出力は単相2線200Vを出力します。
- 8㎟より太い線を使用する場合は接続箱を使用しサイズアップ工事を実施してください。
- 自立運転時に空調が不要な場合は、室内機を自立負荷に接続せずに別電源とすることで、照明負荷を増やすことができます。
- 室外機の初期設定で、自立時に運転する室内機を制限することができます。この場合、トランジスにて100Vに降下し、コンセント回路の接続負荷に見合ったサーキットプロテクターを設置してください。
- 照明の各系統にコンセントを設置することができます。この場合、トランジスにて100Vに降下し、コンセント回路の接続負荷に見合ったサーキットプロテクターを設置してください。
- コンセントは過電流によるサーキットプロテクターの保護動作を防ぐため停電時専用とし、コンセント付近に容量制限や接続できない機器を掲示して注意喚起してください。
- 自立運転時の空調能力は16馬力相当に低下します。
- 一般的GHPは24時間毎に自動停止し再起動しますが、ハイパワープラスは自立運転スイッチをOFFにしない限り動き続けます。
- 各室外機からの発電電力は電源切替盤内でまとめられたのち、負荷端子に分配されます。

電源配線目安 (金属管・塩ビ管)	適用電線及び太さ	最大配線長さ
EM-IE-5.5㎟	15m以下	
EM-IE-8㎟	22m以下	
EM-IE-14㎟	39m以下	
EM-IE-22㎟	61m以下	
1%以内	EM-IE-38㎟	100m以下

ハイパワープラス

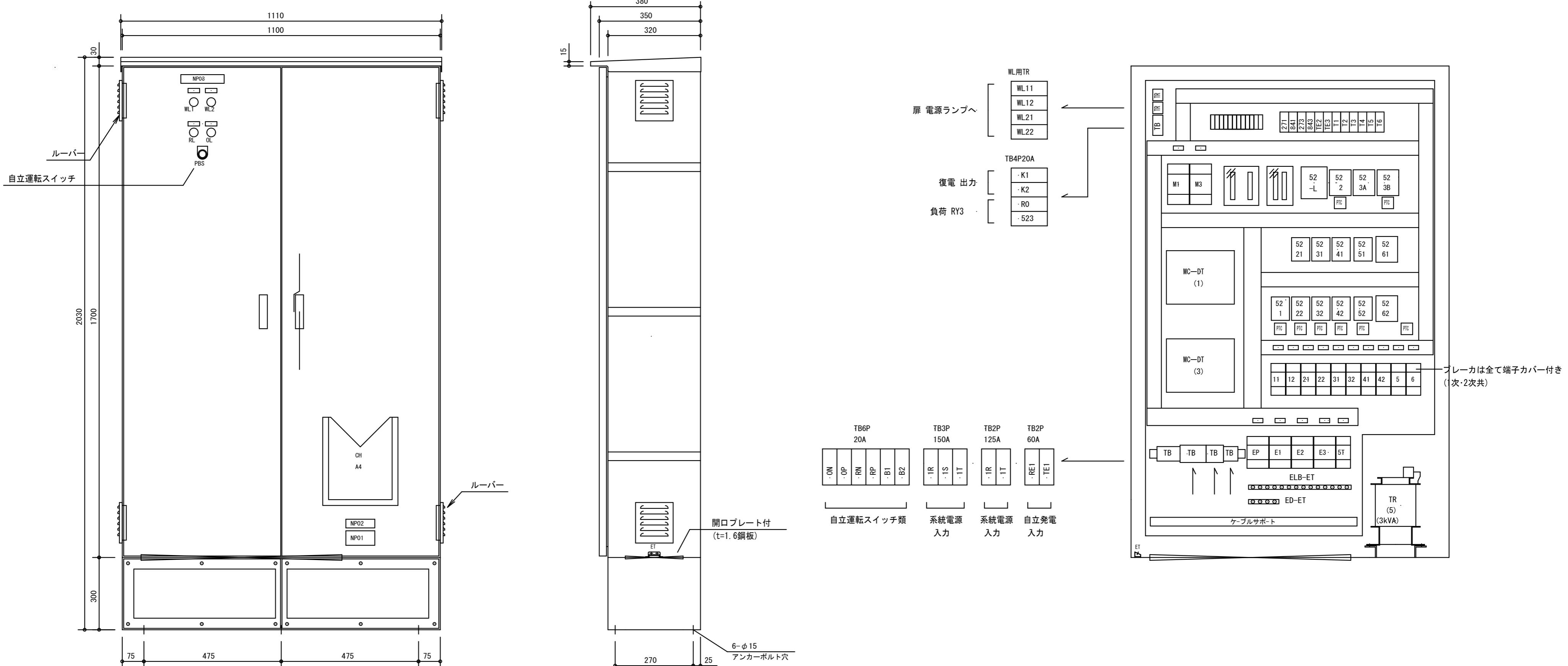
自立時発電システム 1台の場合



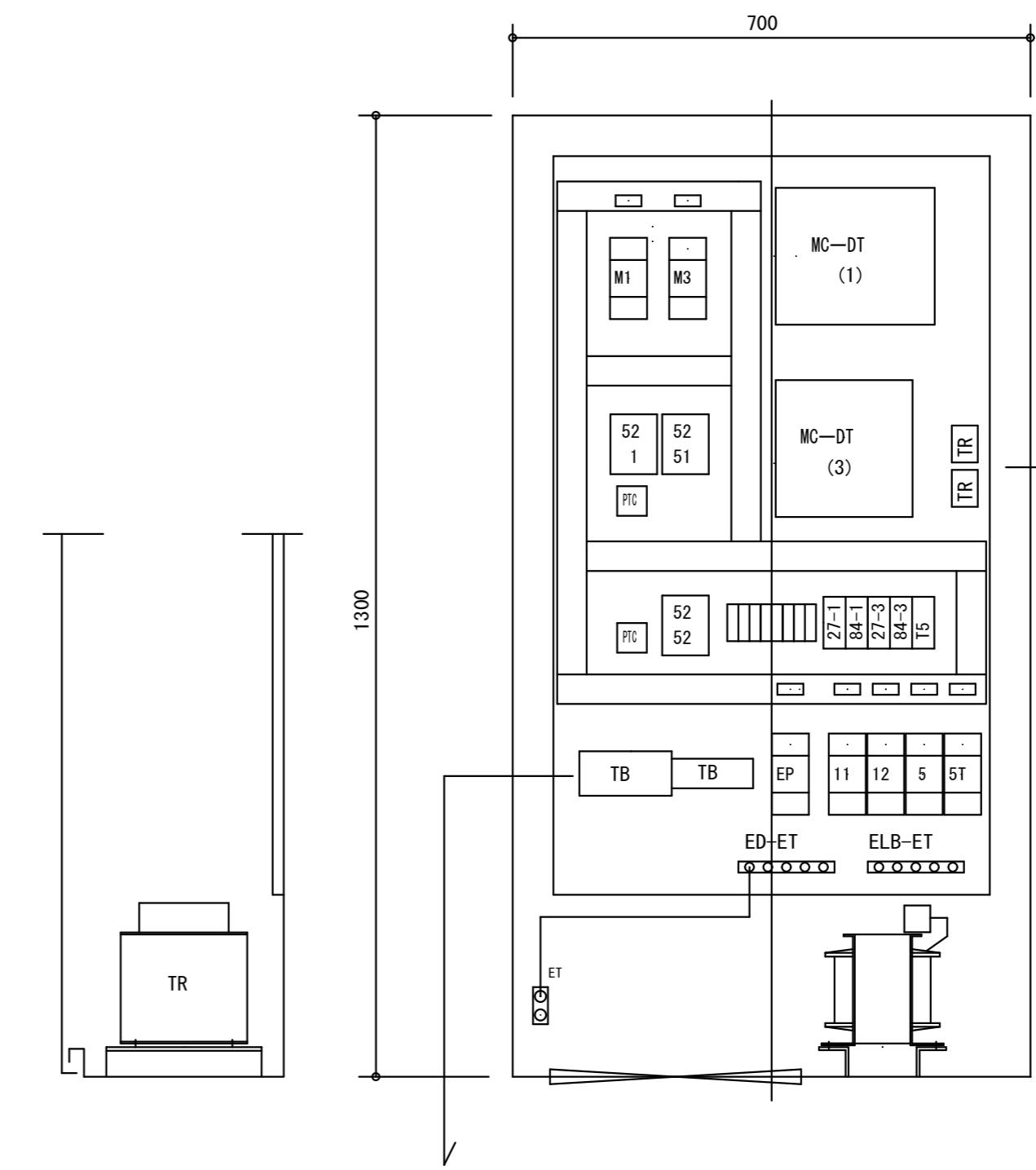
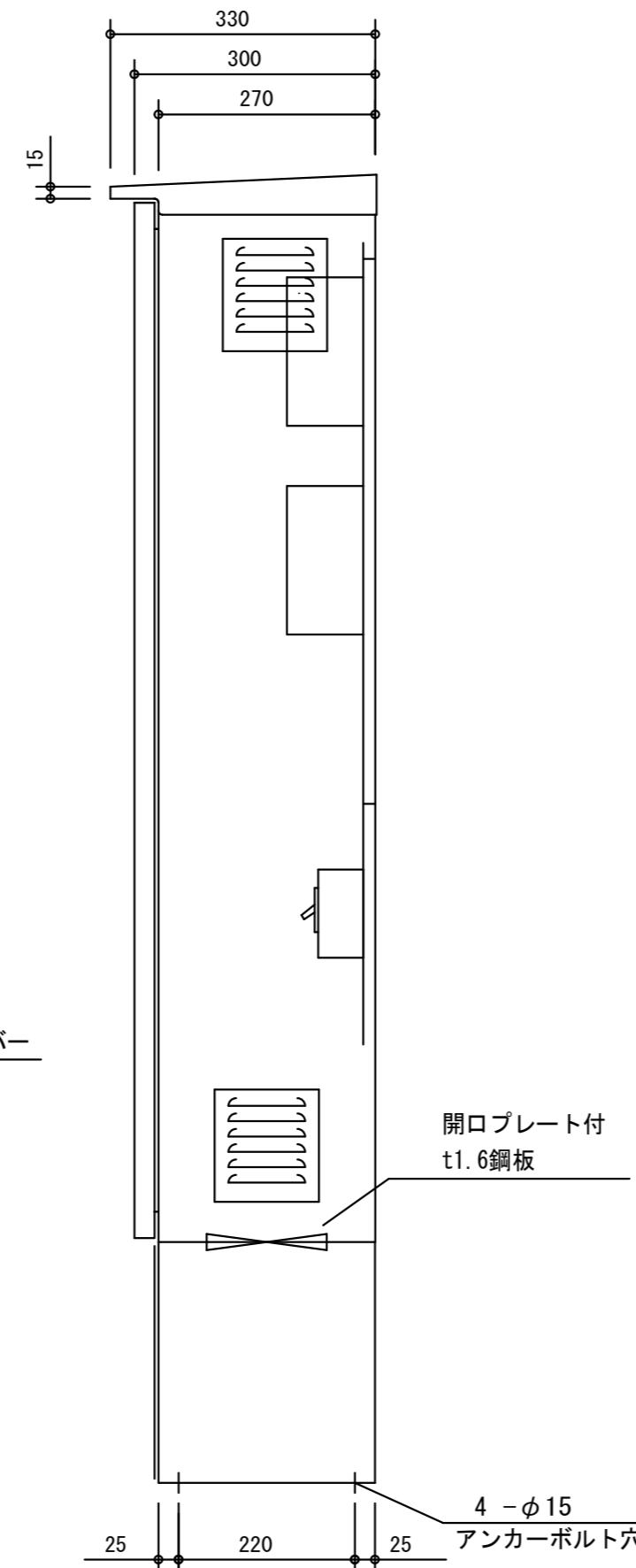
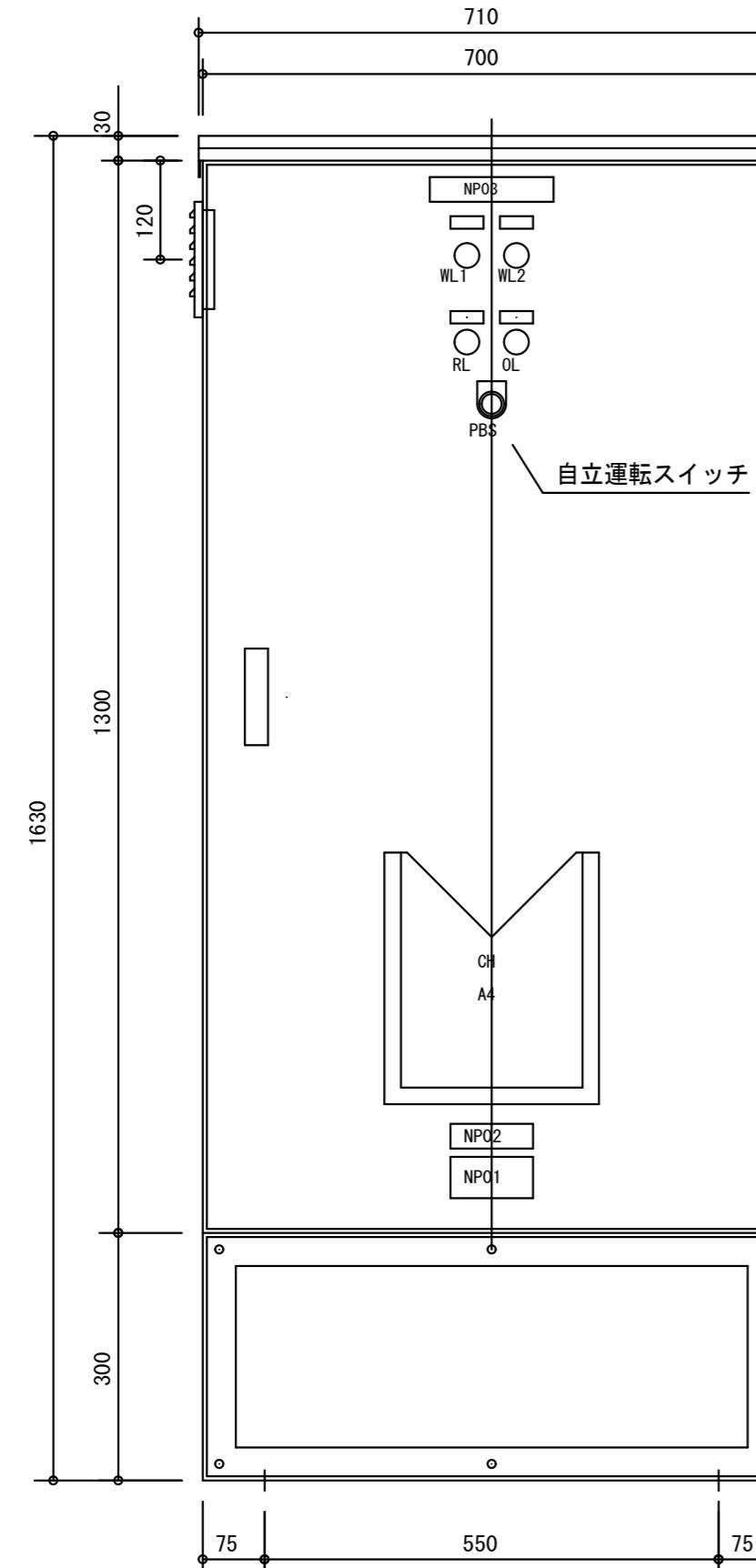
- 全ての電源線は『内線規定』に従い電圧降下1%で選定してください。
- 自立出力は単相2線200Vを出力します。
- 8㎟より太い線を使用する場合は接続箱を使用しサイズアップ工事を実施してください。
- 自立運転時に空調が不要な場合は、室内機を自立負荷に接続せずに別電源とすることで、照明負荷を増やすことができます。
- 室外機の初期設定で、自立時に運転する室内機を制限することができます。この場合、トランジスにて100Vに降下し、コンセント回路の接続負荷に見合ったサーキットプロテクターを設置してください。
- 照明の各系統にコンセントを設置することができます。この場合、トランジスにて100Vに降下し、コンセント回路の接続負荷に見合ったサーキットプロテクターを設置してください。
- コンセントは過電流によるサーキットプロテクターの保護動作を防ぐため停電時専用とし、コンセント付近に容量制限や接続できない機器を掲示して注意喚起してください。
- 自立運転時の空調能力は16馬力相当に低下します。
- 一般的GHPは24時間毎に自動停止し再起動しますが、ハイパワープラスは自立運転スイッチをOFFにしない限り動き続けます。
- 各室外機からの発電電力は電源切替盤内でまとめられたのち、負荷端子に分配されます。

電源配線目安 (金属管・塩ビ管)	適用電線及び太さ	最大配線長さ
EM-IE-5.5㎟	15m以下	
EM-IE-8㎟	22m以下	
EM-IE-14㎟	39m以下	
EM-IE-22㎟	61m以下	
1%以内	EM-IE-38㎟	100m以下

NP03: 電源切替盤
 WL 1: 自立電源
 WL 2: 系統電源



NP03: 電源切替盤
 WL 1: 自立電源
 WL 2: 系統電源



WL用TR
WL11
WL12
WL21
WL22

扉電源ランプへ

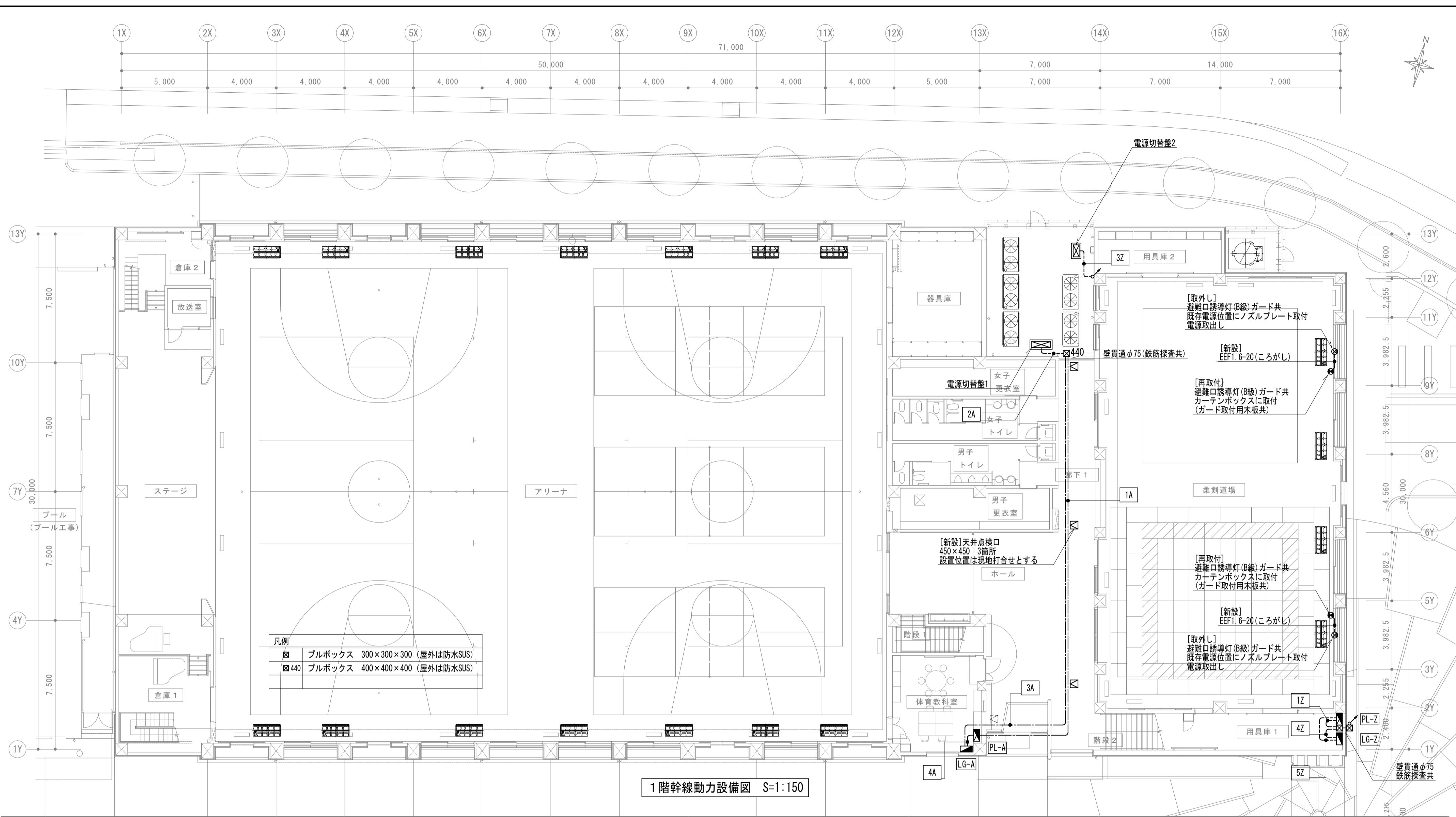
TB7P60A
IR
IS
IT
3R
3T
RE1
TE1

TB8P20A
K1
K2
ON
OP
RN
RP
B1
B2

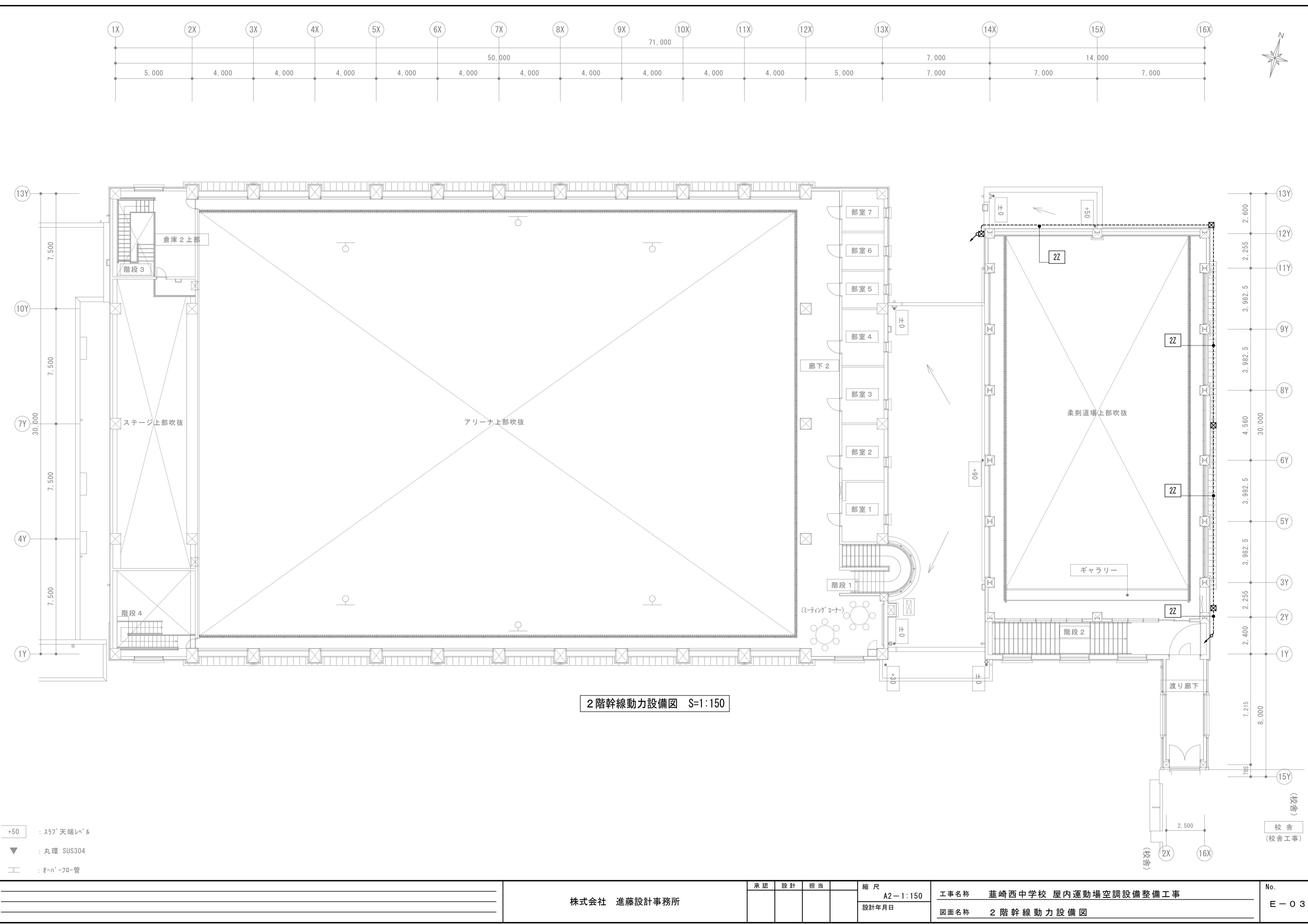
系統電源入力
自立発電入力

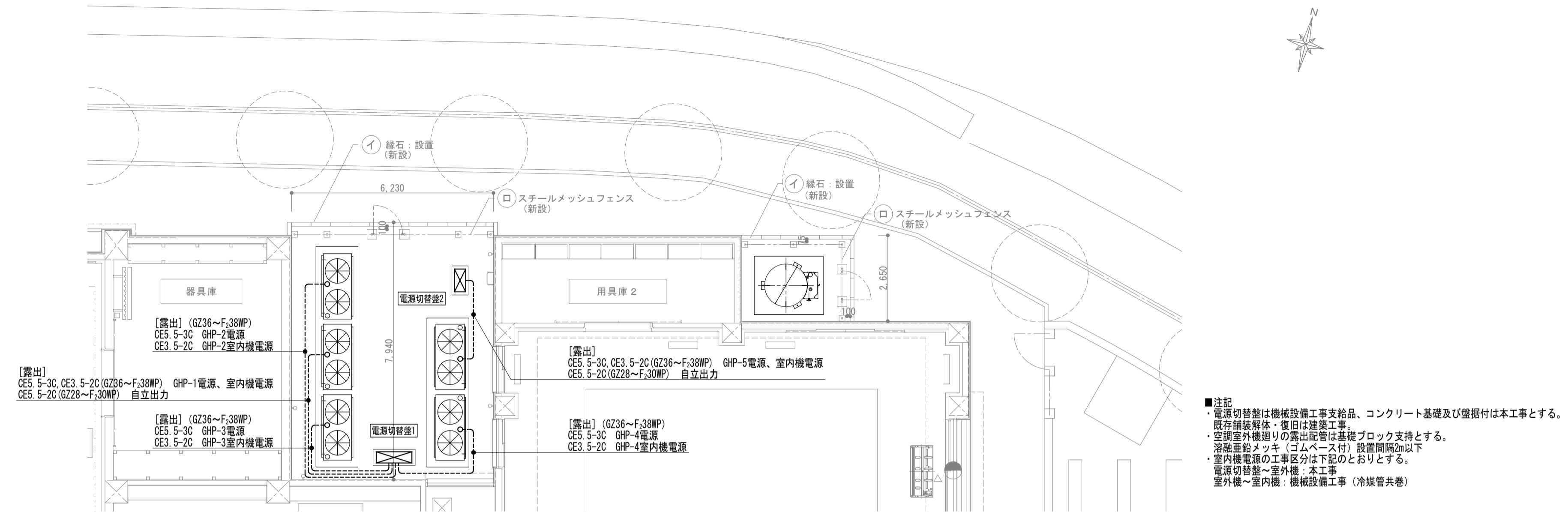
復電出力
自立運転スイッチ類

特記仕様書		垂崎西中学校 屋内運動場空調設備整備工事																																																																										
I. 工事概要																																																																												
1. 工事場所 垂崎市神山町鍋山1-1																																																																												
2. 建物概要																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>建物名称</th><th>構造</th><th>階数</th><th>延床面積</th><th>消防法用途</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋内運動場</td><td>R.C.、S造</td><td>2階</td><td>2,359m²</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>		建物名称	構造	階数	延床面積	消防法用途	備考	屋内運動場	R.C.、S造	2階	2,359m ²																																																																	
建物名称	構造	階数	延床面積	消防法用途	備考																																																																							
屋内運動場	R.C.、S造	2階	2,359m ²																																																																									
3. 工事項目																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>建物別及び屋外</th><th>工事種目</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受電設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>発電設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>電力貯蔵設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>幹線動力設備</td><td>○</td><td></td></tr> <tr> <td>電灯・コンセント設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>雷保護設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>構内情報通信網設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>構内交換設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>情報表示設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>映像・音響設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>拡声設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>誘導支援設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>テレビ共同受信設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>監視カメラ設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>防犯・入退室管理設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>火災警報設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>舞台照明設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>テレビ波障害防除設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>電気共用配管設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>機械共用配管設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>構内配電線路設備</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>構内通信線路設備</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>		建物別及び屋外	工事種目	備考	受電設備			発電設備			電力貯蔵設備			幹線動力設備	○		電灯・コンセント設備			雷保護設備			構内情報通信網設備			構内交換設備			情報表示設備			映像・音響設備			拡声設備			誘導支援設備			テレビ共同受信設備			監視カメラ設備			防犯・入退室管理設備			火災警報設備			舞台照明設備			テレビ波障害防除設備			電気共用配管設備			機械共用配管設備			構内配電線路設備			構内通信線路設備								
建物別及び屋外	工事種目	備考																																																																										
受電設備																																																																												
発電設備																																																																												
電力貯蔵設備																																																																												
幹線動力設備	○																																																																											
電灯・コンセント設備																																																																												
雷保護設備																																																																												
構内情報通信網設備																																																																												
構内交換設備																																																																												
情報表示設備																																																																												
映像・音響設備																																																																												
拡声設備																																																																												
誘導支援設備																																																																												
テレビ共同受信設備																																																																												
監視カメラ設備																																																																												
防犯・入退室管理設備																																																																												
火災警報設備																																																																												
舞台照明設備																																																																												
テレビ波障害防除設備																																																																												
電気共用配管設備																																																																												
機械共用配管設備																																																																												
構内配電線路設備																																																																												
構内通信線路設備																																																																												
II. 工事仕様																																																																												
1. 共通仕様																																																																												
図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（令和7年版）」による。																																																																												
また、改修工事に関しては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（令和7年版）」による。																																																																												
2. 適用基準																																																																												
・電気設備技術基準・内線規程・配電規程・高圧受電設備規程・建築基準法・消防法																																																																												
・建築設備耐震設計・施工指針2014年版・その他関係法令																																																																												
3. 提出書類																																																																												
工事契約書及び監督員の指示するもの。																																																																												
・工程表・施工計画書（要領書）・メーカーリスト・承諾図・施工図・工事写真・完成写真																																																																												
・試験成績書・機器完成図・完成図・保証書・取扱説明書・官公署届出書類等																																																																												
4. 特記事項の適用																																																																												
(1) 項目は○印のついたものを適用する。																																																																												
(2) 特記事項において選択する内容の事項は、●印の付いたものを適用する。																																																																												
(3) その他細部については、監督員の指示による。																																																																												
項目		特記事項																																																																										
III. 一般事項																																																																												
① 機材等		<p>本工事に使用する設備機材等は、設計図書（「設備機材等選定表」を含む）に規定するもの又は、これらと同等なものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督員の承諾を受ける。</p> <p>化学物質を発散する建築材料等はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。</p> <p>なお、ホルムアルデヒドを発散しないものとはJIS及びJASのF☆☆☆☆表示建築材料を、ホルムアルデヒドの発散が極めて少ないものはJIS及びJASのF☆☆☆表示建築材料又は同等品を云い、原則としてF☆☆☆☆表示建築材料を使用するものとするが、該当する材料等がない場合は、F☆☆☆表示建築材料又は同等品を使用するものとする。</p>																																																																										
② 工事用電力・水・その他		本工事に必要な工事用電力、水等の費用及び官公署その他の関係機関への諸手続等に要する費用は請負者の負担とする。																																																																										
③ 工事写真		「営繕工事写真撮影要領」（国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課）による。																																																																										
④ 発生材の処理		<p>1) 引渡しを要するもの ○有() ●無し</p> <p>2) 引渡しを要するもの以外 構外搬出とし、搬出及びその処理は ○別途工事 ●本工事 とする。 関係法令に従い適切に処理し、産業廃棄物マニフェストを提出すること。</p> <p>3) 特別管理産業廃棄物 ○有() ●無し P C B 使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引渡す。</p> <p>4) 再利用又は再資源化を図るもの ○有() ●無し ○現場説明書による。</p>																																																																										
⑤ 残土処理		<p>●構外搬出とし適切に処分する（自由処分） ○構内指示場所に敷き均し ○構内指示場所に堆積 ○構外指定場所（ ）に搬出</p>																																																																										
⑥ 施工図の取り扱い		施工図等の著作権にかかる当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。																																																																										
⑦ 凡例		図中に特記なきシンボル等はJIS-C-0303-00に準拠する。																																																																										
IV. 施工																																																																												
① 導入線		長さ1m以上の入線しない管路には、導入線（1.2mm以上のビニル被覆鉄線）を挿入する。																																																																										
② 位置ボックス		<p>結露する恐れのある壁、天井にボックスを打込む場合は露止め断熱カバー取付等の結露防止処置を行う。</p> <p>遮音間仕切壁内に設置するボックスには遮音対策を施すこと。また、防火区画の壁には耐火遮音ボックスを使用する。</p> <p>防火区画の壁内に使用するボックスは銅製ボックスとし、ケーブル入線部には耐火バテを充填すること。</p> <p>強弱共用ボックスにはセパレーターを設けること。</p>																																																																										
③ 電線管		<p>合成樹脂可とう電線管はP F一重管とする。</p> <p>雨線外の露出部分は、厚鋼電線管（G Z）を使用すること。</p> <p>屋外や水回りに使用する金属製可とう電線管はビニル被覆付とする。</p> <p>下記の露出配管は塗装を行う。（プライマー処理後、SOP 2回塗り指定色仕上）</p> <p>○屋外（ ） ○屋内（ ）</p>																																																																										
④ ブルボックス		<p>屋内 ○銅板製（指定色塗装） ●銅板製（塗装なし） ○合成樹脂製 ●ステンレス製 床下、ビット等、水気の多い場所</p> <p>●ステンレス製 ○溶融亜鉛メッキ銅板製 ○合成樹脂製 屋外 ●ステンレス製 ○溶融亜鉛メッキ銅板製 ○合成樹脂製 銅板製、ステンレス製は接地端子付とする。</p>																																																																										
⑤ ケーブル、電線		電線ケーブル類は、環境対策型「エコマテリアル」（EM）製品を使用する。 ただし、既製品のない種類のものは承諾を得ること。																																																																										
⑥ ケーブル行先表示		ハンドホール、幹線用ブルボックス、EPS内ケーブルラックおよび分電盤等、要所の電線等には名札を取付け、用途、ケーブル種別、配線サイズ、電源種別（電圧）、出先～行先、施工年月日および施工者を表示すること。																																																																										
⑦ 防火区画等		ケーブル、電線管、ケーブルラック等の防火区画貫通箇所には耐火処置を施すこと。 防火区画貫通処理は、監督員の承諾を得たうえ、国土交通大臣認定品を使用することができる。																																																																										
⑧ プレート		<p>フラッシュプレート ●樹脂製 ●新金属製 ○ステンレス フロアプレート ○砲金製 ●アルミ合金製</p>																																																																										
⑨ 盤類の鍵		盤類の鍵は原則として200番とし、使い分けが必要な場合は550番とする。																																																																										
10 スイッチ		●タンプラスイッチ埋込用大角形（ネーム付） ○ワイド型（ネーム付）																																																																										
11 フロアコンセント		●プラグ収納型 ●アップ型																																																																										
12 接地極		<table border="1"> <thead> <tr> <th>接地の種類</th><th>記号</th><th>接地抵抗値</th><th>接地極</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共用接地</td><td>E AD</td><td>10Ω以下</td><td>EB(14φ)×3連-2組以上</td></tr> <tr> <td>共用接地</td><td>E ACD</td><td>10Ω以下</td><td>EB(14φ)×3連-2組以上</td></tr> <tr> <td>A種接地</td><td>E A</td><td>10Ω以下</td><td>EB(14φ)×3連-2組以上</td></tr> <tr> <td>B種接地</td><td>E B</td><td>50Ω以下</td><td>EB(14φ)×3連-2組以上</td></tr> <tr> <td>C種接地</td><td>E C</td><td>10Ω以下</td><td>EB(14φ)×3連-2組以上</td></tr> <tr> <td>D種接地</td><td>E D</td><td>100Ω以下</td><td>EB(14φ)×3連-1組以上</td></tr> <tr> <td>高圧避雷器用</td><td>E LH</td><td>10Ω以下</td><td>EB(14φ)×3連-2組以上</td></tr> <tr> <td>避雷装置用</td><td>E LA</td><td>10Ω以下</td><td>EB(14φ)×3連-2組以上</td></tr> <tr> <td>交換装置用</td><td>E At</td><td>10Ω以下</td><td>EB(14φ)×3連-2組以上</td></tr> <tr> <td>通信用</td><td>E At</td><td>10Ω以下</td><td>EB(14φ)×3連-2組以上</td></tr> <tr> <td>通信用</td><td>E Dt</td><td>100Ω以下</td><td>EB(14φ)×3連-1組以上</td></tr> <tr> <td>保安器用</td><td>E Lt</td><td>100Ω以下</td><td>EB(14φ)×3連-1組以上</td></tr> <tr> <td>測定用</td><td>E t</td><td></td><td>EB(10φ)×1(L=1,000mm)以上</td></tr> </tbody> </table>						接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極	共用接地	E AD	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上	共用接地	E ACD	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上	A種接地	E A	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上	B種接地	E B	50Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上	C種接地	E C	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上	D種接地	E D	100Ω以下	EB(14φ)×3連-1組以上	高圧避雷器用	E LH	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上	避雷装置用	E LA	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上	交換装置用	E At	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上	通信用	E At	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上	通信用	E Dt	100Ω以下	EB(14φ)×3連-1組以上	保安器用	E Lt	100Ω以下	EB(14φ)×3連-1組以上	測定用	E t		EB(10φ)×1(L=1,000mm)以上													
接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極																																																																									
共用接地	E AD	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上																																																																									
共用接地	E ACD	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上																																																																									
A種接地	E A	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上																																																																									
B種接地	E B	50Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上																																																																									
C種接地	E C	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上																																																																									
D種接地	E D	100Ω以下	EB(14φ)×3連-1組以上																																																																									
高圧避雷器用	E LH	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上																																																																									
避雷装置用	E LA	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上																																																																									
交換装置用	E At	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上																																																																									
通信用	E At	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組以上																																																																									
通信用	E Dt	100Ω以下	EB(14φ)×3連-1組以上																																																																									
保安器用	E Lt	100Ω以下	EB(14φ)×3連-1組以上																																																																									
測定用	E t		EB(10φ)×1(L=1,000mm)以上																																																																									
13 保安器用接地		●本工事 ○別途																																																																										
14 接地極埋設標		接地極埋設箇所には接地極埋設標（金属製）を取付けること。（屋外灯を除く）																																																																										
15 地中埋設深さ		地中埋設深さは原則として下記による。 ・低圧および弱電線路 GL-600以上 ・高圧線路 GL-600以上																																																																										
16 埋設シート		地中線路にはケーブル埋設標識シート（2倍長以上）を設ける。																																																																										
17 FEP電線管		地中埋設配管に使用するFEP電線管は難燃性とする。																																																																										
18 地中線埋設標		構内線路における埋設標の材質及びその個数は、図面に記載の場合は下記による。 ●鉄製（ 箇所） ○コンクリート製																																																																										



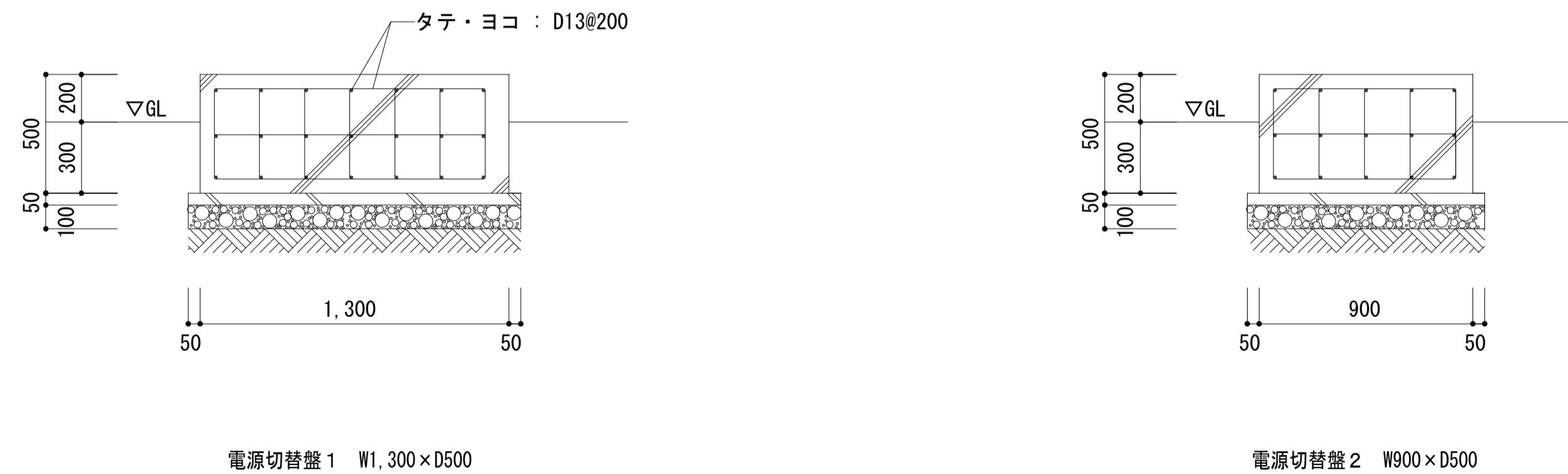
配線リスト																							
記号	種別	線種	接地	自	至	配管・ラック	備考	記号	種別	線種	接地	自	至	配管・ラック	備考	記号	種別	線種	接地	自	至	配管・ラック	備考
1A	商用電源	EM-CE60°-2C	E8, E8	PL-A	電源切替盤1	天井内		1Z	商用電源	EM-CE22°-2C	E5.5, E5.5	PL-Z	電源切替盤2	E39		5Z	分歧(200V)	EM-EEF2.0-3C×2	LG-Z	PL-Z	E51		
	商用電源	EM-CE60°-2C	E8, E8	PL-A	電源切替盤1	Z35-200A	ラックバー共		商用電源	EM-CE22°-2C	E5.5, E5.5	PL-Z	電源切替盤2	GZ36			分歧(100V)	EM-EEF2.0-3C×2	LG-Z	PL-Z			
2A	自立出力(200V)	EM-CE14°-2C		電源切替盤1	LG-A			2Z	自立出力(200V)	EM-CE5.5°-2C		電源切替盤2	LG-Z	GZ28			ED、ED(ELB)	E2.0, E2.0	PL-Z	LG-Z	E19		
	自立出力(100V)	EM-CE22°-2C		電源切替盤1	LG-A				自立出力(100V)	EM-CE8°-2C		電源切替盤2	LG-Z	GZ28			フル2線信号	EM-FCPEE-S0.65-1P	LG-Z	PL-Z			
3A	自立出力(200V)	EM-CE14°-2C		電源切替盤1	LG-A	天井内		3Z	商用電源	EM-CE22°-2C	E5.5, E5.5	PL-Z	電源切替盤2	GZ36~F238WP									
	自立出力(100V)	EM-CE22°-2C		電源切替盤1	LG-A	天井内			自立出力(200V)	EM-CE5.5°-2C		電源切替盤2	LG-Z	GZ28~F230WP									
4A	分歧(200V)	EM-EEF2.0-3C×3			LG-A	PL-A	天井内	4Z	自立出力(100V)	EM-CE8°-2C		電源切替盤2	LG-Z	GZ28~F230WP			自立出力(200V)	EM-CE5.5°-2C	LG-Z	E31			
	分歧(100V)	EM-EEF2.0-3C×8			LG-A	PL-A	天井内		自立出力(100V)	EM-CE8°-2C		電源切替盤2	LG-Z	E31			自立出力(100V)	EM-CE8°-2C	LG-Z	E31			
II-II III-IV IV-V V-VI (校舎) (2X) (16X)																							



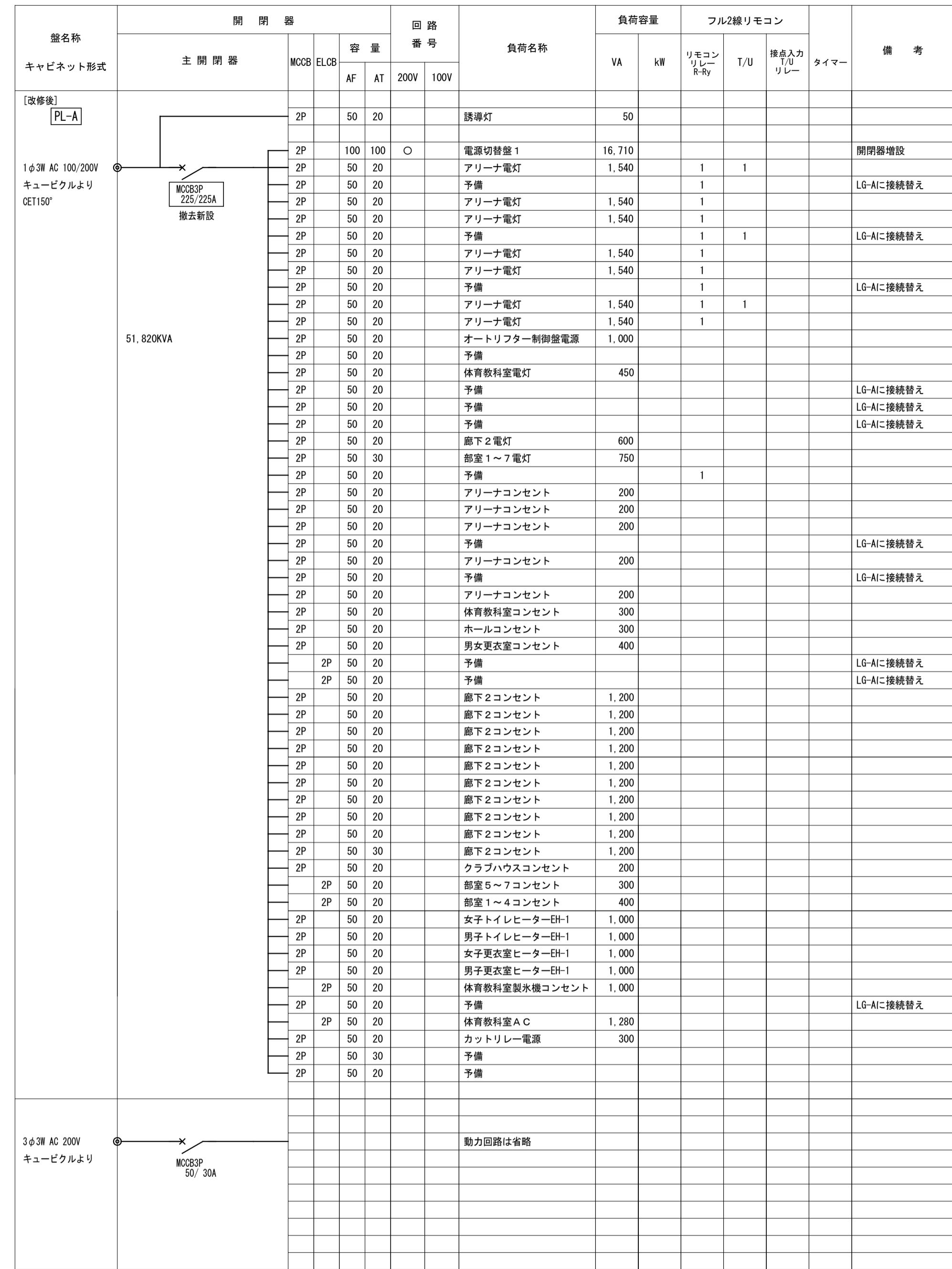
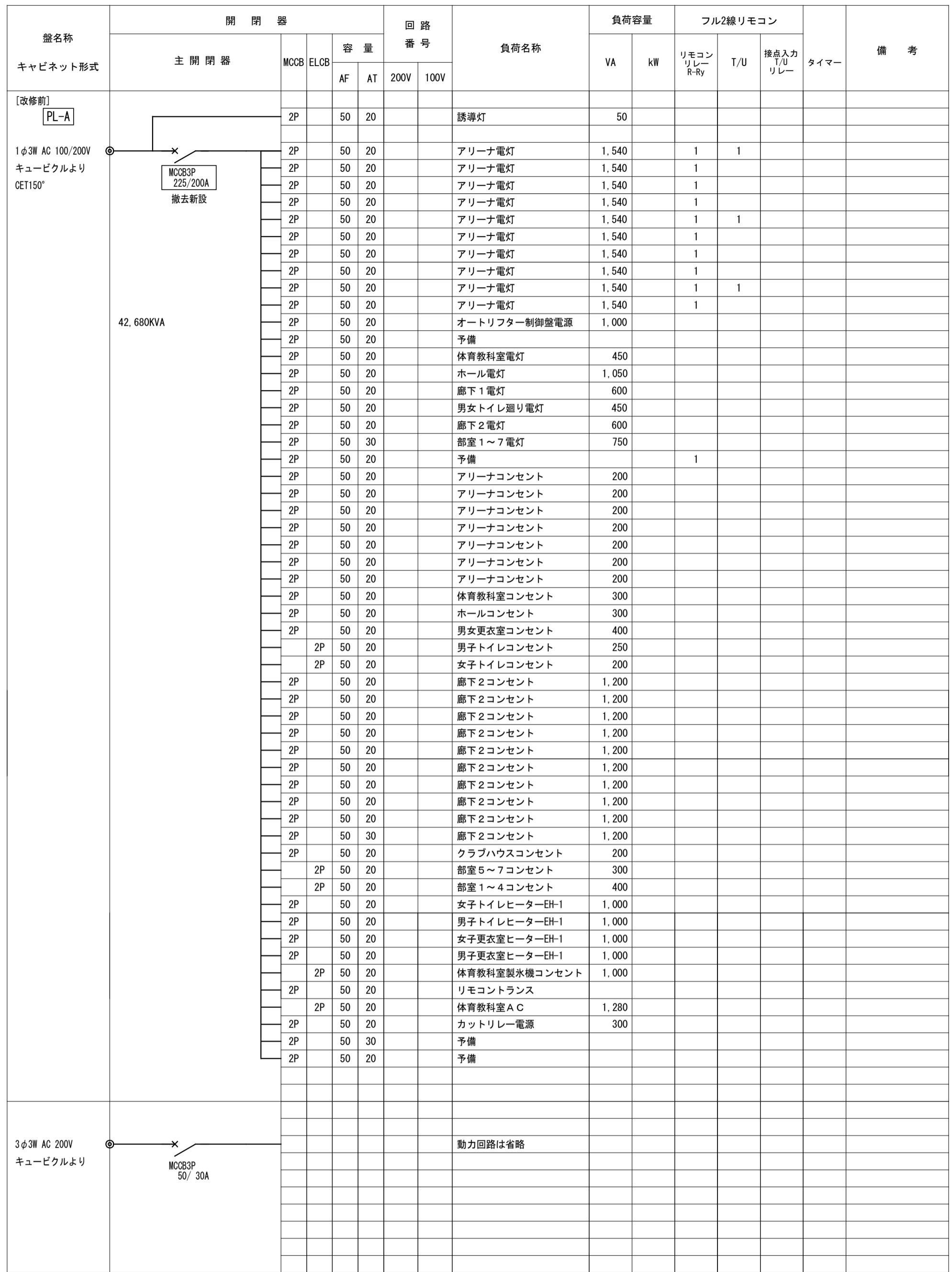


電源切替盤基礎詳細図（参考）（本工事）

1 : 20



	承認	設計	担当	縮尺	工事名称	
					A2 - 1:100	設計年月日
					帷崎西中学校 屋内運動場空調設備整備工事	
					図面名称	外構幹線動力設備図



盤名称 キャビネット形式	開閉器			回路番号		負荷名称	負荷容量		フル2線リモコン		備考		
	主開閉器	MCCB	ELCB	容量			VA	kW	リモコン リレー R-Ry	T/U	接点入力 T/U リレー		
				AF	AT								
[改修前] PL-Z				2P	50	20							
1φ3W AC 100/200V キュービクルより		MCCB3P 50/50A		2P	50	20	誘導灯	20					
				2P	50	20	柔剣道場電灯	700	1	1			
				2P	50	20	柔剣道場電灯	700	1				
				2P	50	20	柔剣道場電灯	700	1				
				2P	50	20	柔剣道場電灯	700	1				
				2P	50	20	柔剣道場電灯	700	1	1			
				2P	50	20	柔剣道場電灯	700	1				
				2P	50	20	オートリフター制御盤電源	1,000					
				2P	50	20	用具庫電灯	200					
				2P	50	20	階段2電灯	480					
				2P	50	20	予備		1				
				2P	50	20	柔剣道場コンセント	300					
				2P	50	20	柔剣道場コンセント	500					
				2P	50	20	階段2コンセント	500					
				2P	50	20	リモコントラns						
				2P	50	20	カットリレー電源	300					
				2P	50	20	予備						
				2P	50	20	予備						
				2P	50	30	予備						
3φ3W AC 200V キュービクルより		MCCB3P 50/20A					動力回路は省略						

盤名称 キャビネット形式	開閉器			回路番号		負荷名称	負荷容量		フル2線リモコン		備考		
	主開閉器	MCCB	ELCB	容量			VA	kW	リモコン リレー R-Ry	T/U	接点入力 T/U リレー		
				AF	AT								
[新設] LG-A				2P	50	20							
1φ2W AC-GC 200V 電源切替盤1より CE14°-2C		MCCB2P 50/30A		2P	50	20	アリーナ電灯	1,540	1	1		既存202回路	
				2P	50	20	アリーナ電灯	1,540	1			既存205回路	
				2P	50	20	アリーナ電灯	1,540	1			既存208回路	
4,620KVA													
1φ2W AC-GC 100V 電源切替盤1より CE22°-2C		MCCB2P 50/30A		2P	50	20	ホール電灯	1,050				既存102回路	
				2P	50	20	廊下1電灯	600				既存103回路	
				2P	50	20	男女トイレ廻り電灯	450				既存104回路	
				2P	50	20	アリーナコンセント	200				既存304回路	
				2P	50	20	アリーナコンセント	200				既存306回路	
				2P	50	20	男子トイレコンセント	250				既存311回路	
				2P	50	20	女子トイレコンセント	200				既存312回路	
2,950KVA													
ED													
ED (ELB)													

盤名称 キャビネット形式	開閉器			回路番号		負荷名称	負荷容量		フル2線リモコン		備考		
	主開閉器	MCCB	ELCB	容量			VA	kW	リモコン リレー R-Ry	T/U	接点入力 T/U リレー		
				AF	AT								
[改修後] PL-Z				2P	50	20							
1φ3W AC 100/200V キュービクルより		MCCB3P 50/50A		2P	50	30	○						
				2P	50	20	電源切替盤2	4,280			開閉器増設		
				2P	50	20	柔剣道場電灯	700	1	1			
				2P	50	20	予備		1		LG-Zに接続替え		
				2P	50	20	柔剣道場電灯	700	1				
				2P	50	20	柔剣道場電灯	700	1				
				2P	50	20	予備		1	1	LG-Zに接続替え		
				2P	50	20	柔剣道場電灯	700	1				
				2P	50	20	オートリフター制御盤電源	1,000					
				2P	50	20	用具庫電灯	200					
				2P	50	20	階段2電灯	480					
				2P	50	20	予備		1				
				2P	50	20	柔剣道場コンセント	300					
				2P	50	20	予備			LG-Zに接続替え			
				2P	50	20	階段2コンセント	500					
				2P	50	20	予備			LG-Zに接続替え			
				2P	50	20	カットリレー電源	300					
				2P	50	20	予備						
				2P	50	30	予備						
3φ3W AC 200V キュービクルより		MCCB3P 50/20A					動力回路は省略						

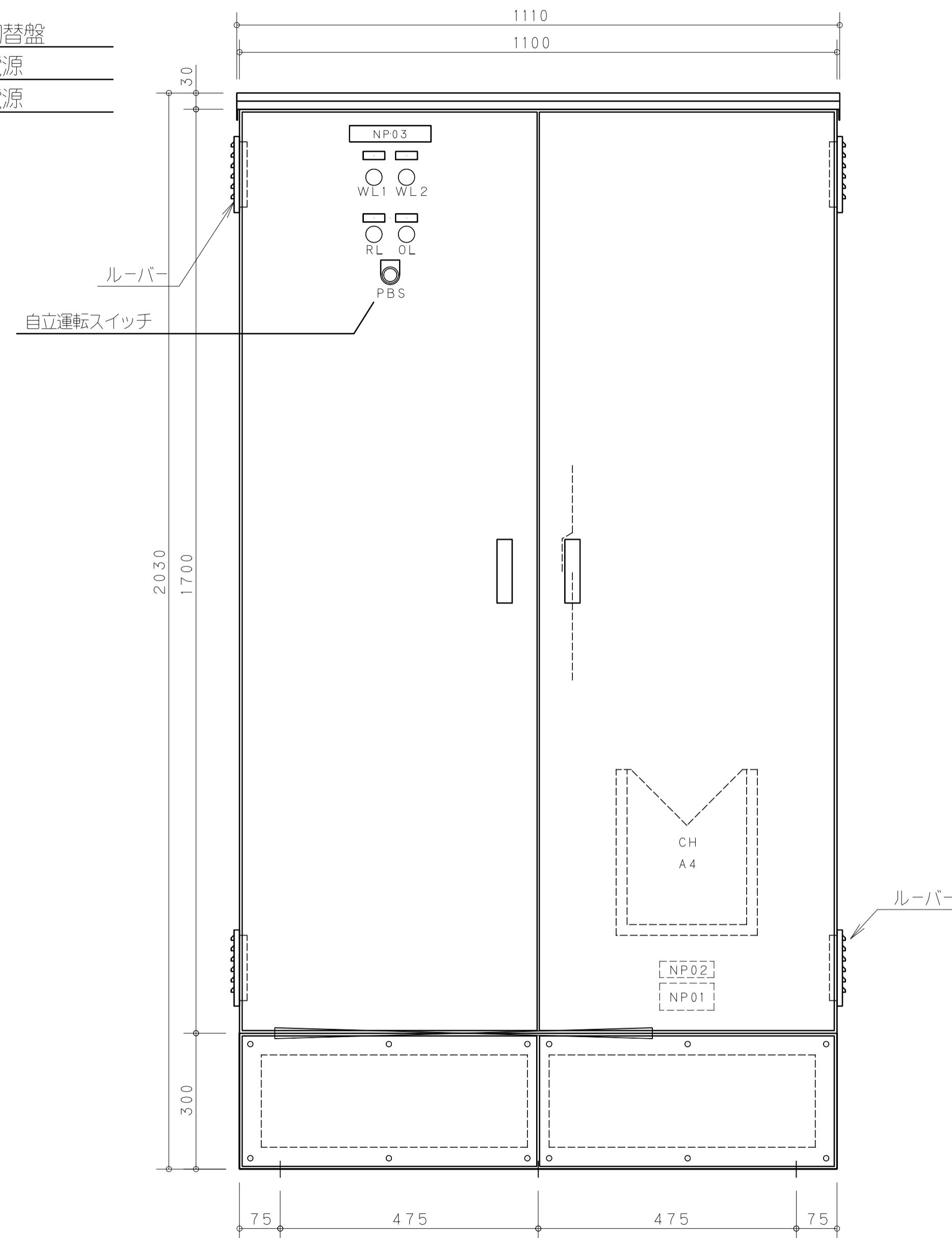
盤名称 キャビネット形式	開閉器			回路番号		負荷名称	負荷容量		フル2線リモコン		備考
主開閉器	MCCB	ELCB	容量		VA	kW	リモコン リレー R-Ry	T			

鋼板製
ドアストッパー付(左右)
電線はEM-IIE

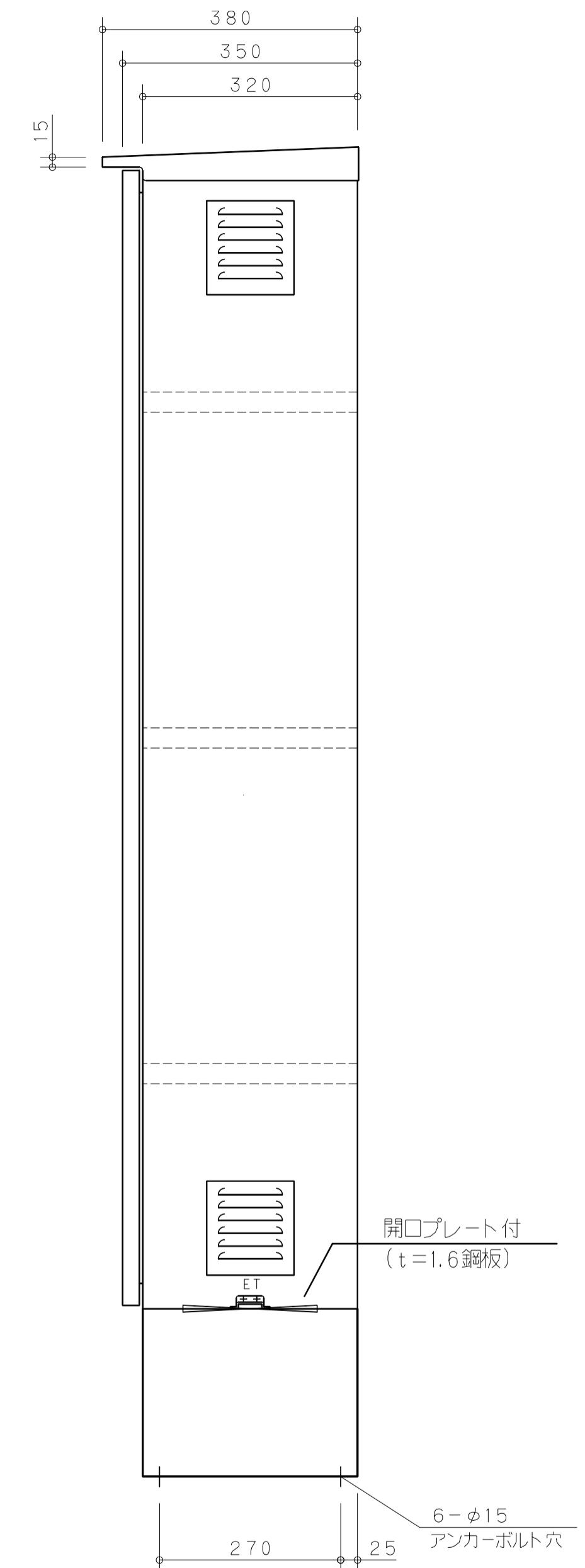
NP03: 電源切替盤

WL1: 自立電源

WL2: 系統電源



NP02: (施工業者銘板)

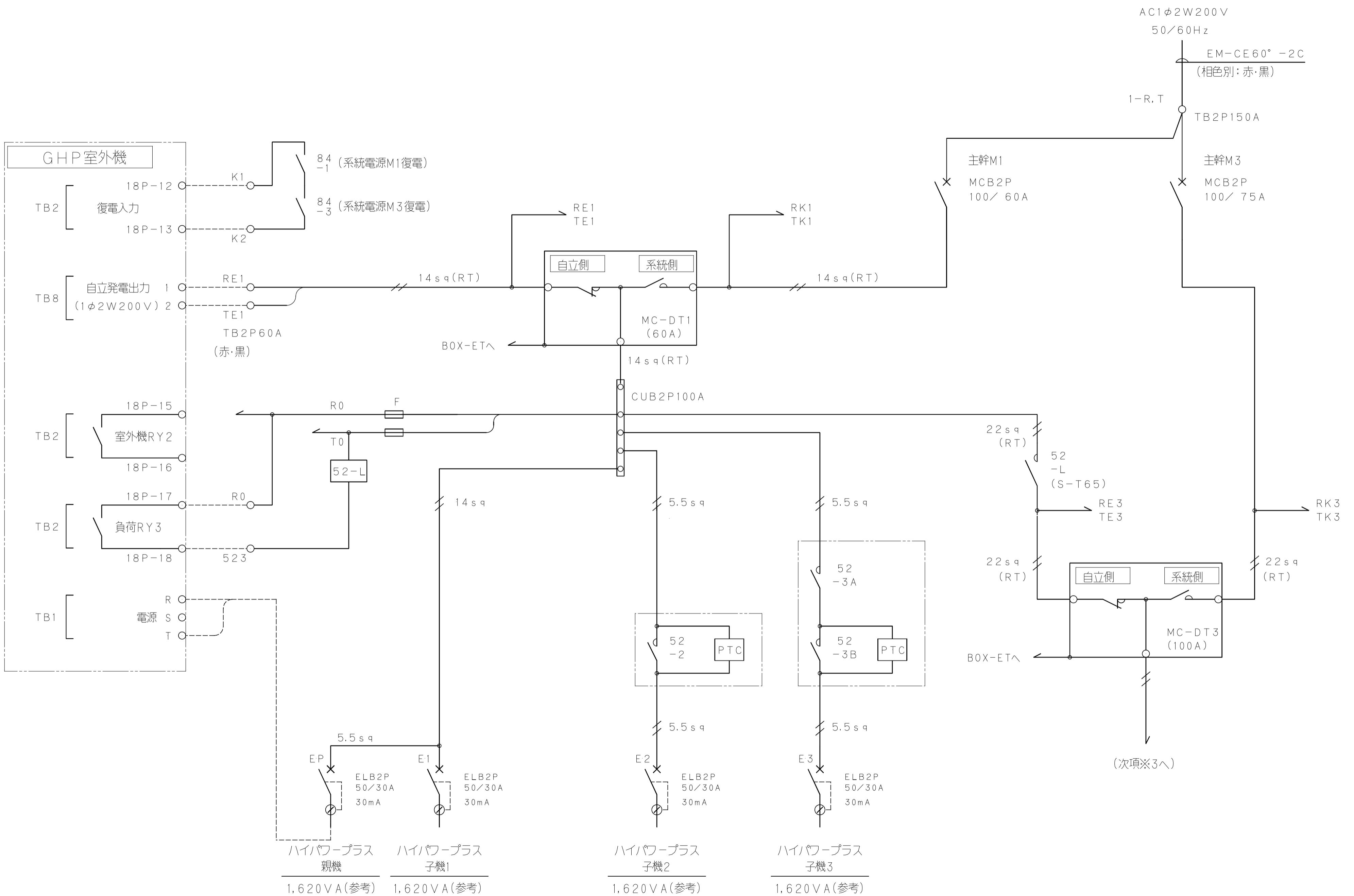


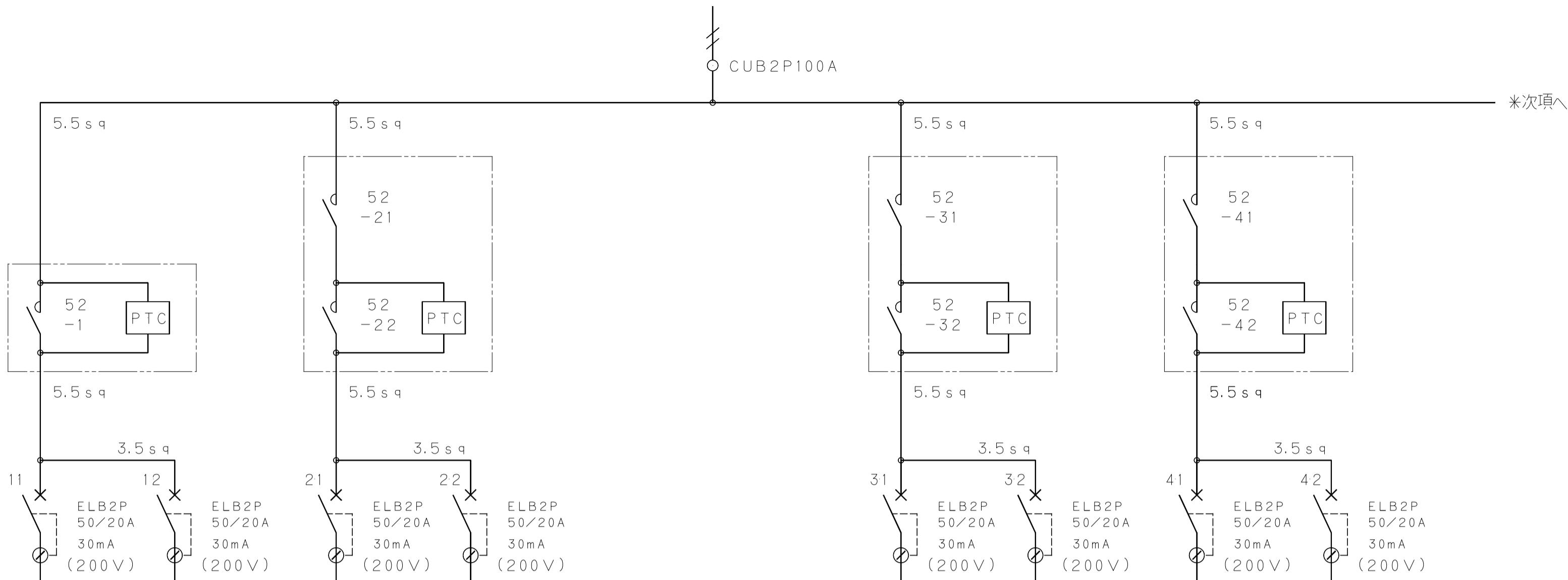
概算重量: 305 kg

承認	設計	担当	縮尺	工事名称	
				A2-N.S	設計年月日
				工事名称	姫崎西中学校 屋内運動場空調設備整備工事
				図面名称	電源切替盤 1 姿図 (参考)

No.
E-07

株式会社 進藤設計事務所





負荷1
(最大3kVA)
760VA(参考)

室内機1
(最大3kVA)
570VA(参考)

負荷3
(最大3kVA)
570VA(参考)

室内機3
(最大3kVA)
760VA(参考)

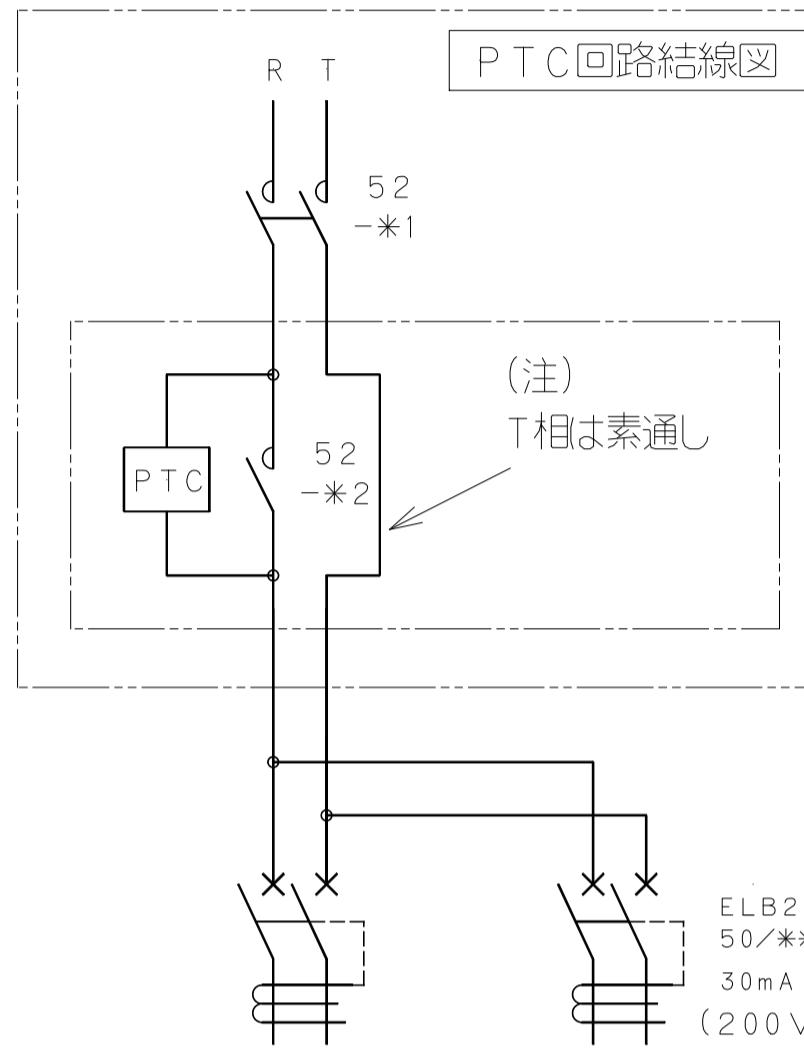
負荷2
(最大3kVA)
570VA(参考)

室内機2
(最大3kVA)
570VA(参考)

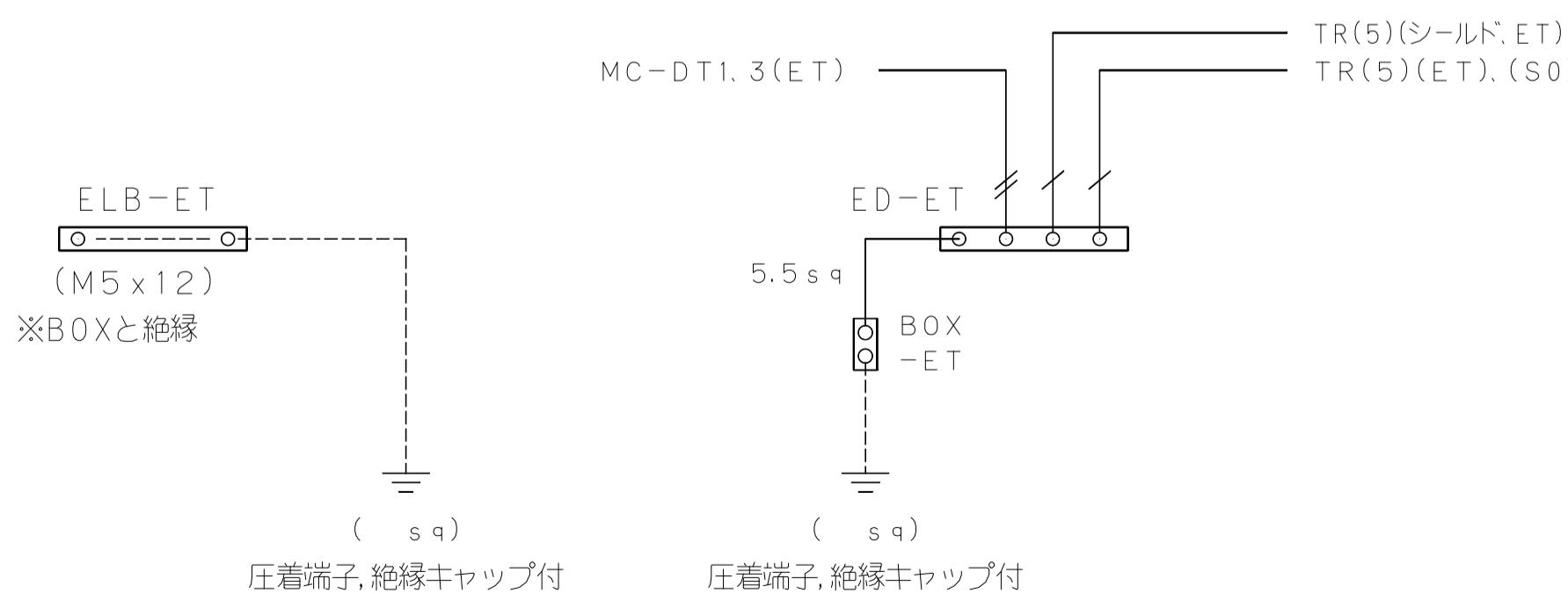
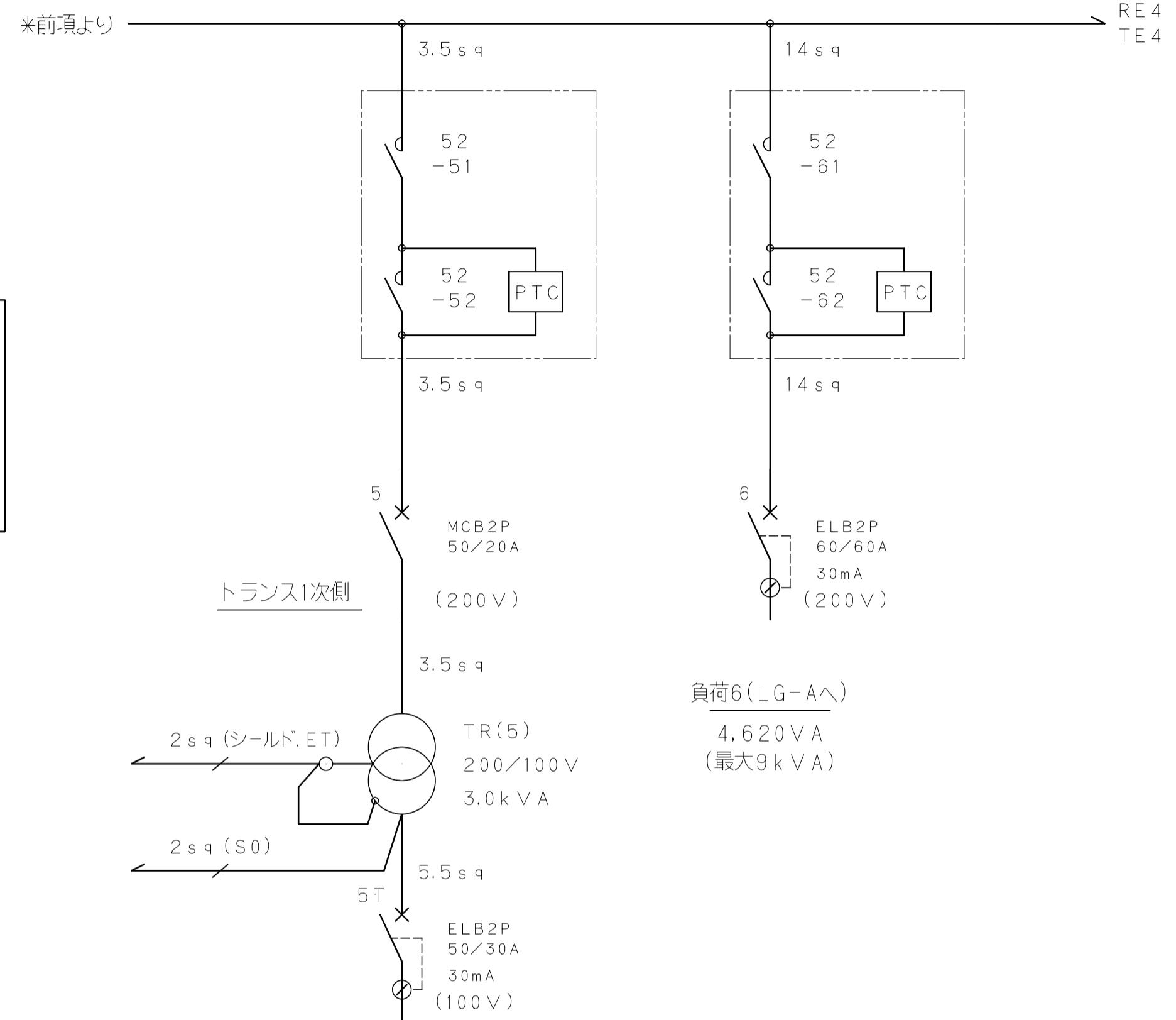
負荷4
(最大3kVA)
760VA(参考)

室内機4
(最大3kVA)
760VA(参考)

承認	設計	担当	縮尺 A2-N.S	工事名称	工事名称	進崎西中学校 屋内運動場空調設備整備工事	No. E-09
				設計年月日	図面名称	電源切替盤1 結線図(2)(参考)	



PTC : 負荷の突入電流抑制用サーミスタ
 1、商用↔自立 電源切替時は、電磁接触器52-米が
 ONする直前に、PTCを通じて突入電流を流す
 2、その後、タイムリレー設定時間後に52-米を
 ONし、負荷へ給電する(突入電流は抑制済)

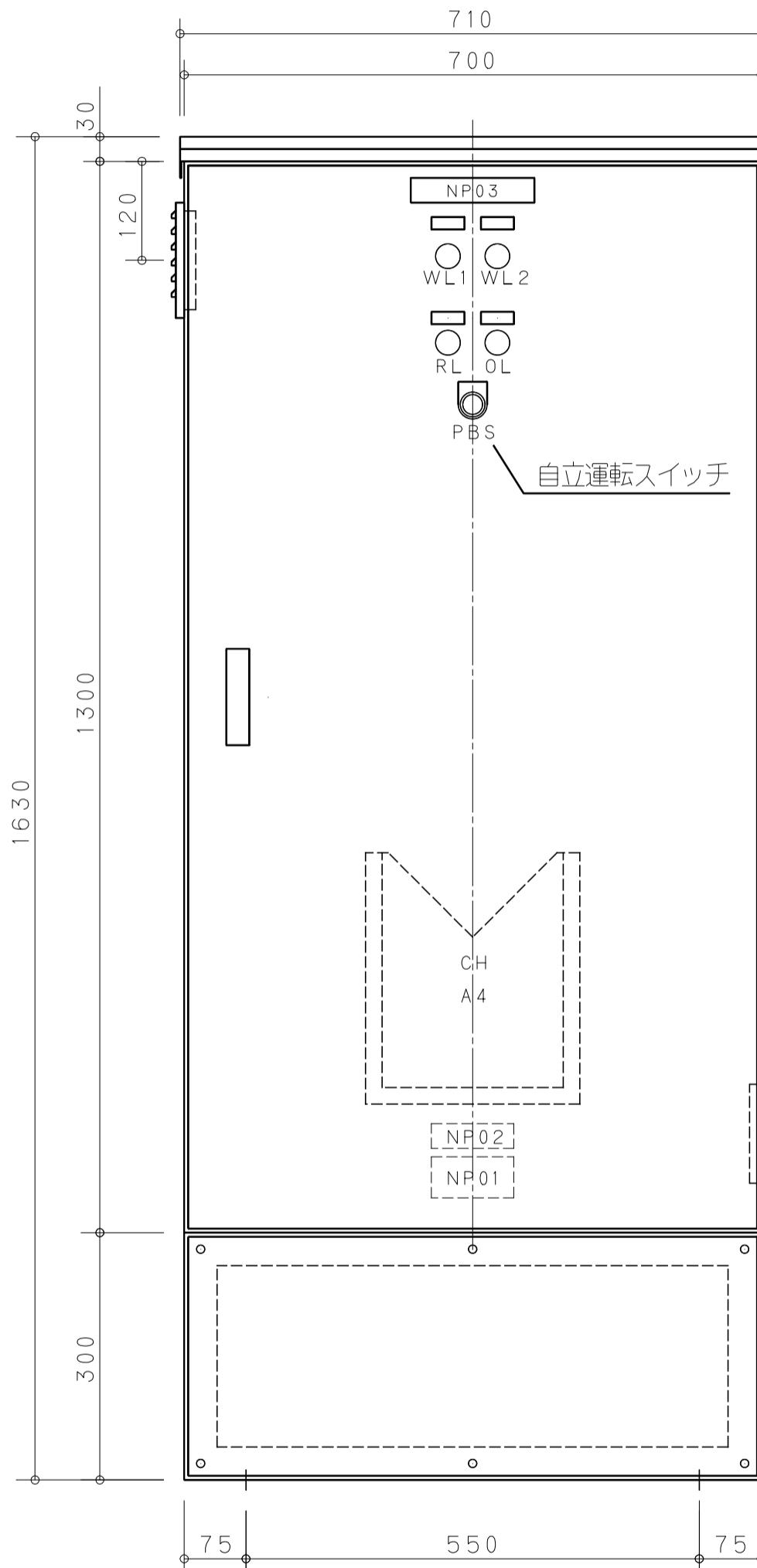


(注)負荷1～6十室内機1～4 の合計負荷=最大12kVAまで

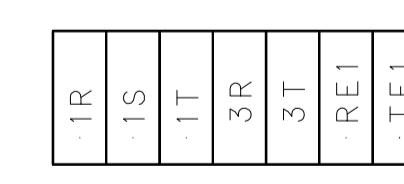
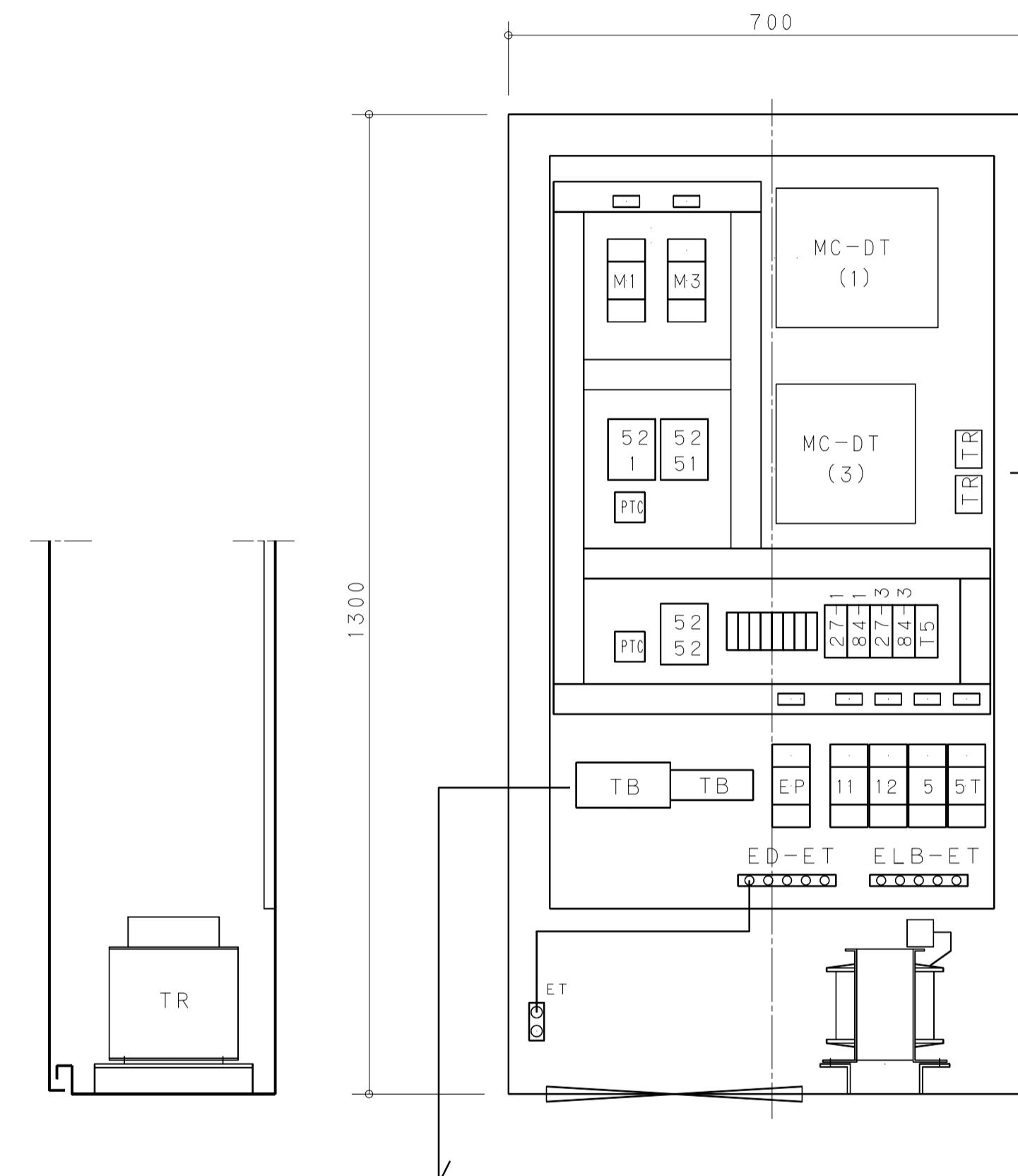
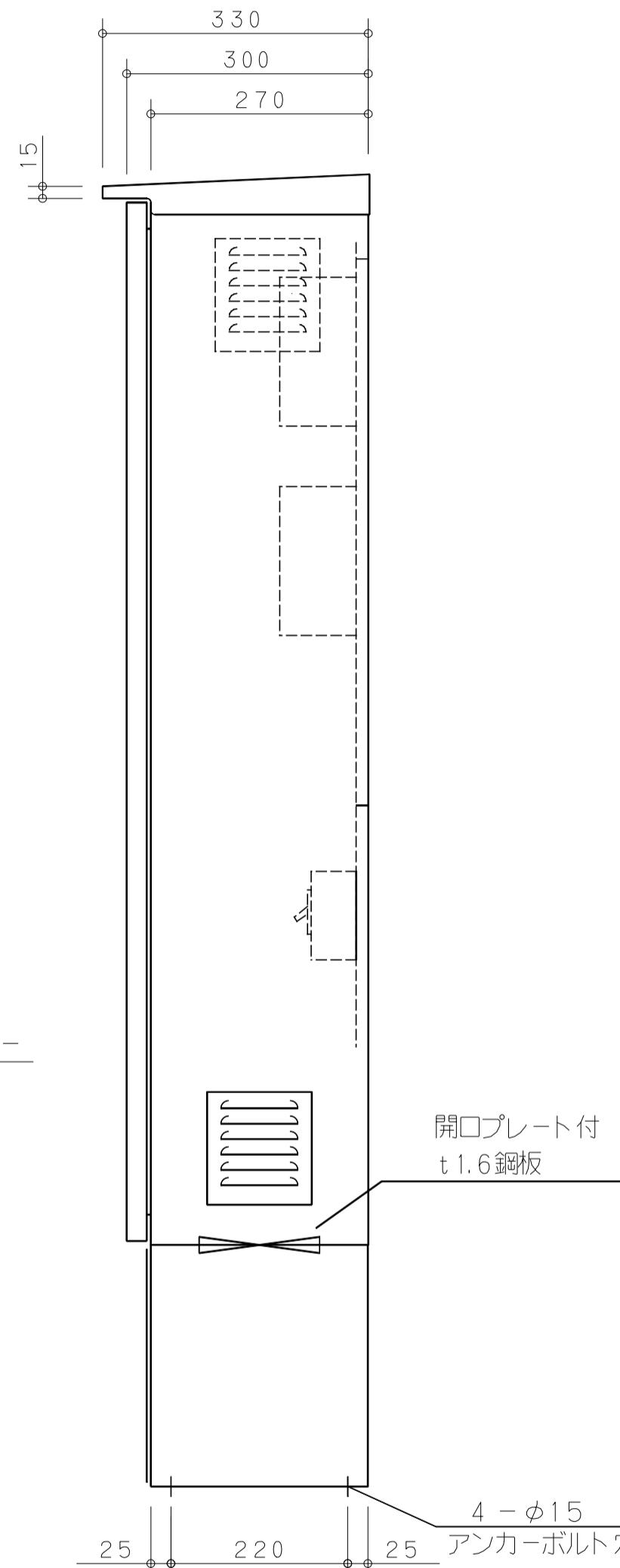
承認	設計	担当	縮尺	工事名称		No.
				A2-N.S	設計年月日	
				工事名称	姫崎西中学校 屋内運動場空調設備整備工事	
				設計年月日	図面名称	電源切替盤1 結線図(3) (参考)

鋼板製
ドアストッパー付き
EM電線仕様

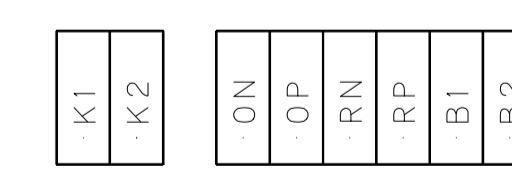
NP03: 電源切替盤
WL1: 自立電源
WL2: 系統電源



NP02: (施工業者銘板)

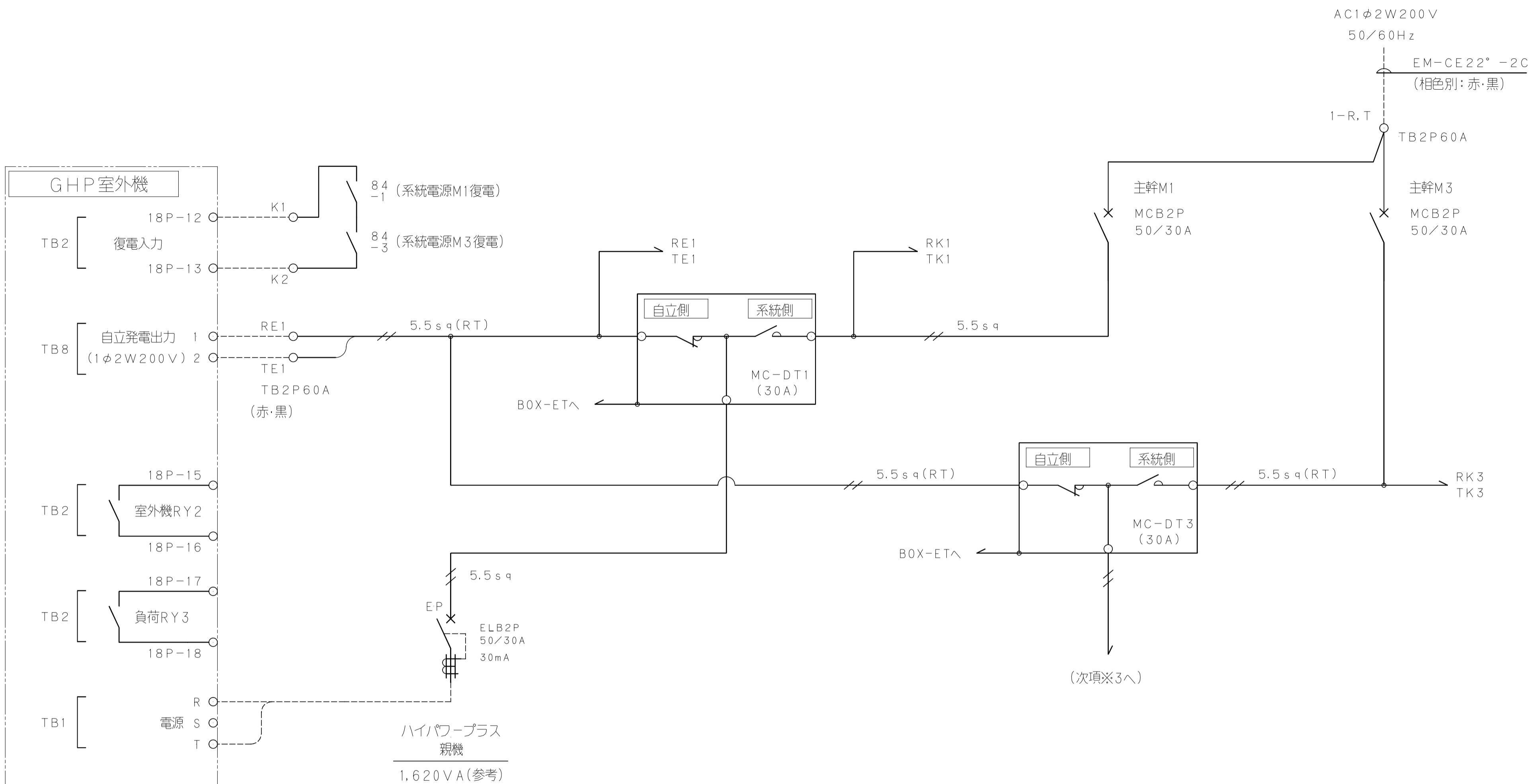


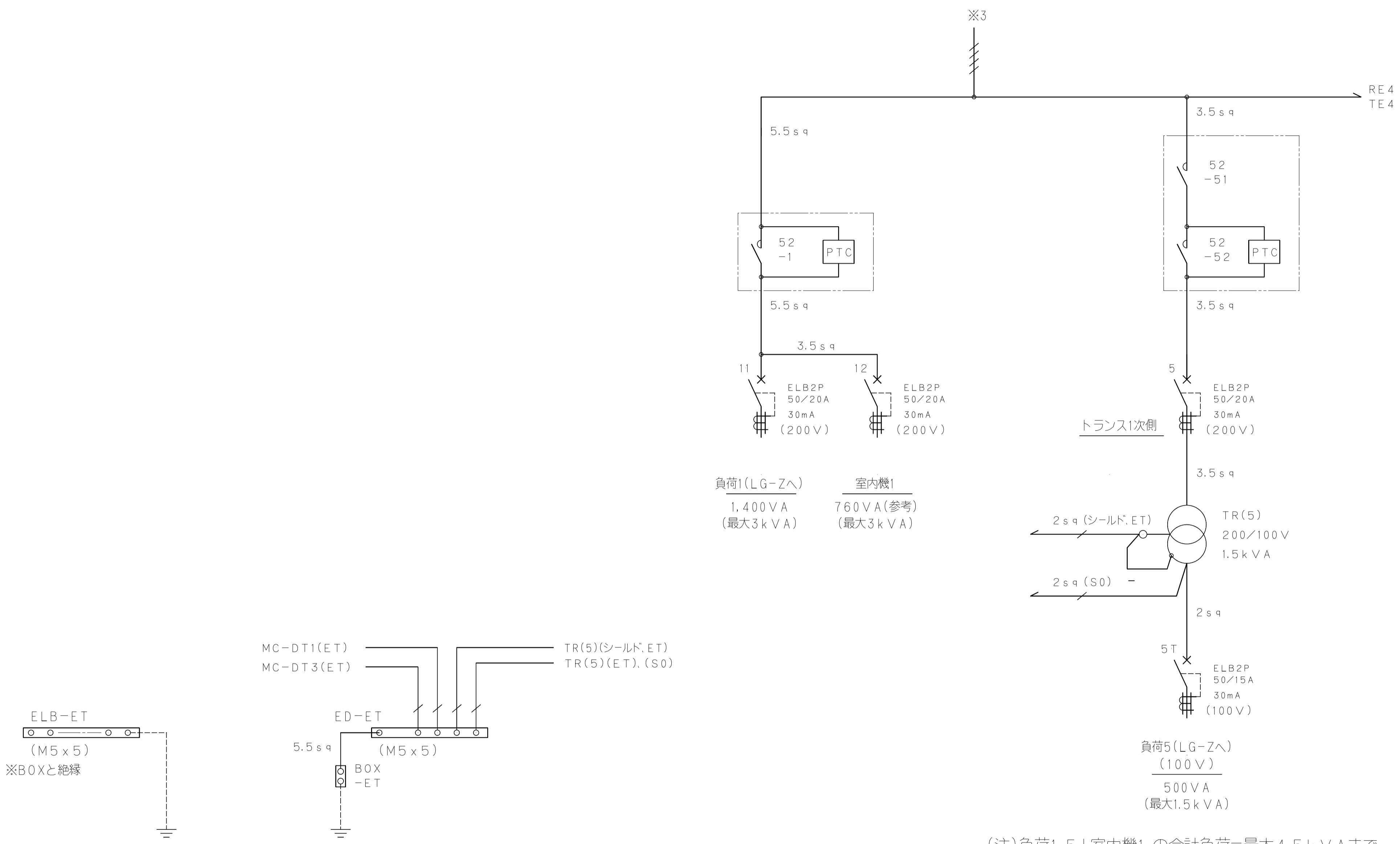
系統電源入力
自立発電入力

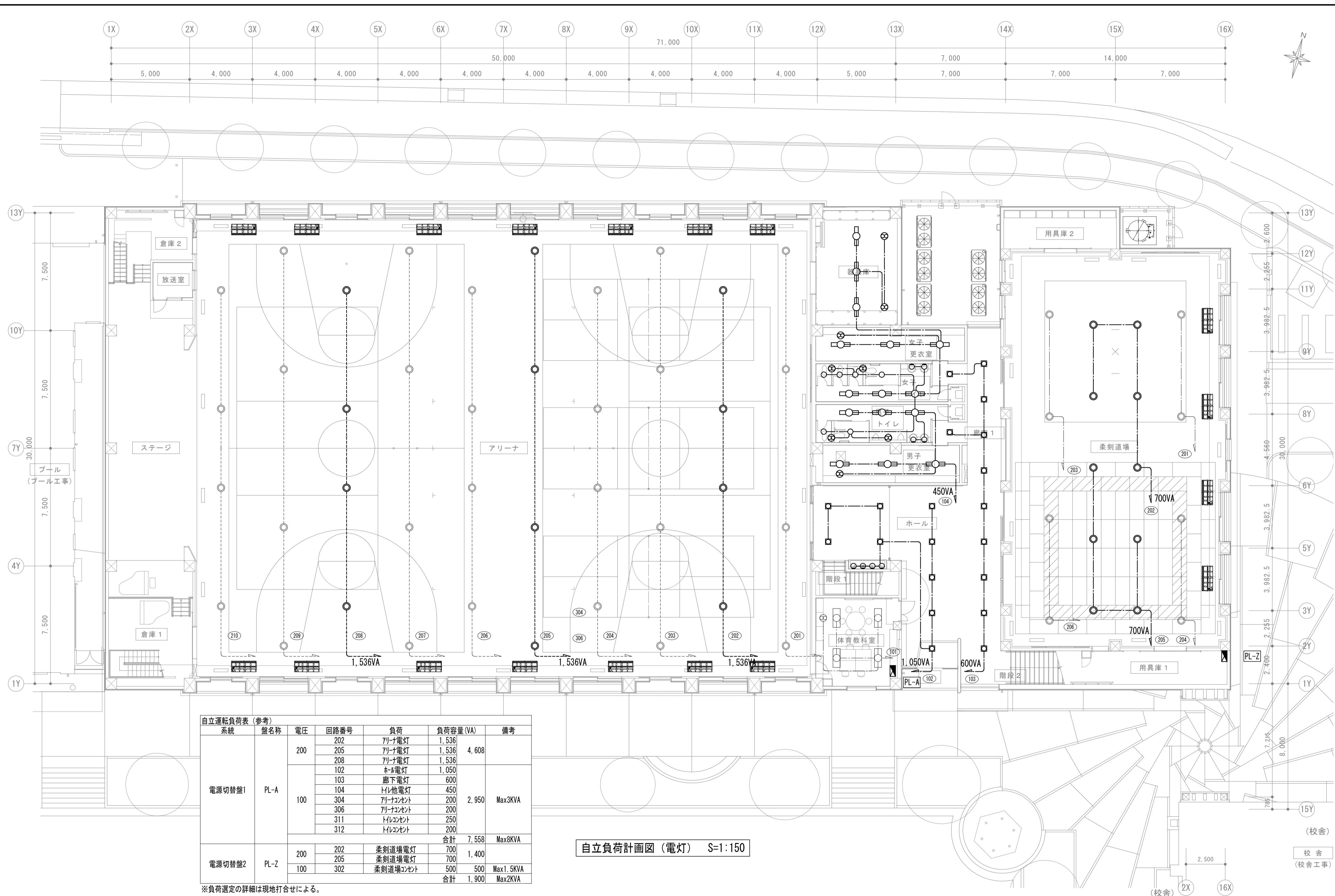


復電出力
自立運転スイッチ類

概算重量 135 kg







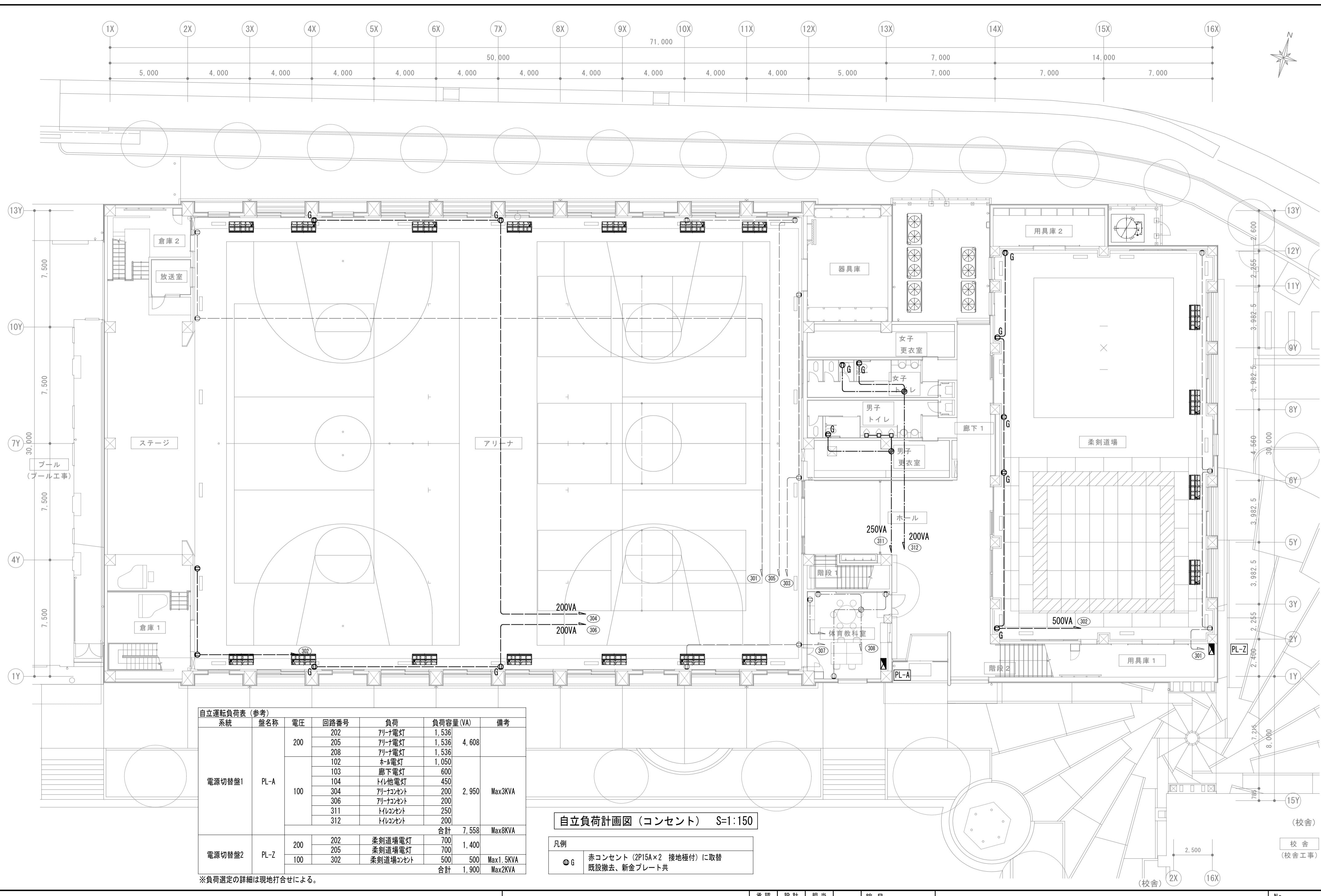
株式会社 進藤設計事務所

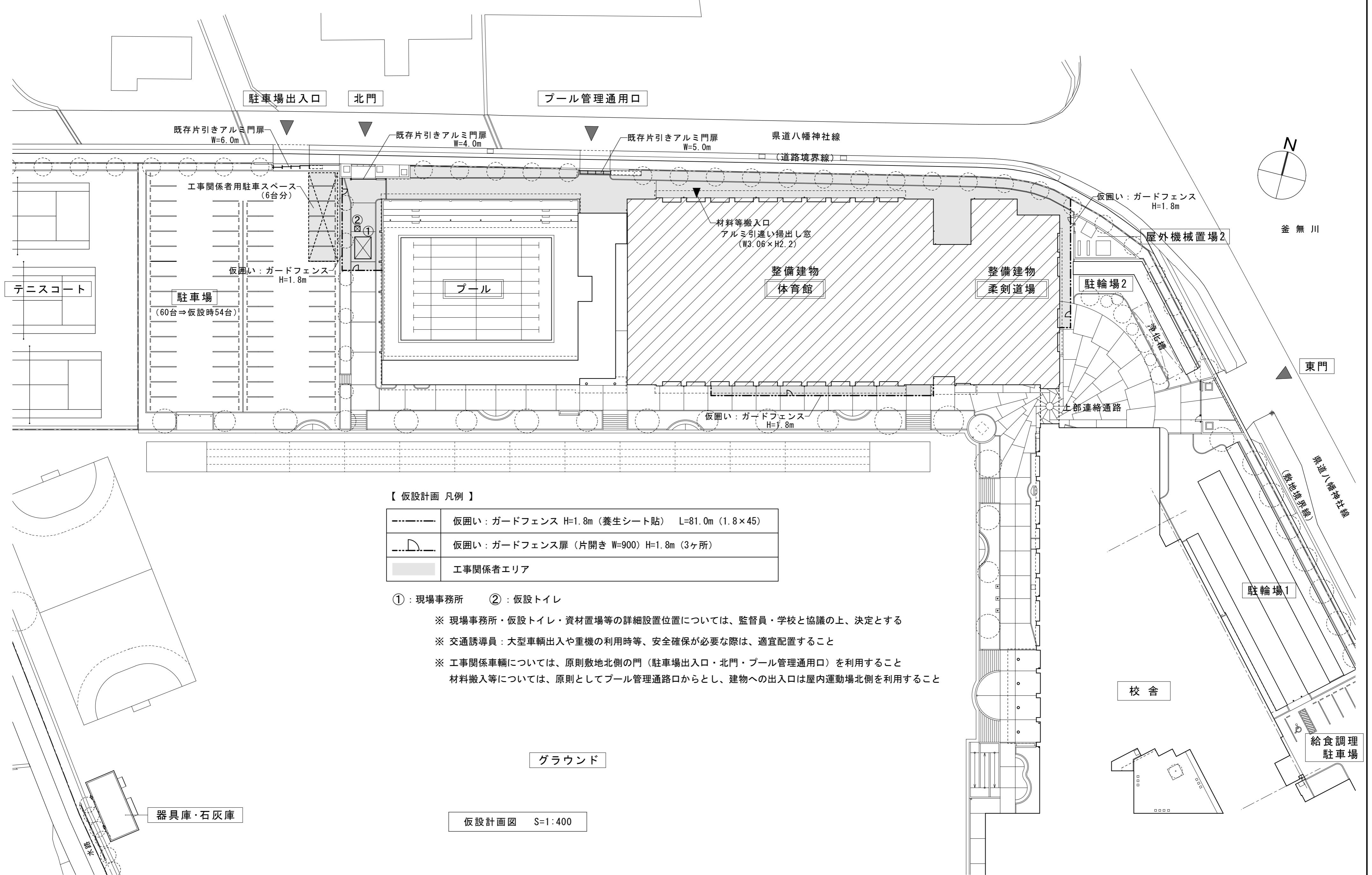
承認 設計 担当
A2-1:150

縮尺
設計年月日

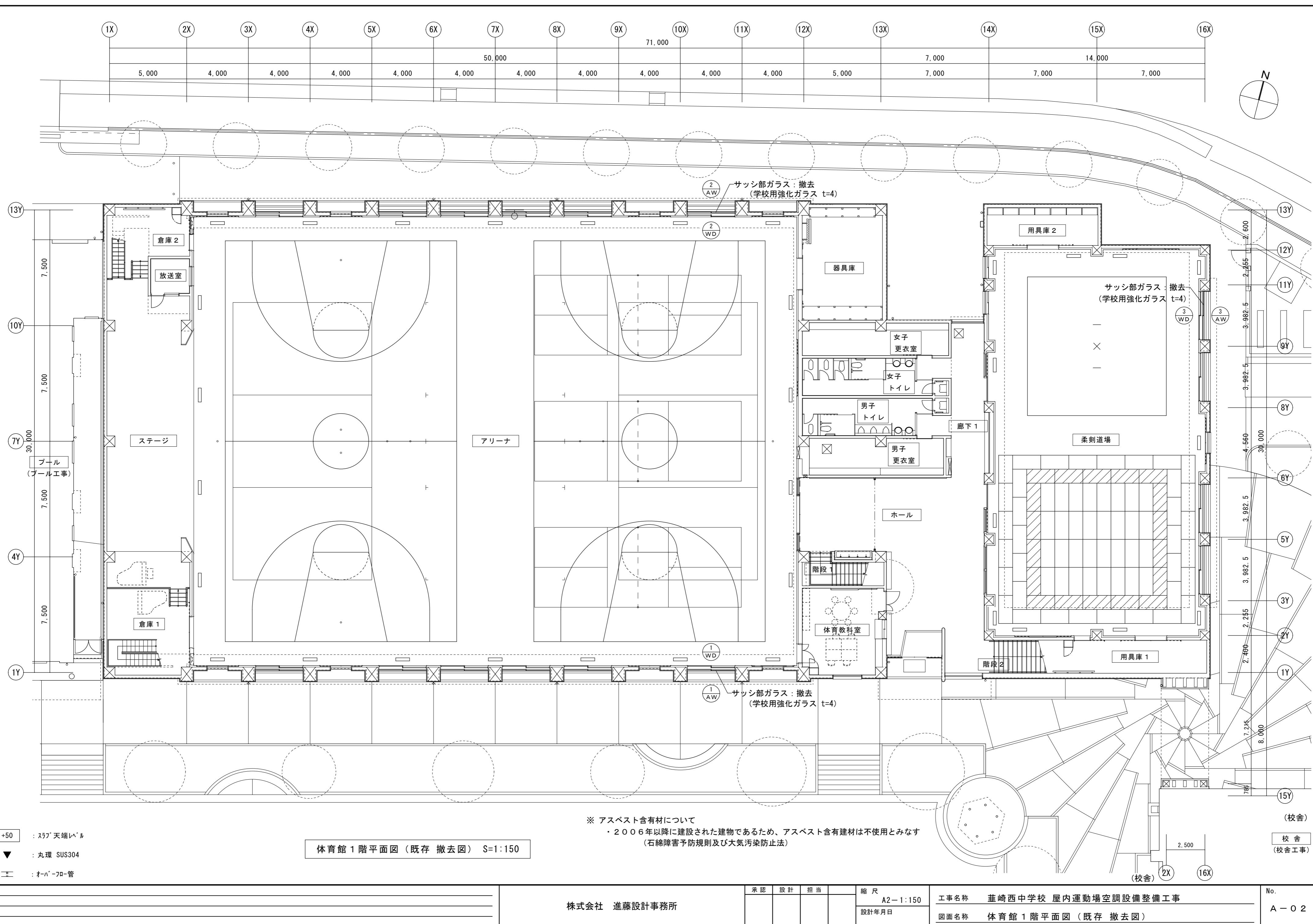
工事名称 菊崎西中学校 屋内運動場空調設備整備工事
図面名称 自立負荷計画図 (電灯) (参考)

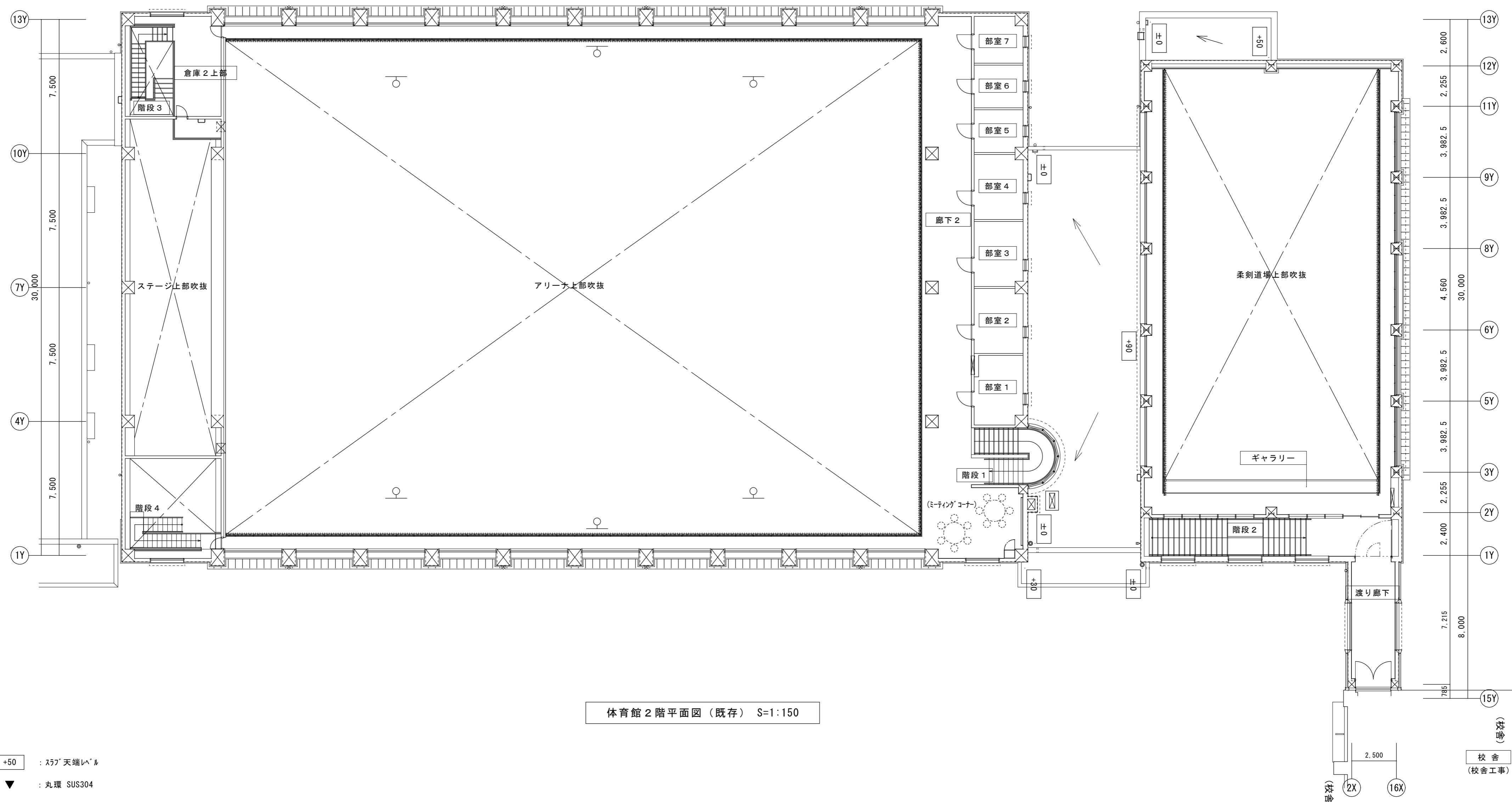
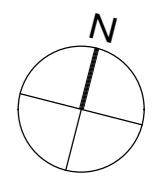
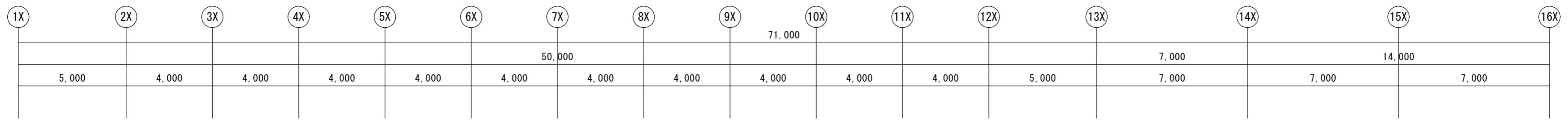
No.
E-14

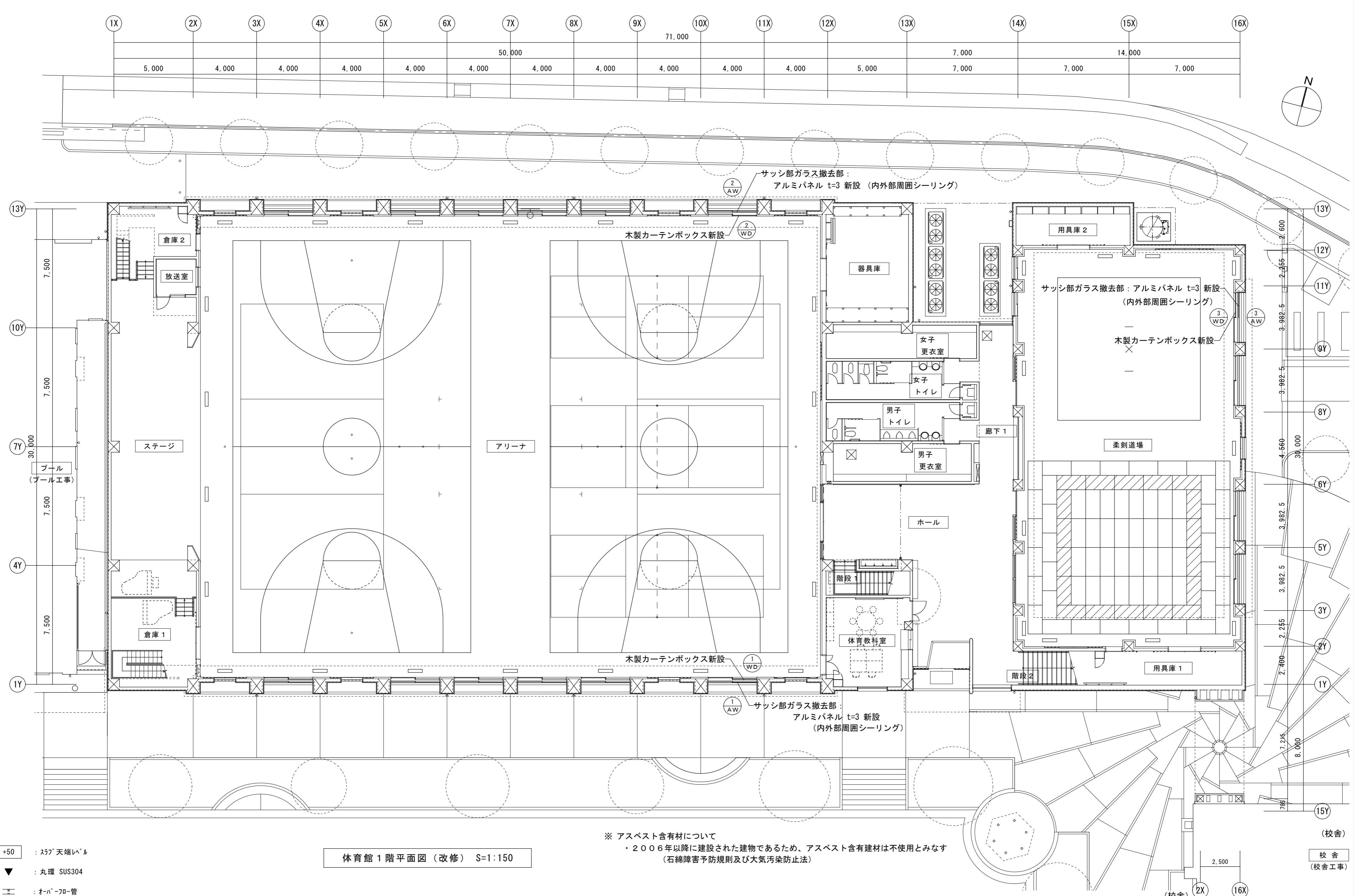




承認	設計	担当	縮尺	工事名称		No.
				A2-1:400	設計年月日	
				工事名称	総合体育館 屋内運動場空調設備整備工事	
				図面名称	仮設計画図	A-01







※ アスベスト含有材について

- ・2006年以降に建設された建物であるため、アスベスト含有建材は不使用とみなす（石綿障害予防規則及び大気汚染防止法）

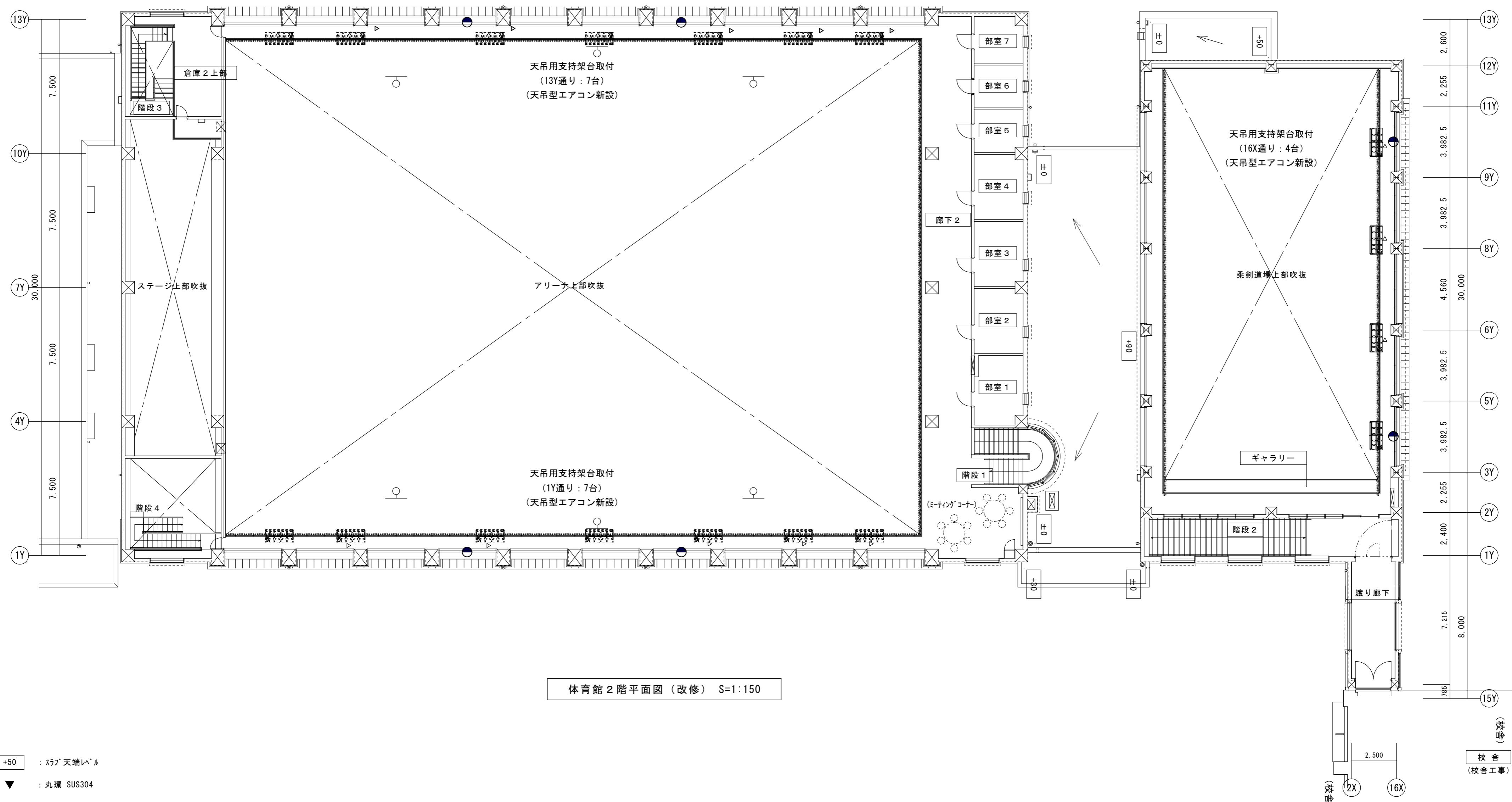
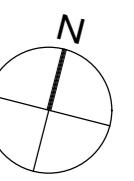
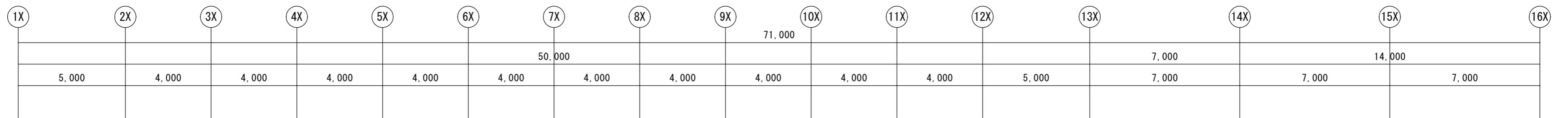
体育館 1 階平面図 (改修) S=1:150

株式会社 進藤設計事務所

	承 認	設 計	担 当		縮 尺
					A2— 設計年月日

工事名称 薩摩西中学校 屋内運動場空調設備整備工事

No.



体育馆 2 階平面图 (改修) S=1:150

+50 : スラブ天端レベル

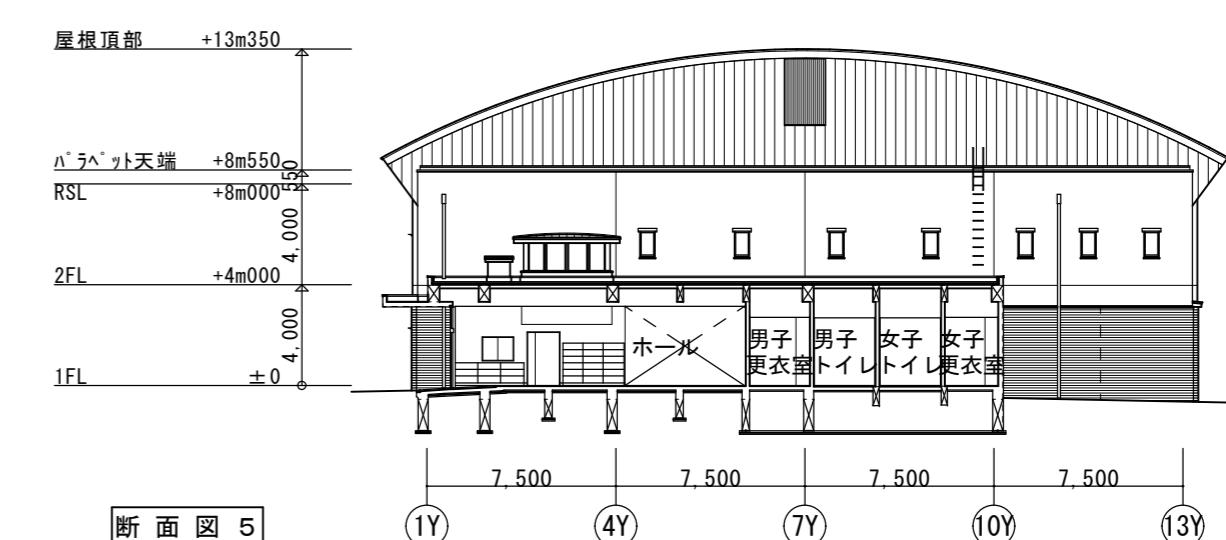
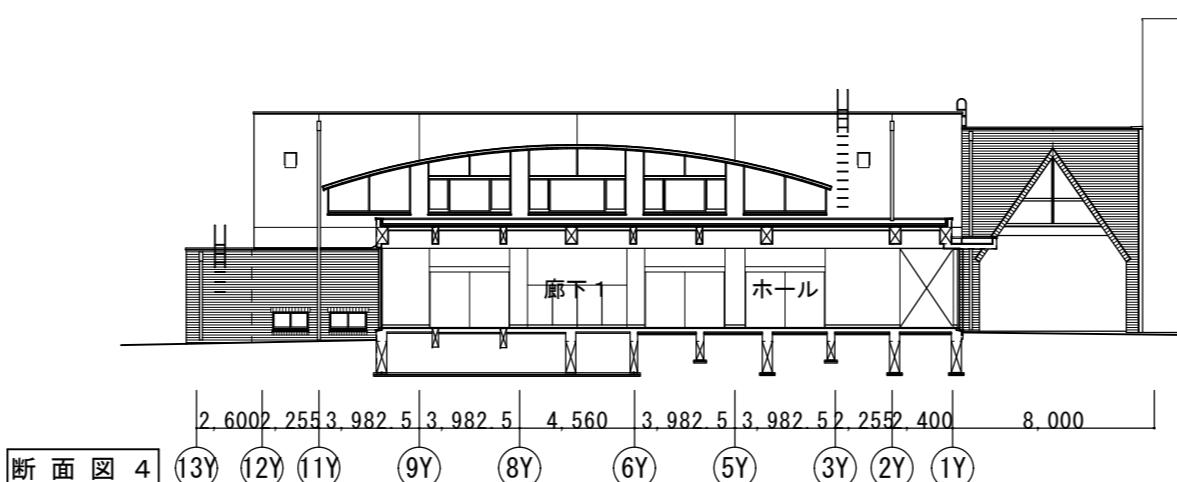
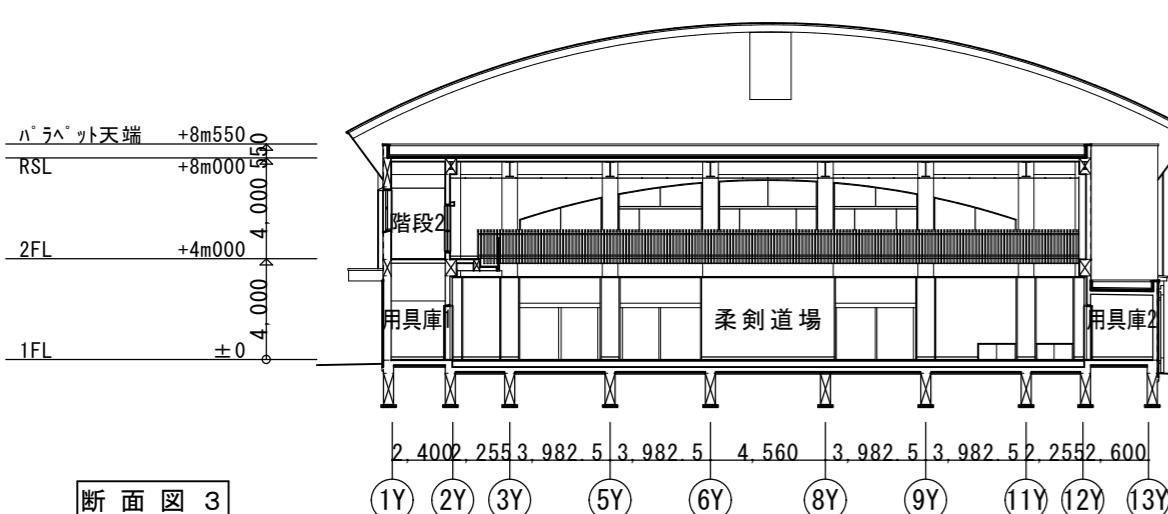
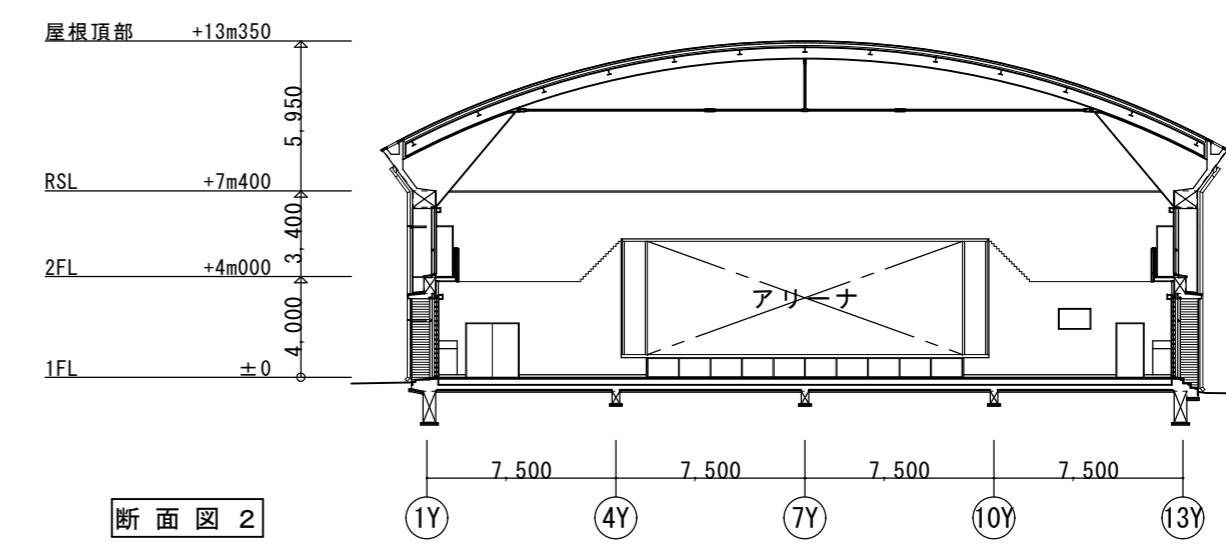
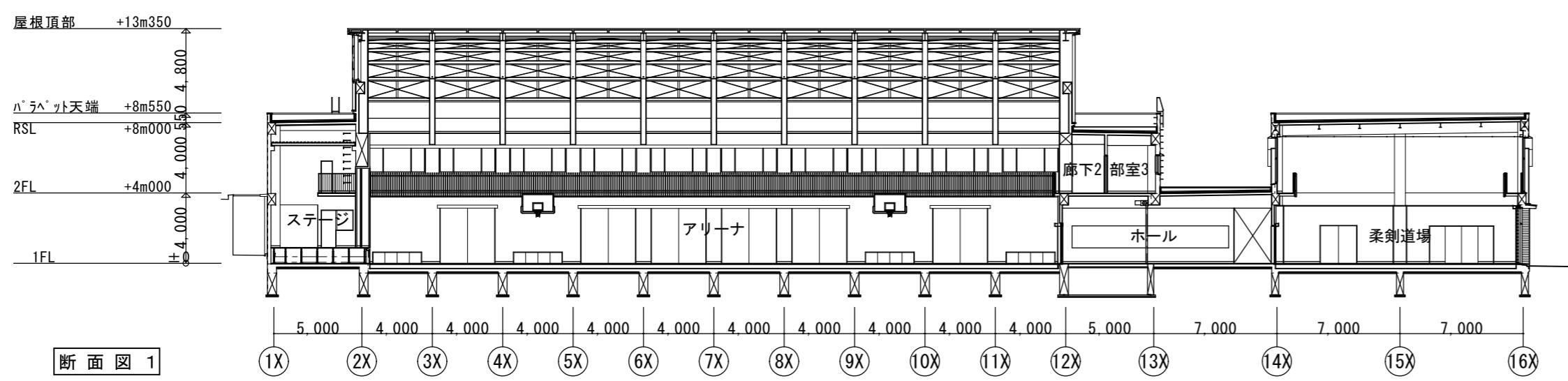
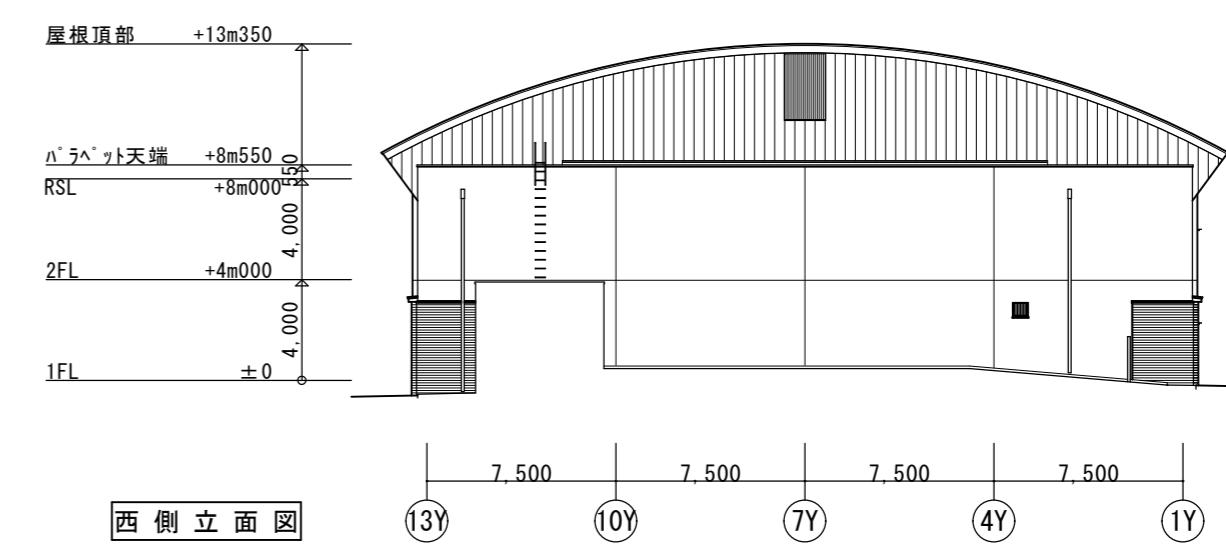
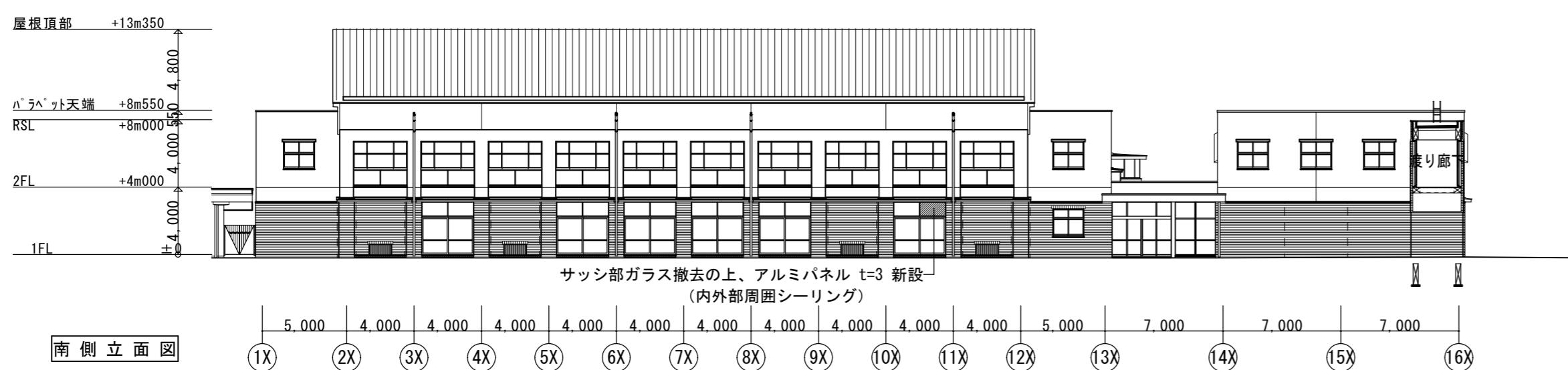
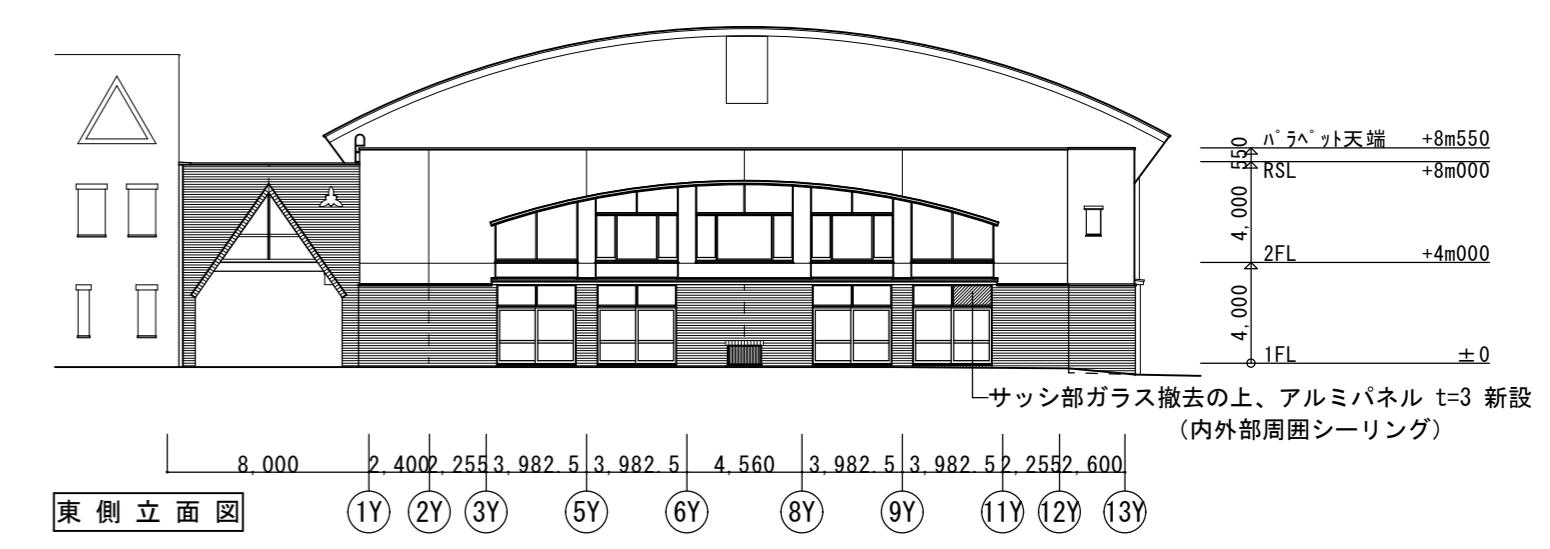
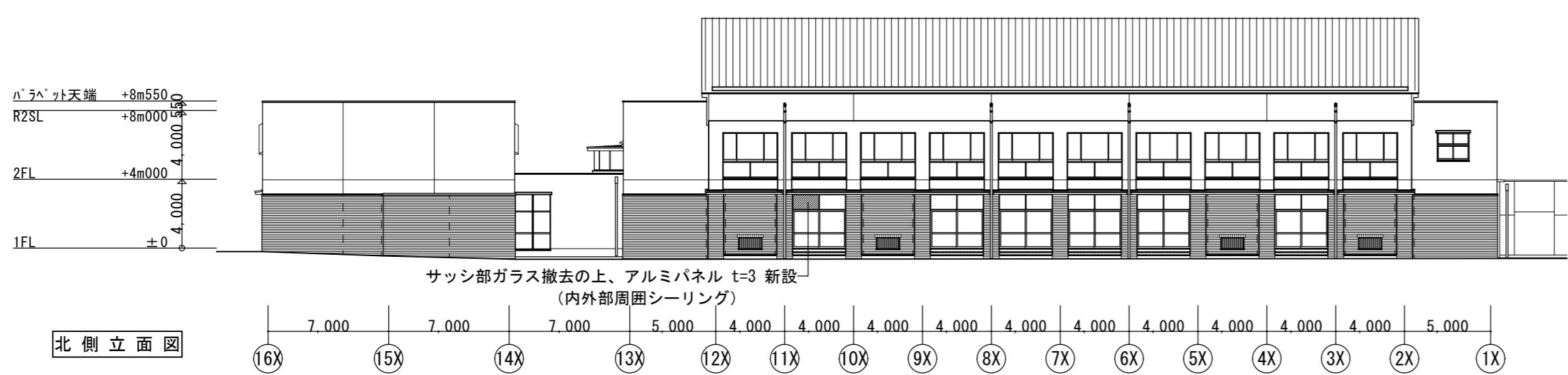
▼ : 丸環 SUS304

— : オーバーフロー管

株式会社 進藤設計事務所

承認	設計	担当	縮尺	工事名称
			A2 - 1:150	垂崎西中学校 屋内運動場空調設備整備工事
			設計年月日	図面名称 体育馆 2 階平面图 (改修)

No.
A - 05

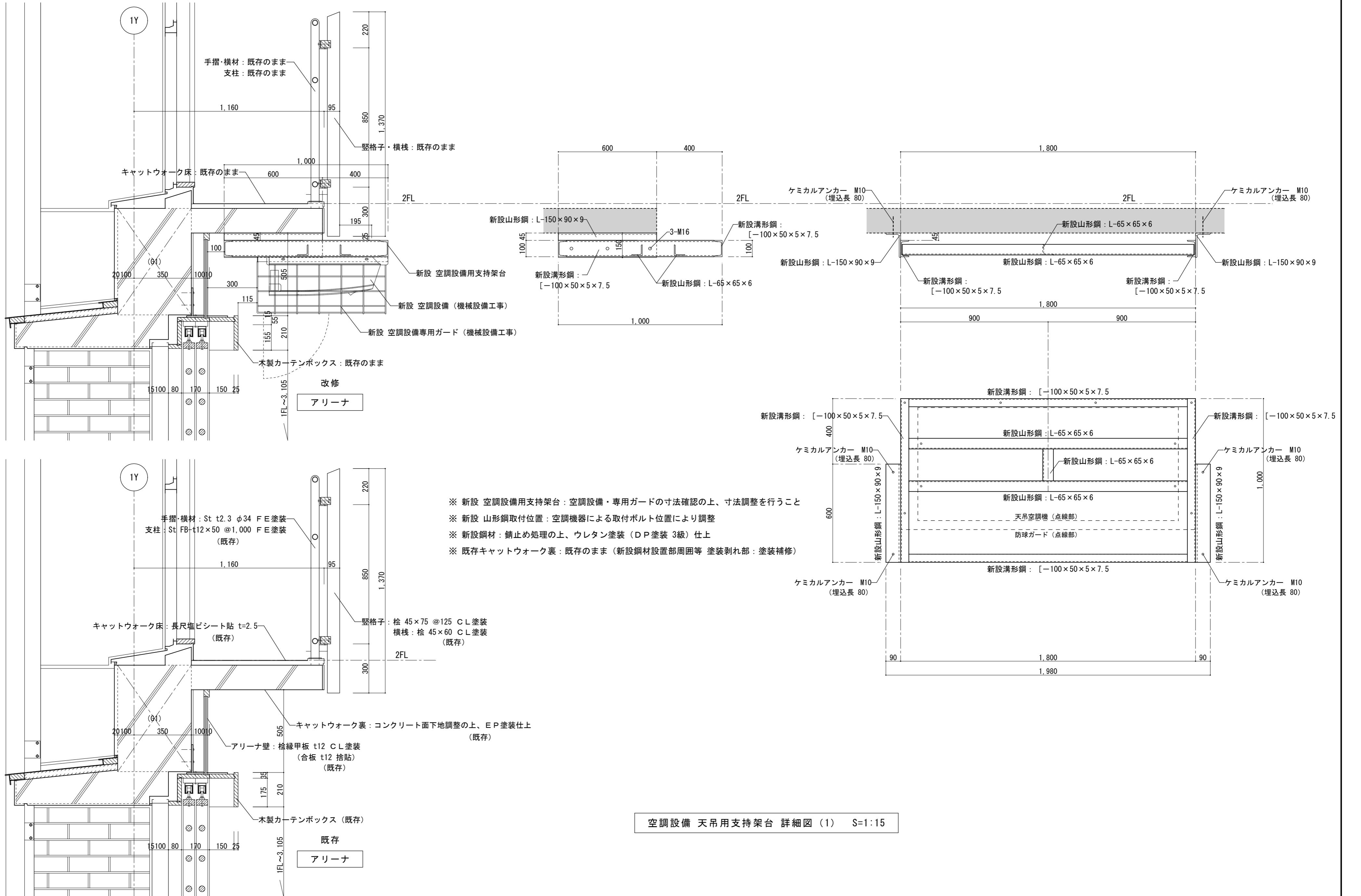


承認	設計	担当	縮尺	工事名称			No.
				A-1:300	設計年月日	図面名称	
						垂崎西中学校 屋内運動場空調設備整備工事	A-06
						立面図・断面図(既存・改修)	

記号・場所	1 AW アリーナ		2 AW アリーナ				
	改修前	改修後	改修前	改修後			
姿図							
形状	大型引違い窓 + 上部 嵌殺し窓		大型引違い窓 + 上部 嵌殺し窓				
材質・仕上	アルミシルバー		アルミシルバー				
見込	100mm		100mm				
硝子	学校用強化ガラス t=4mm、t=5mm	一部 既存ガラス撤去の上、アルミパネル t=3.0 新設 (内外部周囲シーリング)	学校用強化ガラス t=4mm、t=5mm	一部 既存ガラス撤去の上、アルミパネル t=3.0 新設 (内外部周囲シーリング)			
建具金物	取手：専用大型レバーハンドル、錠前：大型レバーハンドル一体型、制定金物一式	既存のまま	取手：専用大型レバーハンドル、錠前：大型レバーハンドル一体型、制定金物一式	既存のまま			
備考	網戸（樹脂製メッシュ）	既存のまま	網戸（樹脂製メッシュ）	既存のまま			
記号・場所	3 AW 柔剣道場						
	改修前	改修後					
姿図							
形状	大型引違い窓 + 上部 嵌殺し窓						
材質・仕上	アルミシルバー						
見込	100mm						
硝子	学校用強化ガラス t=4mm、t=5mm	一部 既存ガラス撤去の上、アルミパネル t=3.0 新設 (内外部周囲シーリング)					
建具金物	取手：専用大型レバーハンドル、錠前：大型レバーハンドル一体型、制定金物一式	既存のまま					
備考	網戸（樹脂製メッシュ）	既存のまま					
株式会社 進藤設計事務所		承認	設計	担当	縮尺 A2-1:50	工事名称 碧崎西中学校 屋内運動場空調設備整備工事	No. A-07
					設計年月日	図面名称 体育館 アリーナ、柔剣道場 建具表 (1)	

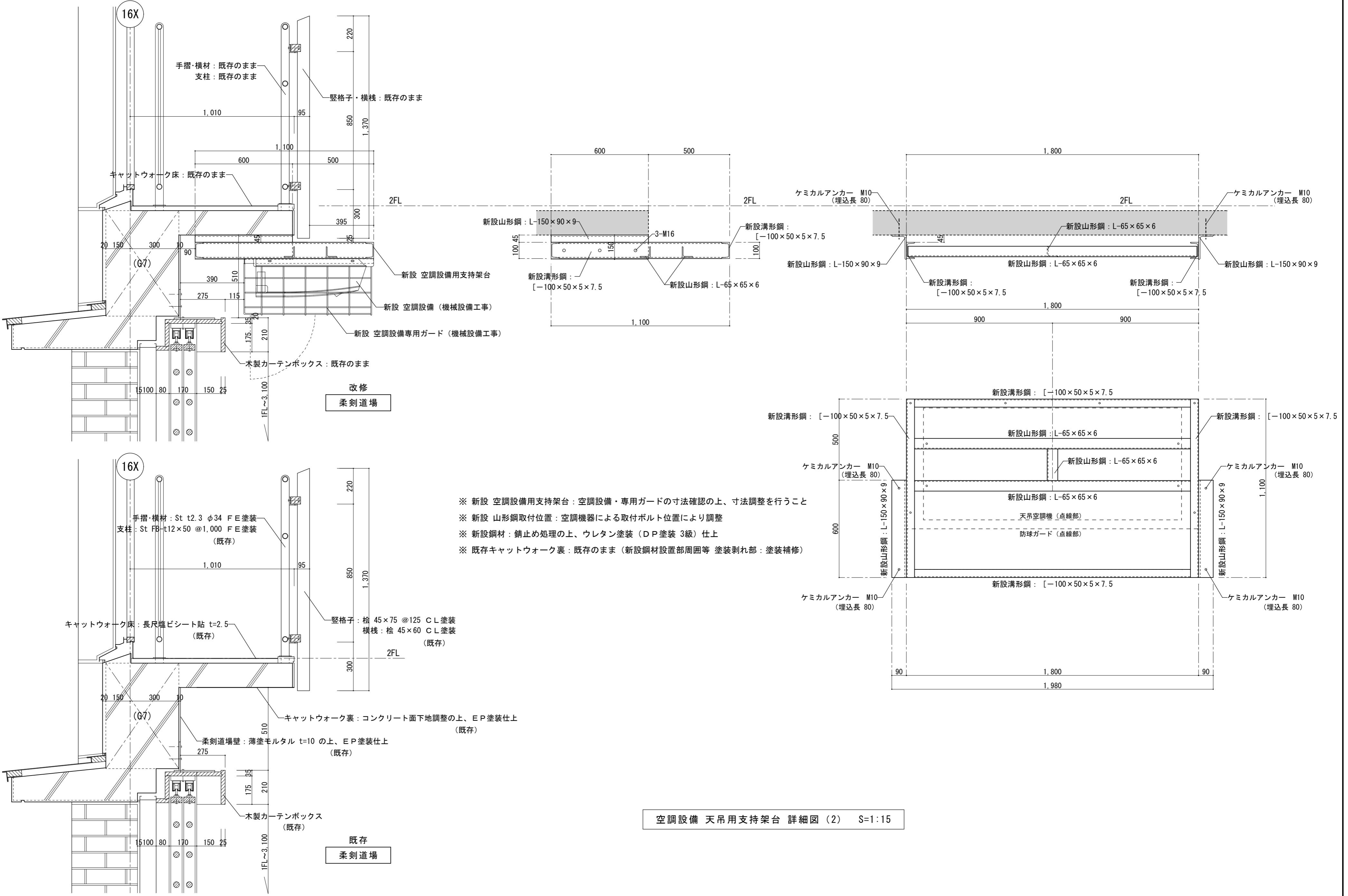
記号・場所	1 WD アリーナ	2 WD アリーナ		
X面姿図 1:50	<p>改修前</p> <p>改修後</p> <p>木製カーテンボックス 三方枠: ヒノキ t30 40×70 CL カーテン取外し加工処理</p> <p>ヒノキ集成材 φ36 CL</p> <p>木製格子建具: 固定 (カーテンボックス設置側のみ)</p> <p>木製カーテンボックス新設 カーテン取外し加工処理の上、再取付 (カーテンレール新設)</p> <p>△FL</p> <p>△FL</p> <p>△FL</p> <p>△FL</p>	<p>改修前</p> <p>改修後</p> <p>木製カーテンボックス 三方枠: ヒノキ t30 40×70 CL カーテン取外し加工処理</p> <p>ヒノキ集成材 φ36 CL</p> <p>木製格子建具: 固定 (カーテンボックス設置側のみ)</p> <p>カーテンレール 1ヶ所撤去・1ヶ所移設 カーテン一時撤去再取付</p> <p>△FL</p> <p>△FL</p> <p>△FL</p> <p>△FL</p>		
平面詳細図 1:50	<p>木製格子建具 アルミサッシ △FL</p> <p>△FL</p> <p>△FL</p> <p>△FL</p>	<p>向かって左を手前側に変更 (木製格子建具固定) 木製カーテンボックス新設 △FL</p> <p>△FL</p> <p>△FL</p> <p>△FL</p>		
Y-Y断面詳細図 1:20	<p>カーテンレール 木製カーテンボックス 木製格子建具 アルミサッシ 遮光カーテン (向かって左側のみ撤去)</p>	<p>既存カーテンレール アルミパネル t=3.0 新設 設備配管貫通 既存木製カーテンボックス 木製カーテンボックス新設 OS塗装仕上 既存アルミサッシ 不陸調整板取付 遮光カーテン新設 (カーテンレール新設)</p>	<p>カーテンレール (向かって右側のみ撤去) 木製カーテンボックス 木製格子建具 アルミサッシ 遮光カーテン (向かって右側のみ撤去) (向かって左側: 一時撤去・再取付)</p>	<p>既存カーテンレール 一時撤去・再取付 (向かって左側: 手前側に再取付) アルミパネル t=3.0 新設 既存木製カーテンボックス 木製カーテンボックス新設 OS塗装仕上 不陸調整板取付 既存アルミサッシ 遮光カーテン新設 (カーテンレール新設)</p>
形状	木製引き違い格子戸 (吊戸)	木製引き違い格子戸 (吊戸)		
材質・仕上	ヒノキ CL塗装 既存のまま	ヒノキ CL塗装 既存のまま		
見込	170mm, 70mm	170mm, 70mm		
硝子	ステンレス吊金物一式 既存のまま	ステンレス吊金物一式 既存のまま		
建具金物	下枠: ステンレス t=1.5 d=150 ガイド溝付 三方枠: ヒノキ t=30 CL塗装 既存のまま	下枠: ステンレス t=1.5 d=150 ガイド溝付 三方枠: ヒノキ t=30 CL塗装 既存のまま		
備考	カーテンボックス: ヒノキ t=25 CL塗装 既存カーテンボックス: 既存のまま 既存カーテン: 1ヶ所撤去 木製カーテンボックス新設: OS塗装仕上 カーテン新設: 遮光カーテン (カーテンレール新設)	カーテンボックス: ヒノキ t=25 CL塗装 既存カーテンボックス: 既存のまま 既存カーテン・カーテンレール: 1ヶ所撤去・1ヶ所移設 木製カーテンボックス新設: OS塗装仕上 カーテン新設: 遮光カーテン (カーテンレール新設)		

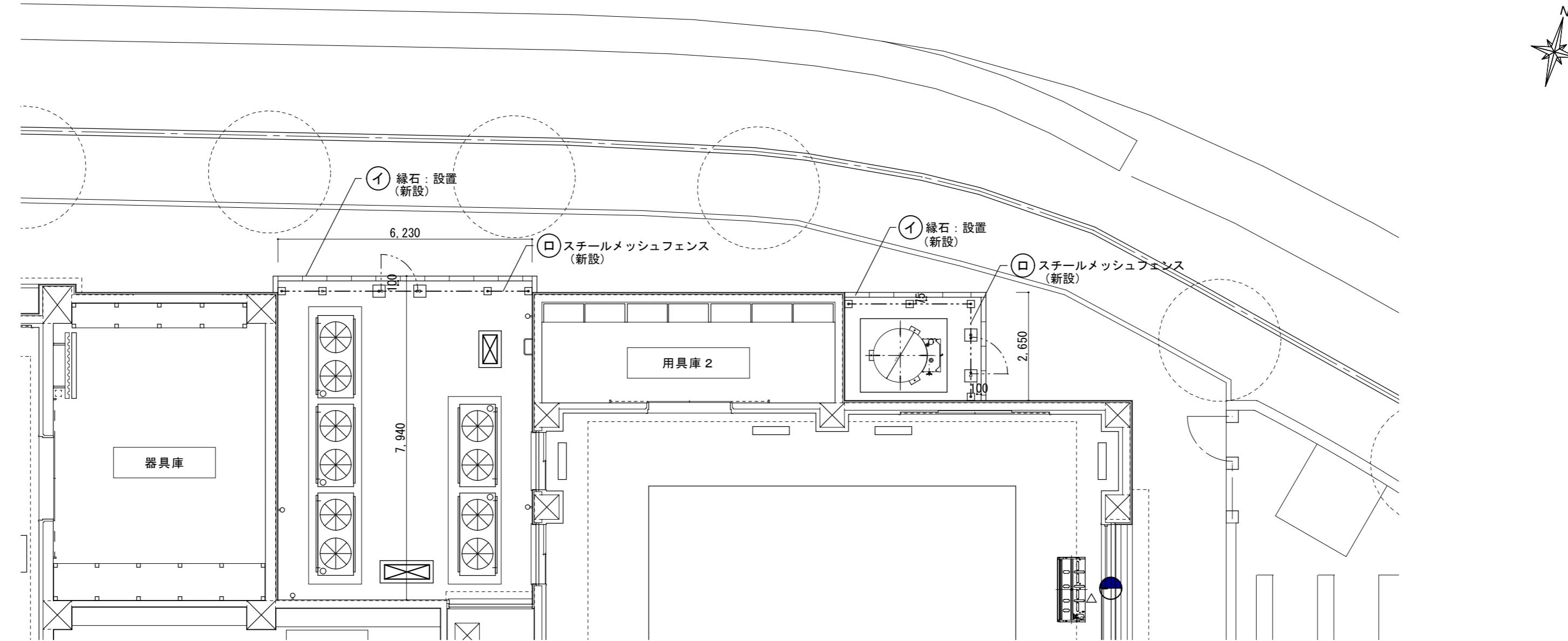
記号・場所	柔剣道場 3 WD		
X面姿図 1:50	改修前 改修前のX面姿図。高さ3,122.5mm、木製カーテンボックスが設置されている。三方枠:ヒノキ t=30 CL、ヒノキ集成材 φ36 CL。カーテン撤去。下部にヒノキ集成材 φ36 CL。 改修後 改修後のX面姿図。高さ3,122.5mm。木製カーテンボックス新設。木製格子建具:固定(カーテンレール新設)。有効開口1,250mm。下部にアルミサッシと木製格子建具。 △FL		
平面詳細図 1:50	△FL △FLの平面図。幅3,982.5mm、奥行き3,100mm。木製格子建具とアルミサッシ。 △FL △FLの改修後平面図。木製カーテンボックス新設。向かって左を手前側に変更(木製格子建具固定)。有効開口1,250mm。 △FL		
Y-Y断面詳細図 1:20	△FL △FLのY-Y断面図。木製カーテンボックス、木製格子建具、アルミサッシ。 △FL △FLの改修後Y-Y断面図。既存カーテンレール、既存木製カーテンボックス、木製カーテンボックス新設 OS塗装仕上、遮光カーテン新設(カーテンレール新設)、アルミパネル t=3.0 新設、設備配管貫通、不陸調整板取付、既存アルミサッシ。 △FL		
形状	木製 引き違い格子戸(吊戸)	—	
材質・仕上	ヒノキ CL塗装	既存のまま	
見込	170mm, 70mm	—	
硝子	ステンレス吊金物一式	既存のまま	
建具金物	下枠:ステンレス t=1.5 d=150 ガイド溝付 三方枠:ヒノキ t=30 CL塗装	既存のまま	
備考	カーテンボックス:ヒノキ t=25 CL塗装	既存カーテンボックス:既存のまま 既存カーテン:1ヶ所撤去 木製カーテンボックス新設:OS塗装仕上 カーテン新設:遮光カーテン(カーテンレール新設)	
承認 設計 担当		縮尺 A2-1:50 1:20	工事名称 葛崎西中学校 屋内運動場空調設備整備工事
設計年月日		図面名称 体育館 アリーナ、柔剣道場 建具表(3)	No. A-09
株式会社 進藤設計事務所			



空調設備 天吊用支持架台 詳細図 (1) S=1:

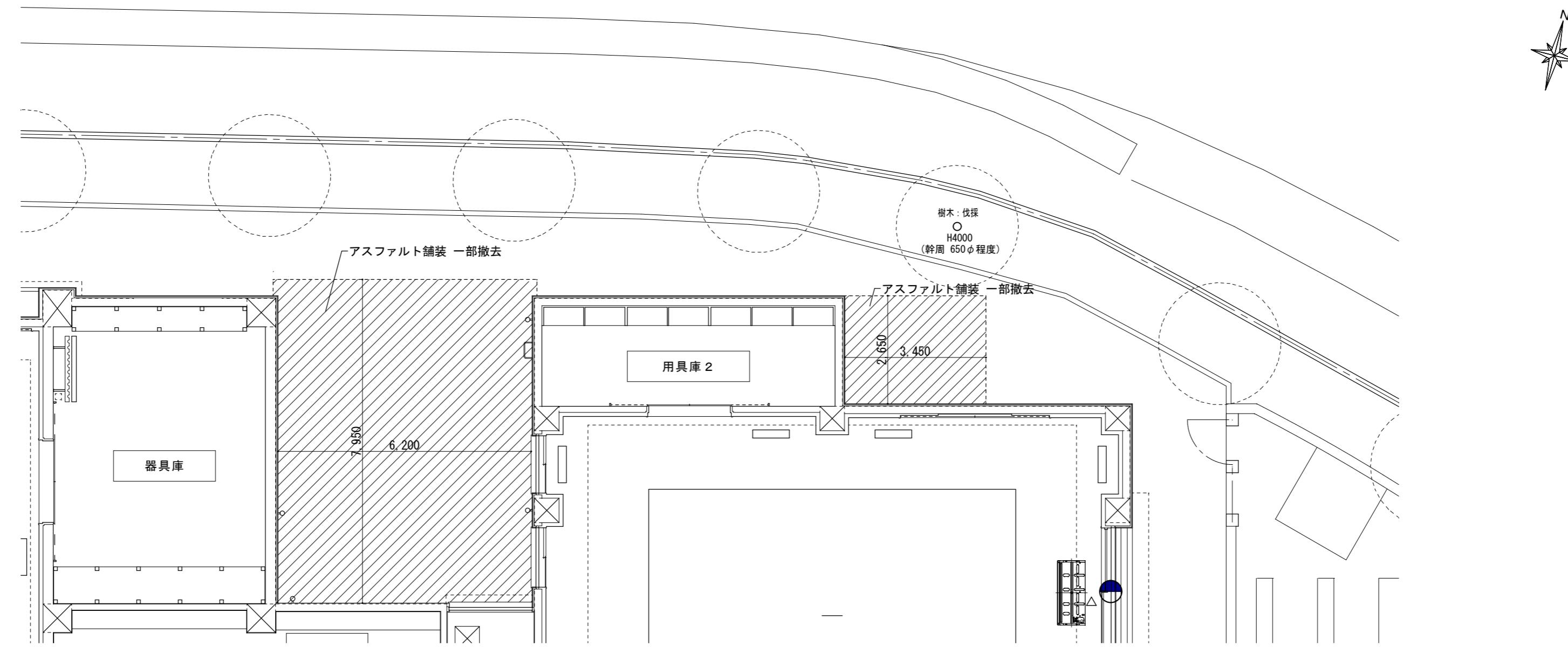
承認	設計	担当		縮尺	工事名称	図面名称	No.
				A2-1:15			
				設計年月日	葺崎西中学校 屋内運動場空調設備整備工事	空調設備 天吊用支持架台 詳細図 (1)	A - 10





屋内運動場 北側外構 既存状況・撤去：植栽 一部撤去・アスファルト舗装 一部撤去

1 : 100



(イ) コンクリート製縁石 ; 120×120×600
(地先境界ブロック、C種)

1 : 20

④ スチールメッシュフェンス : H=1,500 (基礎コンクリート : 180×180×450H 二次製品)

1 : 20

スチールメッシュフェンス扉 : W=1,000 H=1,500 (コンクリート基礎 : 300×300×500H 二次製品)

